

(1) 生産資金融資事業

生産資金の貸出しは、計画目標に沿った生産拡大に必要な措置の一つであり、農業の各分野それぞれで技術普及と合わせた融資プロジェクトの実施を提案したい。融資対象は種苗、肥料や漁船などの調達資金、および養殖池や人工草地の造成に必要な資金である。借入者が資金を他に流用するのを防ぐことと借入金で購入すべき生産財が不足しているという事態も予期しうるため、出来るだけ貸出しは現物の形とするのが賢明であろう。このためには、生産財の円滑的供給を図る措置として、後述する種苗の増殖配布事業や肥料調達のための政策的措置が求められる。また、既存の融資事業では、返済は生産物をもって充当する形をとっており、これは生産物の販路の確保につながることであり、この形をとりつつ秩序ある流通システムの確立を促進していくことが望ましいと思われる。

a. 作物栽培資金融資プロジェクト

単年性作物（甘藷も含め）の計画生産は、現状の指導体制（行政区→県→区・鎮→郷村→農民）で管理できるようであり、1995年までの前期は優良品種、高収量施肥技術の普及を企図し、計画栽培面積目標の50%程度を融資目標の目安とする。1996年からの後期においては、都市化、工業化の進展とともに耕作権の転貸などによる経営規模の増大が予期され、農業生産主体者の資金ニーズも拡大すると思われるので、計画目標の70%を融資目標の目安とする。なお、耕起の機械化も徐々に進むものと推測されるが、目下のところ耕起の機械化が成立する条件は整っていない。また、近い将来においてもこの状況の変化は予期されない。機械化を促進する策はとらず、社会のニーズが生じてきた時点で、耕起に用いる農業機械の購入資金融資を取り上げていくこととする。

多年性作物は、計画目標では前期の栽培面積拡大に重点を置いているので、前期の全拡大面積を融資目標の目安とし（本プロジェクトは1991年より開始するとし、1985～90年に20%の拡大がなされているとの予測から、残る80%の拡大全てを目標とする）後期は拡大面積の20%を融資の目安とする。植付樹の更新は、ゴムの低収性木（実生苗によるもの）など収益性の低いものを除き、生産主体者に資金蓄積があると思われ、制度融資として取り上げるニーズは低い。ここでは拡大面積のみを対象とした。融資の対象は、技術普及の対象者（農墾など国営農場の家庭農場も含める）とし、風害の発生するところでは、防風林の設置を義務づけることも提案したい。対象作物の性格、生産物の流通・加工との関係から以下のように類別したプロジェクト融資を提案したい。

①水稲増産プロジェクト

水稲の増産を図るため技術普及と合わせ、ハイブリット種子と高収量生産に必要な肥料の購入資金を貸与。対象は技術普及の対象者とし、回収は収穫時のもみとする。回収もみをもって非農民労働者（含家族）の食糧に充当する。融資額、融資対象面積率は実施に当たり詳細検討を要するが、ここでは融資額を24元/ムー（種子代全額と肥料代の半分）、融資対象面積率を前期（1991～95年）は計画目標（年平均栽培面積）の50%、後期（1996～2005年）は同70%とした。融資を早作と晩作とで2分の1ずつ実施する場合の短期資金需要（貸出しから回収まで約4カ月、年2回の融資回転率）は、前期（5年）で17,460万元（3,492万元/年）、後期（10年）で47,760万元（4,776万元/年）となる。

②畑作物生産拡大プロジェクト

甘蔗を含めた単年性畑作物の栽培振興を図るとともに生産物の需要家（飼料工場、搾油工場、でんぷん・アルコール工場、製糖工場、外貿当局）への安定供給を企図し、技術普及と合わせ優良種苗と高収量生産に必要な肥料の購入資金を貸与する。対象は技術普及の対象者とし、収穫時に生産物で回収する。融資額、融資対象面積率は実施に当たり、詳細検討を要するが、ここでは融資額を種子代全額と肥料代の半分とし（1作1ムー当たりメイズ24元、ソルガム24元、サツマイモ11元、大豆17元、落花生32元、ゴマ6元、キャッサバ11元、甘蔗80元、甘蔗は植付年次のみ）、融資対象面積率を前期（1991～95年）は計画目標（年平均栽培面積）の50%、後期（1996～2005年）は同70%とした。資金需要（貸出しから回収まで数カ月から1年）は前期（5年）で29,110万元（5,822万元/年）、後期（10年）で89,620万元（8,962万元/年）となる。

③そ菜・瓜類生産振興プロジェクト

そ菜・瓜類の栽培振興・多様化を図り、生産物の島内安定供給を実現するとともに、島外輸移出を拡大する。技術普及と合わせ優良種子と高収量生産に必要な肥料の購入資金を貸与する。対象は技術普及の対象者とし、回収は現金あるいは生産物（作物による）とする。融資額、融資対象面積率は実施に当たり詳細検討を要するが、ここでは融資額を種子代全額と肥料代の半分とし（そ菜類30元/ムー/作、瓜類40元/ムー/作）融資対象面積率を前期（1990～95年）は計画目標（年平均栽培面積）の50%、後期（1996～2005年）は同70%とした。そ菜・瓜類ともに年2回の融資回転率とすると資金需要（貸出しから回収まで数カ月）は、前期（5年）で2,893万

元（578.5万元/年）、後期（10年）で13,235万元（1323.5万元/年）となる。

④果実類生産振興プロジェクト

果実類の生産振興・多様化を図り、生産物の島内供給拡大を実現するとともに、島外輸移出を拡大する。技術普及と合わせ優良種子と高収量生産に必要な肥料の購入資金を貸与する。対象は技術普及の対象者とし、回収は現金あるいは生産物（作物による）とする。融資額、融資対象面積率は実施に当たり詳細検討を要するが、ここでは融資額を苗代全額と未成樹期間の肥料代の一部とし、（1ムー1作当たりパイナップル 177元、バナナ 148元、レイシ 178元、リュウガン 178元、カンキツ 175元、マンゴ 188元、その他 170元）を前期（1990～95年）は計画目標（1985～95年の拡大面積）の80%、後期（1996～2005年）は同20%とした。資金需要は、前期で9,695万元（1,939万元/年）、後期で1,660万元（332万元/年）となる。

⑤薬用植物生産振興プロジェクト

海南島の特産資源の一つである熱帯性薬用植物の栽培振興を図り、国内での生薬原料の安定供給を図る。技術普及と合わせ優良種苗と高収量生産に必要な肥料の購入資金を貸与する。対象は技術普及の対象者とし、回収は現金あるいは生産物とする。融資額、融資対象面積率は実施に当たり詳細検討を要するが、ここでは融資額を種子代全額と未成樹期間の肥料代の一部とし（1ムー1作当たり益智55元、ピンロウ 131元）融資対象面積率を前期（1990～95年）は計画目標（1985～95年の拡大面積）の80%、後期（1996～2005年）は同20%とした。資金需要は、前期で1,580万元（316万元/年）、後期で175万元（35万元/年）となる。

⑥熱帯作物生産振興プロジェクト

熱帯作物（茶を含む）の栽培振興を図るため、技術普及と合わせ優良種苗と高収量生産に必要な肥料の購入資金を貸与する。対象は技術普及の対象者とし、回収は生産物あるいは現金とする。島内での生産物加工および移輸出を促進するものとし、既存作物では加工業への原料安定供給が期待できる。融資額、融資対象面積率は実施に当たり詳細検討を要するが、ここでは融資額を種子代全額と肥料代の半分とし（1作1ムー当たり、茶92元、コーヒー 156元、コショウ 734元、カシュー 18元、カカオ 105元、ヤシ36元、ゴム79元）、融資対象面積率を前期（1990～95年）は計画目標（1985～95年の拡大面積）の80%、後期（1996～2005年）は同20%とした。資金需要は、前期で19,525万元（3,905万元/年）、後期で1,360万元（272万元/年）となる。

b. 大中型漁船新造推進プロジェクト

海面漁業の基本戦略は水深 100~200m水域での大中型漁船による開発に重点を置くことである。大中型漁船による漁撈振興には、このクラスの漁船保有が極めて少ないため、漁船新造が必要であるが、新造には中型船で（30~40トン、80~120馬力級）10~13万元/隻、大型船（200トン、700馬力級）で80万元/隻の費用がかかり海面漁撈の主体者である漁民の資金力をはるかに上回る。小型漁船等での経験を有する漁民グループ等を対象に新造資金を貸与することは極めて有益な振興策であり、大中型漁船の新造資金融資プロジェクトを提案したい。融資額、融資率は実施に当たり詳細検討を有するが、ここでは融資額を新造費用の全額とし、融資対象を海面漁業の計画目標を達成するように検討した新造計画の全て大中型船とした。資金需要は前期（1988~1995年）で10,140万元、後期（1996~2005年）で9,000万元の長期貸付資金が必要となる。

c. 養殖資金融資プロジェクト

内陸の水資源や沿岸の潮間帯、内海の賦存状況から海南島の養殖適地は豊富といえよう。これらの適地を活用した養殖事業を振興するため技術指導とともに必要となる養殖池造成や網いけすの設置などの資金を融資する事業を提案したい。対象は技術普及の対象者とし、回収は現金あるいは生産物とする。融資額、融資率は実施に当たり詳細検討を要するが、ここでは融資額を養殖池、網いけすなどの造成・購入費用の全額とし、融資対象を淡水養殖、海水養殖の計画目標を達成するよう検討した養殖計画のうち淡水養殖では淡水魚養殖、沼エビ養殖、網いけす養殖、海水養殖ではエビ、カニ、オゴノリ、貝類、石斑魚の養殖を取り上げ、それらの全面積を対象とした。前期（1988~95年）で54,500万元（6,813万元/年）、後期（1996~2005年）で19,800万元（1,980万元/年）の長期貸付資金が必要となる。

融資プロジェクトは①淡水養殖振興事業と②海養殖振興事業とに区別し、事業概要を付属資料に示した。

d. 人工造林推進プロジェクト

人工林については必要とされる防風防護林、水源涵養林の設置および林業適地への造林は2005年までに終了することが目標である。既存人工林の再造林も含めて年間造林・伐採面積を漸増する形（方正林）で計画すると、年間平均約100万ムーの造林が必要となる。これは六・五計画（1981~85年）で達成した319万ムー（年64万ムー）の拡大スピードを上回るものである。この目標達成には、造林の主体者（農民、集体・国营経営

体)が必要とする苗、肥料などの安定確保が求められる。林業当局としては、いつ、どこで、誰が、どれだけの規模で、どんな樹種の造林を進めるかについての計画に基づき、必要生産剤の確保のための資金の供給を図っていくことが目標達成のポイントとなろう。資金手当とともに反面、前述したように優良種苗の増殖配布事業や造林用肥料の確保といった努力も求められる。

ここでは、優良種苗の配布を含めた技術普及と合わせて行う造林資金を融資する事業を提案したい。融資対象は造林の主体者である農民や集体所有・国営の林場・農場（あるいは家庭包承制で細分化された林場・農場）とし、回収は生産木材とする。融資額、融資率は実施に当たり、樹種別、対象地別（水源涵養地、防護必要地、林業適地など）に詳細検討を要するが、ここでは海南島で最も広く普及しているユーカリの造林に必要な苗代12元（国営林場でのムー当たり費用、以下同じ）、機械整地代28元、肥料代55元合わせて95元を融資額とし、融資対象面積は計画目標の全面積（再造林も含める）とした。前期（1988～95年）で59,850万元、後期（1996～2005年）で125,875万元の長期貸付資金が必要となる。

e. 畜産振興プロジェクト

畜産開発の基本戦略の一つは優良家畜の導入と、それに付随した栄養価の高い飼料による飼養効率の改善、飼育環境の改善（小家畜の庭先飼育から畜舎等での舎飼いへの移行等）など全般的な近代化にある。家畜は常に飼育者と親しんでいることもあり在来種から優良品種への転換は、農作物のように容易には実現しにくい。モデル飼育事業による展示、普及員によるガイダンスが必要となり、これらを今後進めていくことになるが、振興策の目玉として優良品種導入による生産事業希望者に対し初期投下資金を貸付ける事業を提案したい。融資額、融資率などの条件は実施に当たり詳細検討を要するが、融資対象と融資額を肉牛飼育 1,800元/頭（草地造成、雌牛購入、人工受精にかかる費用の70%）、酪農 6,700元/頭（草地造成、乳牛購入、畜舎等建設、搾乳・貯乳機器購入、農機・車両購入にかかる費用の90%）、養豚 1,000元/頭（母豚購入、畜舎等建設、人工受精器具購入、精液購入にかかる費用の90%）、食肉養鶏 2,700元/100羽（ヒナ購入、畜舎等建設にかかる費用の90%）、採卵養鶏（養鴨） 4,000元/100羽（ヒナ購入、畜舎等建設にかかる費用の90%）、養鴨 1,600元/100羽（ヒナ購入、畜舎等建設にかかる費用の90%）とした。融資対象数を前期（1991～95年）で1995年の計画目標の飼育頭羽数の0～10%、後期（1996～2005年）で2005年目標の10～90%とした。前期で14,779万元、後期で83,026万元の長期貸付資金が必要となる。

(2) 優良種苗増殖配布事業

種苗など生産材料は直接的に生産物の資質を左右するものである。優良品種の増殖配布は他の生産材と区別し、生産振興策の一つとして力を注ぐべきものである。以下のプロジェクトを提案したい。

a. 作物優良種苗増殖配布プロジェクト

地域に適した作物品種の優良種苗供給体制を確立する。農業当局の種苗生産調整機能を強化するとともに、既存の種子公司の活動を活発化して種苗の安定生産を図る。地域ごとの奨励品種は農業当局が試験研究機関と協議して決め、種子公司が国営農場、南繁育種農家などに委託して生産し、生産種苗は会社が販売する。行政区・自治州の既存会社の設備投資に 330 万元、各県の既存会社の設備投資に 690 万元、全体の操業開始時（苗の生産配布は本格的取組みとなる）の繁殖母本の購入費など創業資金として 80 万元、合わせて 1,100 万元の投資額となる。早期着手が好ましく、1988、1989 両年で 550 万元ずつ投資する。

b. 養殖種苗増殖配布プロジェクト

養殖面積の急拡大に対応できる種苗の供給体制を確立する。既存の人工孵化施設の規模拡大を図るとともに養殖適地での新設を行い希望者に販売していく。淡水魚の孵化施設は水産局所管のものが 36 カ所にあり、現有規模が 1995 年までの需要に応ずることができる。後期（1996～2005 年）において、これら施設の規模拡大（4,000^m水槽容積、投資額 360 万元、年平均 36 万元）を図っていく。沼エビは人工孵化による種苗生産が全く行われていない。前期（1988～95 年）に 4 カ所で 2,000^m規模（160 万元の投資、年平均 20 万元）の孵化施設を建設する。エビは墨吉エビを中心種とし、前期（1988～95 年）に 6 カ所の既存施設の拡大と 5 カ所の新設（合わせて 8,800^mの水槽容積、投資額 704 万元、年平均 88 万元）を図る。後期（1996～2005 年）には 6 カ所での規模拡大（2,200^m、176 万元、年平均 35 万元）を行う。

c. 林木優良種苗増殖配布プロジェクト

林木の優良種苗の増殖配布は未着手の部分であり、急拡大を計画する人工造林推進に欠かせない事業である。計画目標では 2005 年までの人工造林完了を目途としているが、森林は遠い将来にわたり維持していくべきものであり、この分野での本格的な取組みが求められる。海南島の自然にあった樹種（品種）を選びその種子の増殖を図っていく林

木育種場の建設と造林事業地の近くに配置し優良種子を用い健苗を育成・配布する苗圃の設置を内容とする事業を提案したい。林木育種場は、育苗圃、採取林などからなり臨高県に建設（1991年、投資額85万元）を予定する。苗圃は各区・鎮に設置（1988～90年）する。国営農場や中核農民に苗生産を委託する形（種子を買い苗を育て売る独立採算事業）での運営とし（苗圃造成費のみ政府が負担、全島で15万元の投資）、区・鎮の林業普及スタッフ（当面は栽培農業のスタッフが兼務する）が、鎮の造林計画に合わせ、生産・配布を計画的に管理する。なお、林木育種の成果は短年月では期待できないので、当面は大陸南部を含め各地の優良樹より採取した種子をもって苗生産を行うことになる。

d. 優良家畜増殖配布プロジェクト

生産性の低い在来家畜種の優良品種への転換ニーズに応えるため、優良育種の増殖配布体制を確立する。人工受精の推進（肉牛、乳牛、豚）と優良家畜の配布を行うため、種畜場（肉牛、乳牛、豚、家禽は各地域に山羊は島で1カ所）としての機能を畜牧場などの既存の政府所管生産機関に新設するとともに県レベルでは普及研究センター（後出）に人工受精器具や家畜飼育施設を装備する。種畜場の設備投資に2,110万元、県レベルでの設備投資に595万元、合わせて2,705万元の投資額となる。早期着手が好ましく1988、1989両年で50%ずつ投資する。人工受精、家畜配布は有償とし事業に採算性をもたせるものの初期投資がかさむことと公共的な性格が強いので政府事業とする。

4-2-2 試験研究・普及拡大事業

新技術の開発や適応品種の選定などを行う試験研究機関の役割は重要である。農業4分野では栽培農業の研究体制が最もよく整備されているが、それでも資金や人材が足りずに今一步のところでもとまった研究ができないという事情にある。他の3分野でのこの状況はさらに深刻である。また栽培農業の分野では所属の異なる研究機関の間での連絡は必ずしも十分とはいいがたい。このような状況の改善は、施設の拡充、人員の増員とともに栽培農業分野では相互調整が必要である。

研究の成果がスムーズに生産者に伝播され、また現場の問題点が研究に反映されるには研究スタッフと普及スタッフとの密な連携が大事である。この点で、試験研究機関が普及の拠点機能を有する農業局傘下の現状の体制を大農業全体に広げていくことを目指すべきであろう。また、融資事業が本格的に開始されると鎮レベルでの普及活動がより一層重要

になっていくので、鎮レベルの技術普及員の増員と質の向上を進めていくことになる。

技術普及の恩恵を受けるべき末端生産者は専業化とともに経営多角化の方向も歩んでいる。限られた土地を目先の損得で多角的活用を図っていくと、良質水田を養殖池としたり、作物栽培適地での造林など無秩序な土地利用が行われがちである。こうしたところへ栽培、畜産、水産、造林など農業各分野がそれぞれの立場で計画を遂行したり、普及活動をするると不適正な土地利用をさらに助長するということもありうる。地域の実態に合った農業の展開を図るには大農業という立場で各分野を調整・統括する機能が求められる。

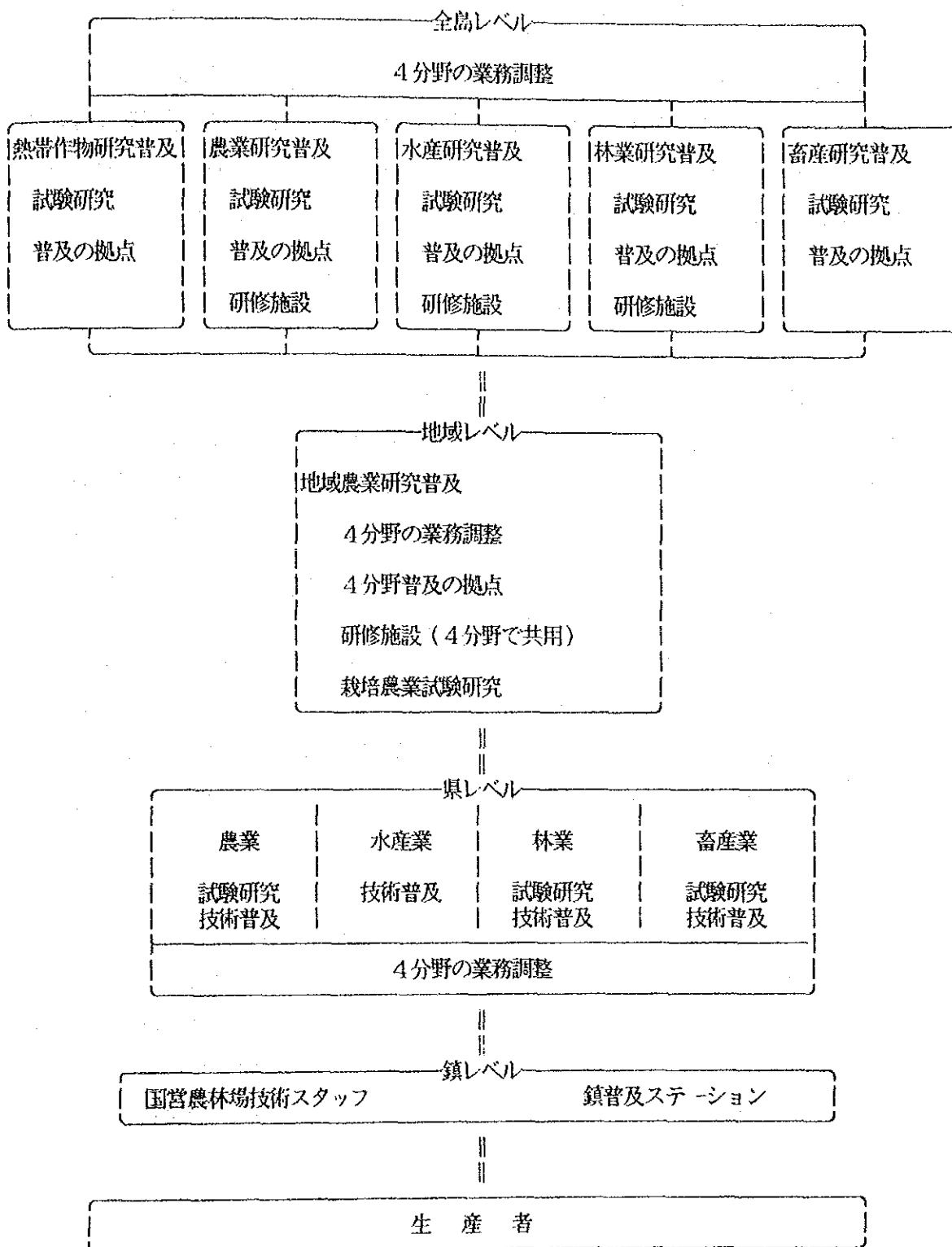
以上の点を踏まえ既存の施設・機構を生かしつつ試験研究、普及教育の拡大にかかわる事業を提案した。

(1) 試験研究・普及体制強化事業

以下に示す基本方針をもって試験研究・普及体制を強化することを提案する(図4-6参照)。

- 地域レベルの機関(農業自然環境の差異から北部、西北部、西部、東部、中部、南部の6地域区分)を除き新たな施設の設置は極力さげ、既存施設の拡大、研究スタッフの増員を行う。
- 現状の研究内容、スタッフの陣容等を勘案し、島全体(栽培農業は地域全体も)を統括する機能を既存研究機関に持たせる。
- 全ての研究機関に普及の拠点機能を付与し、普及スタッフを配備する。普及スタッフに対する技術的ガイダンスは当該研究機関の研究スタッフが当たる。地域以下のレベルでは極力農業4分野の普及拠点を同一施設に置き相互調整を図る。
- 普及・技術行政スタッフ、中核農民等の再教育・研修を実施するため、島全体、地域レベル(農業4分野で共用)の研修所を研究機関に併設する。教育は、当該機関の研究・普及スタッフが担当する。
- 県農業科学研究所を県農業研究普及センターとし、栽培農業の試験研究を強化するとともに、県レベルの畜産研究、林業研究の施設のない県は同センターに新部門として新設する。また、農業4分野の普及業務を調整するための普及拠点を置く。
- 鎮レベルでの普及に重点を置き、農業4分野の普及拠点を同一施設とする。農業局傘下の既存拠点施設を拡充するとともに、拠点施設のないところは新設する。普及員を

図4-6 試験研究・普及体制強化事業



増員する（2005年で15名／鎮を目指す、栽培10名、畜産3名、林業1名、水産1名を目安）。

a. 全島レベル調査研究・普及体制強化プロジェクト

①熱帯作物研究普及センター

華南熱帯作物科学研究院（儋県、宝島）を全島の熱帯作物試験研究の統括機関とする。研究業務を拡充し、地域レベルの技術普及活動を統括する普及部門を新設する。研究施設拡充と普及部門施設の増設で100万元の投資。熱帯作物の栽培拡大に対応するため1990年に実施する。

②農業研究普及センター

行政区農業科学研究所（海口市）を全島の農業試験研究（熱帯作物を除く）の統括機関とする。研究業務を拡充し、地域レベルの技術普及活動を統括する普及部門を新設する。また、地域・県の普及・技術行政スタッフの再教育・研修のため研修所（熱帯作物、畜産分野も共用）を新設する。研究施設拡充と普及部門の増設で100万元、研修所建設で300万元、合わせて400万元の投資。拡大農業生産に対応するため1991年に実施する。

上記以外にも薬用植物の利用開発についての研究や農産物加工全般にわたる技術開発なども研究項目として重要である。これらは農業以外の部門の取組みであり、効率的な技術開発が行われることを望むものである。

③水産研究普及センタープロジェクト

行政区水産科学研究所（海口市）を全島の水産試験研究の統括機関とする。生産の急拡大を期する分野であり、研究業務を拡充するとともに水産物加工の研究部門を新設し、地域レベルの技術普及活動を統括する普及部門を新設する。また地域・県の普及・技術行政スタッフ等の再教育・研修のため研修所を新設する。研究施設拡充と普及部門の増設で600万元、研修所建設で200万元、合わせて800万元の投資。養殖の急拡大に対応するため1988年に実施する。

④林業研究普及センター

行政区林業科学研究所（琼山県府城に移転予定、屯昌県で楓木の旧施設は試験場となる）を全島の林業試験研究の統括機関とする。既存研究業務を拡充し、地域レベル

の技術普及活動を統括する普及部門を新設する。また地域・県の普及・技術行政スタッフの再教育・研修のため、研修所を新設する。研究施設と普及部門の設置で 200 万元、研修所建設で 200 万元、合わせて 400 万元の投資で 1989 年に実施する。

⑤畜産研究普及センター

行政区畜牧獣医科学研究所（琼山県、府城に移転予定）を全島の畜産試験研究の統括機関とする。既存研究業務を拡充し、地域レベルの技術普及活動を統括する普及部門を新設する。研修所は農業研究普及センターの施設を共用する。研究施設移転拡充と普及部門の設置で 200 万元の投資で 1992 年に実施する。なお海南農墾局畜牧獣医研究所（海口市）は分析センターとして自治州畜牧獣医研究所は南部試験場として機能させる。

⑥特定試験研究

既存の特定作物の研究機関を全島レベルでの特定試験研究所とし、規模拡充を図る。このためのスタッフ増員施設増設、機械設備導入を行う。対象は、以下のとおりである。

- 1) 華南熱帯作物科学研究院ヤシ試験場（文昌県城文平坂）でのヤシ
- 2) 中国医学科学院薬用植物資源開発研究所（万寧県興隆）での薬用植物
- 3) 海南農墾局ゴム研究所（文昌県美文）でのゴム
- 4) 海南農墾局農業科学研究所（海口市秀英）での水稲、食糧作物
- 5) 通什農墾局熱帯作物研究所（保亭県南郊）での熱帯作物
- 6) 海南自治州水稲品種資源所（通什市）での水稲
- 7) 海口市農業科学研究所（海口市秀英）での野菜
- 8) 海南行政区腰果豊産研究センター（樂東県仏羅）でのカシューナッツ
- 9) 琼山県水果研究所（琼山県永興）での果樹
- 10) 儋県花生科学研究所（儋県中和）での畑作物
- 11) 熱帯林業科学研究所尖峰嶺試験場（樂東県尖峰嶺）での林木

概算投資額は 1 研究所 50 万元とし、合計 550 万元。実施時期は 1993 年（各分野総括機関の拡充のあと）。

b. 地域レベル調査研究・普及体制強化プロジェクト

各地域にある適当な既存研究機関の研究業務を拡充し、栽培農業分野の地域試験研究

の統括機関とする。栽培農業に畜産業、林業、水産業も合わせ、県レベルの技術普及活動の統括と分野間調整機能をもつ普及部門を新設する。また、鎮レベルの普及スタッフおよび中核農民の再教育・訓練のための研修所を新設する。地域農業研究・普及センターと想定する既存施設は次のとおりである。

北部地域	海南農墾局熱帯作物研究所（定安県黄竹）
北西部地域	儋県農業科学研究所（儋県）
東部地域	華南熱帯作物科学研究院万寧興隆試験場（万寧県興隆）
西部地域	東方県農業科学研究所（東方県）
南部地域	三亜市農業科学研究所（三亜市）
中部地域	琼中県農業科学研究所（琼中県）

概算投資額は研究施設拡充で 1,200 万元。普及部門設置で 120 万元、研修所建設で 900 万元、合わせて 2,220 万元。実施時期は 1991～95 年とする。

c. 県レベル調査研究普及体制強化プロジェクト

既存の調査研究機関の研究業務を拡充するとともに、畜産業、林業分野の県レベルの研究施設のない県（畜産は琼海など 7 県、林業は臨高県）は栽培農業施設内に新設する。また、4 分野の鎮レベルの技術普及活動の統括と分野間調整機能をもつ普及部門を新設する。概算投資額は、既存分野の研究施設拡充で 1,075 万元、新規分野の研究施設建設で 800 万元、普及部門設置で 255 万元、合わせて 2,130 万元。拡大生産に対応するため 1991～95 年に実施する。

d. 鎮普及体制強化プロジェクト

農業発展のカギは鎮（区）における生産者支援業務の拡大にある。鎮は、旧人民公社と同一の土地区域からなる末端行政単位である。一つの鎮は平均して約 5,000 人の農業労働人口を擁しており、人口規模からみると農墾国营農場に匹敵する。鎮では副鎮長が主務する農林水弁公室（小さな鎮では副鎮長が兼務する農業助理というポスト）が農業行政に当たっている。今後は生産拡大にともなう業務増加が予期され人員増が求められるが、人材不足という海南島共通の問題が横たわっている。したがって鎮レベルの普及は、技術の伝播にのみとどめず資材調達・融資のアドバイスなど鎮政府の末端行政業務を技術的に補佐することまで業務を拡大すべきであろう。

鎮レベルで普及員を配置しているのは目下のところ農業局だけであり、栽培農業分野

の人員増に加え他の分野でも必要な鎮への普及員配置を行うとともに大農業の立場から4分野を調整・統括する機能も合わせもたせることが重要である。鎮の普及員数の増加は2005年で15名／鎮程度を目指す（栽培農業10名、畜産3名、林業1名、水産1名が目安）。また、普及の拠点施設は、農業局傘下のものが181の鎮にある。農業局傘下のものを4分野共用施設としていく。施設のない鎮（約130）に新設するとともに既存施設を拡大していく。概算投資額は新規（1991～95年）で1,300万元、拡充（1991～95年）で905万元である。

（2）拡大研究事業

試験研究体制の強化により研究業務の拡大充実が期されるが、戦略的に取り上げていく研究項目について提案したい。

①有望作物等探索

諸外国や大陸各地から有望作物等を導入し、海南島での生産可能性を検討する。既存施設や計画する施設を用いて行う。導入費用と試験栽培等の設備費用として80万元を充当する。実施は1988～95年までとし年10万元の予算のうち半分を外貨とする。

②植物繁殖研究

ゴムや水稲の育種研究でこれまで培ってきた技術を生かし、他の作物も研究対象に加え、将来のバイオテクノロジー産業の振興を期する。既存施設や計画する施設を用いて行う。設備導入などの費用として160万元を充当する。実施は1988～95年までとし、年20万元の予算のうち半分を外貨とする。

③ポストハーベスト技術開発

農産物の自由流通が進むと、これまでの重量だけでなく製品のサイズや品質も価格決定要素として考慮されるようになる。農産物の場合、不適當な生産物の収穫後処理が品質を低下させていることが多い。収穫後処理の適切な技術を普及するために、海南島の実情に合った形での技術開発を行う。熱帯作物については華南熱帯作物学院、その他の作物は海南行政区農業科学研究所が実施する。施設導入などの費用として50万元を充当する。実施は1990～95年までとし、設備導入は1991年に行う。

④水産加工研究

水産物の生産拡大にともない必要となる加工技術の開発研究を行う。海南水産研究所の業務拡大とし、概算投資額は冷凍工場、飼料工場、研究施設・機材の新設・導入で500万元、建設は1996年とする。

⑤熱帯野生動物増殖研究

熊、蛇、穿山甲、毛鷄など海南島特有の野生動物の経済的価値は薬用、食用等の利用において高い。一方、滅亡を危惧する向きもあり、これら野生動物の繁殖生理を把握し増殖法を確立することは意義が大きい。既存施設や計画する施設を用いて行う。設備導入などの費用として50万元を充当する。実施は1990～95年までとし、設備導入は1991年に行う。

(3) 家畜飼育パイロット事業

生産者の慣習・伝統の保持は新技術導入のさまたげとなる。特に畜産分野では強い。優良品種導入のニーズの高い肉牛飼育、酪農、養豚、食肉養鶏、採卵養鶏、食肉養鴨の分野において、優良家畜導入のモデル事業を実施し技術的な実証例を示すとともに、畜産物の安定供給にも資する。各県（肉牛飼育、酪農は地域に）に1分野1カ所ずつのモデルを設置するとし、適当な先行事業の存在する地域でそれを積極的に展示していく。概算初期投資額は肉牛飼育（新設3カ所）で120万元、酪農（2カ所）で162万元、食肉養豚（17カ所）で51万元、食肉養鶏（17カ所）で51万元、採卵養鶏（17カ所）で77万元、食肉養鴨（17カ所）で34万元、採卵養鴨（17カ所）で77万元、合わせて572万元となる。優良品種増殖体制の完成期より着手する（1991～95年）。

(4) 人材育成事業

研究・普及・行政スタッフの人材育成のため農業教育機会の拡充を図る。大学教育では、2005年までの農学部卒業生数（農業4分野合わせ）を15,000～20,000名を目途に既存2大学の拡充と2大学農学部の新設を行う。高等中学教育では2005年までの農業高校卒業生数（農業4分野合わせ）を10万人を目途に農業高校の拡充を行う（表4-2参照）。

表4-2 大学教育の拡充=定員数の増加計画

(単位：名)

	1985年	1990年	1995年	2000年	2005年
華南熱帯作物学院	1,219	1,500	2,000	3,000	4,000
海南大学農学部	489	700	-	-	-
海南農学院	-	-	1,000	2,000	3,000
三亜大学農学部	-	-	400	1,000	1,500
合計	1,708	2,200	3,400	6,000	8,500
大学教育全体に占める率		24%	21%	17%	15%

4-2-3 基盤整備事業

農業の生産基盤整備は、開発の推進に欠かせない事業項目である。土地利用の外延的拡大に関するものとしては、荒地荒山など未利用地を利用するための農地造成、草地造成や造林地準備（植付前の準備作業）および養殖池の造成などがあり、草地造成・造林地準備、養殖池造成は生産振興事業での融資対象として含まれる。土地生産性の向上に関するものとしては、灌漑排水工事や土壌改良などがあり、広域的な灌漑排水事業は「水資源・治水・利水開発計画」で取り上げられる。利用の転換にともなうものとしては、畑地の水田化（あるいはその逆）や低収位水田の養殖池への転換といったことがあげられる。また、関連施設建設に関するものは漁港、倉庫、道路など多岐にわたるが、農業部門で取り上げるべきものは漁港とそれに付随する施設建設がある。基盤整備にかかる事業として以下のものを提案したい。

①農地造成プロジェクト

荒地の耕地化（畑・水田）および畑地の水田化にかかる費用の長期低利条件での融資は、土地の効率的利用を図るのに有意な策である。荒地開墾は畜耕では困難な深耕が必要であり、荒地開発の権利を有する生産者が機械力を持たない場合は融資を得て機械開墾作業を適当な機関（国営農場や農業局傘下の機耕隊など）に委ねることになる。造成費用は、荒地の畑地化で40元/ムー（条件により30~50万/ムー）、水田化は荒地の場合で900元/ムー（800~1,000元/ムー）、畑地の場合で200元/ムー、両者平均して500元/ムー程度とされている。フレーム目標に沿った造成を行うとし、前期（1988~95年）で畑地化は104万ムー、水田化は27万ムー、後期（1996~2000年）で畑地化は86万ムー、水田化は26万ムーと計画する。融資額、融資条件は

実施に当たり詳細検討を要するが、ここでは奨励度を高め造成費用全額を融資基準額とし、10年据置後5カ年均等返済とした。実施は総括を農業当局が担当し、融資は大農業開発金融制度によるものとする。融資実行のための資金需要は前期17,660万元、後期16,440万元となる。

なお、天水田の畑地化については事業提案はしないが、排水、深耕による鍬床の膨軟化、有機物の多用などが求められることを留意しておく。

②末端灌漑機械整備プロジェクト

海南島の地下水資源は潤沢であり、計画灌漑の受益地以外では重要な農業用水源であるが、地下水利用は資金がかさみ普及率は極めて低い。また、用水源はあるが、重力灌漑では限られた面積しか灌漑できないという事情のところも多い。灌漑による拡大農業生産の安定化は、広域的なダム・水路の建設とともに、地下水利用の促進と灌漑効率の良い散水灌漑などの普及にも力を注いでいくべきである。削井や散水灌漑機械の購入に対し、資金融資を行う事業を提案したい。融資は大農業開発金融によるものとし、事業の総括は農業当局（あるいは水電局）が担当する。融資額、融資条件は実施に当たり詳細検討を要するが、ここでは標準的とされる費用（削井と揚水ポンプ設置でムー当たり200元、スプリンクラー灌漑設備導入でムー当たり400元）の100%を融資基準額とし、（10ムー以上の事業のみ対象とする）、5年措置後5カ年返済とした。1991年より15年間毎年5万ムー（それぞれ25,000ムーずつ）を融資目標とする。年間資金需要は1,500万元となる。

③漁港および関連施設整備プロジェクト

海面漁業の開発に対応して漁港の整備（岸壁、防波堤の新設、拡充など）およびそれに付随する冷蔵庫等の施設や漁船修復施設の整備が必要となる。島内籍大中型漁船の操業は1990年以降となるので1988～90年は氷などの補給状況が比較的良好で島外船の多い海口、清瀾、八所、新村の4港、1991～95年には優良漁場に近接した漁港10カ所の整備を行い増加する島内大型船の便宜に供する。また、冷蔵庫等整備は11カ所（うち9港は漁港整備の対象港）で行い、1991～95年間に全体で325トン/日の製氷施設、95トン/日の冷凍施設、2,750トンの冷蔵施設、2,750トンの貯氷施設を新設する。また漁船修理施設は、中規模を三亜、白馬井、清瀾に、小規模を新村、八所、新盈に設置する。事業は漁港整備は水産当局が政府事業として実施するが、冷蔵庫等整備と漁船修理施設は独立採算事業として政府出資の会社方式で運営する。概算投資

額は表4-3のとおりである。

表4-3 漁港および関連施設整備プロジェクト概算投資額

(単位：万元)

	1988～1990年	1991～1995年	1995～2000年
漁港整備	205	767	
冷蔵庫等整備		1,630	
漁船修理施設整備			600

4-2-4 開発支援にかかわる事業、措置

これまで提案事業を生産振興、試験研究・普及教育、生産基盤整備に類別して記述してきた。本項では、記述類別事業に含まれない事業や取るべき措置などについて提案する。

(1) 開発サービス事業の促進

生産材の安定調達・輸送および生産物の集荷・輸送は農業生産の拡大とともに重要な業務となる。既存の流通経路が確立されている資材は、それを拡充する形でよいが、養殖の種苗や飼料など新しい品目はその調達までも合わせ考えると新たな流通機構が必要となる。生産物の集荷・運輸は現状では外貿系統、商業系統、熱帯作物局系統などがそれぞれのルートで行っているが、これも既存経路の拡充とともに新しい集荷・運輸体制が必要となるものもある。また集める立場の経路の充実とともに生産・出荷する側の運輸力装備も促進されるべきことである。流通・運輸業務は収益性の認められる事業であり、生産・出荷業者のトラック購入などの資金借入に保証をするなど奨励措置が求められる。

a. エビ養殖支援プロジェクト

養殖分野での新しい流通機構の必要性を上述したが、養殖のなかでもエビ養殖業は急拡大が期待されており、政府主導の事業設立を提案したい。事業概要は①各地に必要な種苗・飼料を政府種苗場、飼料工場（島内外）より調達し、必要な時に供給する、②生産物の計画的な集荷と加工場、市場への輸送、③輸送に必要な氷を製造する、④種苗を中間育成して強い種苗にする、などで全島を対象として活動し各業務に適正な手数料を課し収益とする。事業運営は政府出資の会社方式とする。1991～95年までの間に業務体制を整備する。概算投資額は700万元である。

b. 島内加工の振興と流通サービス事業の促進

農産物の生産拡大は加工原料の増大という点で加工業拡大、新設の条件を高める。「鉱工業開発計画」部門でふれたように加工業の振興には力を注いでいくべきである。農産物加工の現有施設は小規模な施設が多いが、これらを総合して大型化したり、規模の大きい工場の新設が求められる。なかでもヤシの搾油、紙・パルプの生産などは経済的な規模水準があり、各地の生産計画を把握しつつ立地や規模を検討しなくてはならない。ヤシの搾油は数万トンの規模でないと経済効率が低いので東海岸に1カ所あれば将来の生産増に対応できる。紙パルプ工場も経済的規模を考慮すると多数の設置は不必要である。

良質加工品の製造には、良質原料の調達が求められ、等級区分して原料を調達すべきである。等級区分は価格に反映されるので、買付時に等級付しなければならず、これには専門知識をもった人材が必要になる。また、工場の安定操業には広い地域から計画的に原料を集めることも求められるので、専門的な集荷業務が必要となる。このような事業に対しても政府が設立時の操業資金を低利長期条件で融通するなどの奨励措置が望まれる。

(2) 情報ネットワーク建設

経済体制改革の一環として生産・流通の自由化措置がとられてき多くの農産物や生産資材の価格は需給バランス等により変動するようになった。こうした状況の中では市場での生産物入荷状況や価格の情報は、特に野菜や生鮮食品の生産者にとって有益である。流通業者にとっても、生産地での生産・出荷状況の把握は事業展開を有利にする。また、新しい技術や生産資材の価格などについての情報サービスも生産者にとって豊富であればあるほどよい。

海口に情報収集の拠点を設け、各地から情報を集めるとともに伝達もする。鎮をもって情報収集・伝達の末端とするのであれば、現存する海口からの電話網を拡充すれば、ある程度の機能は果たせる。さらにラジオ、新聞等のマスメディアを用いれば情報の伝播はより広く達成しうる。大陸の農業先進地域では、省レベルの情報ネットワークが整備されつつある。琼山、文昌、琼海では、すでに養殖情報サービスセンターが設立されつつあるようであり、これを全島レベルに拡充するとともに、他の分野や総合した形としても情報ネットワークを作り上げていくべきであろう。

(3) 資機材の安定調達

既述してきたように農業の拡大安定生産には化学肥料、農薬、飼料などの安定供給が不可欠である。これらの生産・流通は工業・糧食・商業の各部門が担っており、部門の利益のみを追及せずに関係部門が一丸となって取組む必要がある。

化学肥料は尿素83万トン（1995年以降）、過磷酸石灰10万トン（1990年以降）が目下の島内生産計画である。これら肥料が安価で島内利用できるように政策措置を望むものである。特に尿素は計画商品であり、自主的な流通は、自主的な資金調達を意味し（中央の資金に依存する分だけ、全国への分配尿素として扱われる）、この点で中央の優遇的措置と海南島政府自身の資金調達面での努力を期待するものである。

開発目標達成のための肥料必要量（概算）は表4-4に示すとおりであり、尿素は移出余力を生じる。過磷酸石灰はこれまでの移入（約8万トン）の継続さらには拡大を工場建設後も期待したいところである。問題はカリ肥料であり、1985年の施用実績はわずかに1.2万トンにすぎない。カリ肥料は国内の供給体制が弱く移入増があるとしても多くは期待できないので輸入が必要となる。加工品も含め農産物輸出に課徴金を課して、カリ肥料輸入の外貨に充当するような制度の設立を提案したい。

表4-4 肥料必要量

(単位：万トン)

	1985年施用実績 ¹⁾	1995年概算必要量 ²⁾	2005年概算必要量 ²⁾
窒素肥料（尿素）	14.95	42	65
リン肥料（過磷酸石灰）	7.82	40	60
カリ肥料（塩化カリ）	1.23	19	28

注：1）施用実績は海南国民経済・社会統計資料によるもので、上記の他に混合肥が1.97万トンと示されている。

2）概算必要量はN、P、K3要素必要量を上記カッコ内の3種の肥料で換算したものの。

肥料・農業の施用は多ければ多いほど良いというものではない。化学肥料の多用は地力

の低下や土壌障害の原因となり、農薬の不適正な使用は経済的にも生態的にも好ましいものではない。地力増進効果のある有機質肥料の多用、緑肥作物のすき込み、豆科作物との輪作などを十分に行いつつ最低限必要な化学肥料を使っていくことを普及のポイントとすべきである。土壌中の有機物が多いと病虫害の発生も少ないし、干ばつにも強い。

また、飼料は畜産向けについては、畜産の近代化とともにその需要が増大する。養殖飼料については養殖面積の急拡大が1995年まで計画されており、需要も急増する。養殖池を造成したが飼料がないという状況も地域により既に生じており、飼料の安定調達は重要課題といえよう。公司方式による飼料工場の新設や既存工場の設備改善を促進すべきである。飼料の原料となる農産物や油粕など加工工場副産物の生産拡大も見込めるが、魚粉（中国は輸入国）は養殖飼料だけでも2005年で約10万トン（混入率を40%として）の需要と予測されるので、これだけの量の島内生産はカリ肥料と同様に輸入の道を拓いていかざるを得ない。養殖生産物は輸出が期待できるものが多いので、カリ肥料と同様に輸出課徴金をもって魚粉輸入外貨とする制度を提案したい。

（4）価格安定措置

生産量を確保していくには、生産者の利益を保証するような安定価格の設定が求められる。また、価格変動による生産意欲の減退を防ぎ生産を安定させるために、価格の変動幅の縮小は効果がある。ゴムのように政府の助成を要し、最終消費者価格にまで連動する形ではなしに、好況時に流通段階で課徴金を徴収し、安定基金として積み立て、価格低落時に助成金として放出する価格安定基金のような制度は検討に値しよう。また島内や地域で無為に価格競争がおきかないような生産面積のコントロールも配慮すべきであろう。

（5）生産者の連合促進

野菜や果実類は、経済の進展とともに大陸の都市部での消費拡大が大きく見込めるので、端境期の出荷など消費者ニーズに照準を合わせた生産拡大に期待がもてる。大陸の都市の食品会社などの需要先と直接契約を結び計画的に市場を開拓していくべきと考える。需要先とあらかじめ量と価格を決め、この計画に沿って栽培を拡大していく形は、安定生産の重要なポイントである。この意味で同種類の作物を栽培する生産者を組織（地域としての組織もありうる）することと、流通を担う機能とが必要である。これは作物栽培に限らず、養殖など他の分野でも同様のことがいえる。生産者（農民）の組織は、昨年琼海県

で設立されたコショウ栽培協会が目下のところ唯一のものとされ、その業務も流通についてはコショウの買手を会員に紹介する程度であるが、将来は流通機能をもつ生産者組織にまでの発展が期待される。生産者組織が力をもてば運送手段の効率的活用を図るという点からも、出荷先からの帰路に農業生産資材を運び、生産者に供給することも業務として取り入れられよう。生産者の連合、組織化は計画的に進めるのは困難と思われる。自発的な動きに対し倉庫や機械・車両の建設・購入資金の融通など様々な形での支援を行うことは農村の経済振興に有意義なことである。

(6) 受託種子生産業の振興

冬期でも温暖な南部の3市県（三亜、楽東、陵水）では南繁育種（作物の種子生産や育種）が盛んであるが、大陸各地の研究者、技術者の指導のもとで農民が土地と労働力を提供しているのが実態である。信頼される技術指導体制づくりと農民の技術力向上を図り、育種は別としても種子生産は徐々に受託生産に切り換えていくことが望まれる。このためには3市県での試験研究を種子生産に重点を置くとともに、普及技術者のレベルアップや農民教育に力を注いでいくべきである。また、南繁育種にたずさわる農家の子弟に対する奨学措置（農業高校）も有意義と思われる。

(7) 病虫害・鼠害対策

農業の進展とともに害虫や野鼠の繁殖環境が整うことになる。また、コーヒーの銹病、コショウの根腐れなど農作物に壊滅的な被害を及ぼす病気もあるので、この分野の対策措置は重要である。

病虫害については、発生機序や効果的な防除法について研究に力を入れるとともに、対応策の普及が求められる。最近のバッタの発生にみられるように広域的な防除が求められるものが多いので、小規模の発生でくい止める体制が必要となる。農業普及員が常に発生状況を県に報告し、県として防除の重点区を検討し、未発生のところへも薬剤散布など適切な措置の必要なことを伝え、普及員が農民の防除実施にアドバイスしていくという形が適当であろう。

野鼠は、温帯では野外に作物のない低温期に淘汰があるが、海南島のような熱帯では周年、餌となる農作物があるので繁殖は容易である。移動性が強いので広域的に一斉に防除

しないと効果がうすい。行動や繁殖のパターンを把握し、生息数の少ない時期に撲滅を図るなどのポイントを普及員に教育し、鎮全体で一斉に行う運動を推進すべきであろう。また、殺鼠剤は被害が減少した状態の維持などに効果がある。野鼠害についての研究も進めるべきであろう。

(8) 地域伐採・再造林計画の作成

人工造林の推進により林産物加工の振興が期待できるが、原料となる林木の生産は伐採という作業が前提である。安定的な工場操業と林地保全の観点から、計画的に伐採し、伐採後は必ず再造林するという集材地域全体をカバーする原料調達長期計画（伐採・再造林計画）が作成されなければならない。このためには将来の造林計画を含め全島的な森林資源調査の早期実施が求められる。林業当局が森林資源調査を踏まえ、県あるいは地域ごとの伐採・再造林計画を作成し、適正規模の工場設置を図っていくべきである。

(9) 天然林管理の効率的推進

海南島の天然林は、現有林がこれ以上減少することのないようにするとともに、天然林施業を効果的に実施して林分の内容を質・量ともに高めていかなければならない。このためには、①既往の伐採により粗悪化した林分に対し、在来樹種による人工植栽を行う、②適正な伐採木の選定、③林地崩壊防止、林道建設費用の軽減を期した適度な架線集材方式の導入、④伐採跡地での林分補整（残存有用樹の保育、人工植栽）などを計画的に進めていくべきである。こうした施業管理が適正に行われる状況に到るまでは、天然林伐採量は現状の12万㎡程度に制限することが望まれる。

4-3 短期事業実施計画

提案したプロジェクトの実施スケジュールは表4-1に示すとおりである。25プロジェクトのうち、全てが前期（1988～95年）に着手し、2プロジェクトが1990年までに終了、8プロジェクトが1995年あるいは1996年に終了、15プロジェクトは後期にも継続実施する計画となっている。実施スケジュールは、各プロジェクトが基本的には八・五計画の始まる1991年から着手するとし、事業の性格、関連プロジェクト間のあとさきの問題等を考慮しつつ、資金需要の年間変動が少ない形（1991年から4億元台）で推移するように設定したものである。

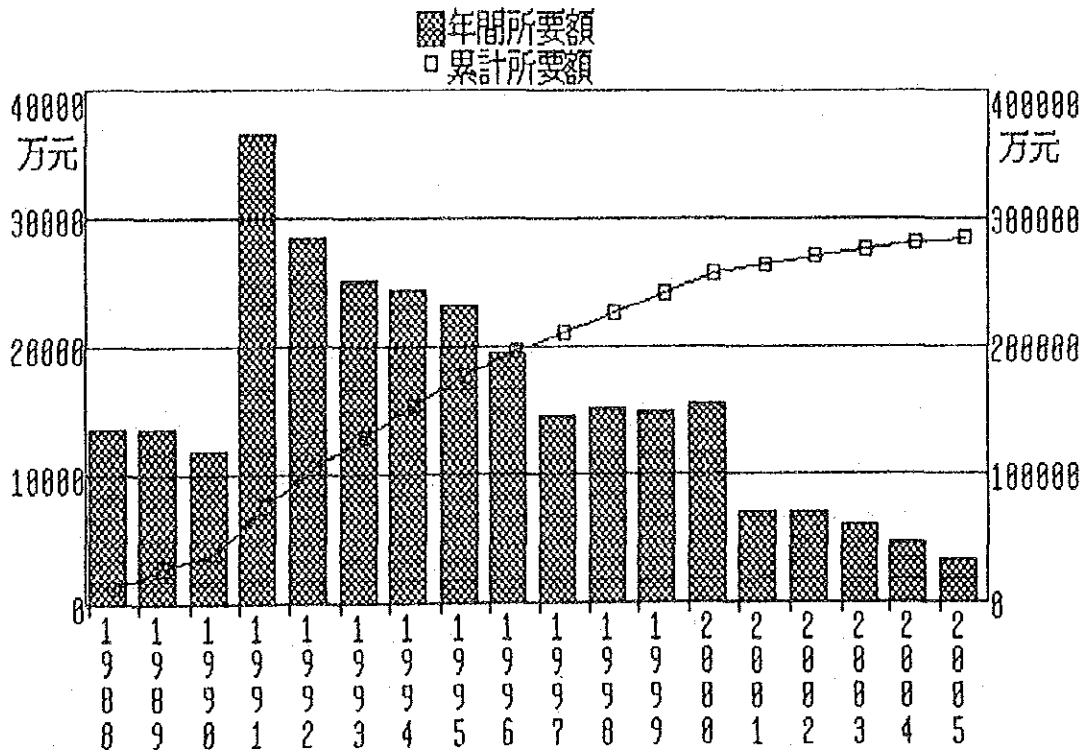
上述のように、提案プロジェクトの全てが短期着手事業であり、本項では、これらのプロジェクトの実施に際しての留意点等についてまとめてみた。

4-3-1 融資事業

生産振興事業の11プロジェクト（栽培1～6、水産1～3、林業1、畜産1）および基盤整備事業の2プロジェクト（栽培8、9）は提案した大農業開発金融制度に基づき行う生産者に対する融資事業である。付属資料4-1に示した各プロジェクトの返済条件をもとに回収金を再融資に当てるとして算出（利子収入は計算していない。貸付原資の調達金利支出などの制度の運営費が貸付利子収入より大きければ政府はその分を補填する必要がある。本算出には貸付金の回収率は、短期作物では回収予定年度に85%、翌年度に15%とするなどの考慮をした）した資金所要額を図4-7（付属資料4-4）に示した。

これによると1988～2005年の資金所要額は28.2億元である。年平均では1.6億元となり、海南島の1985年の地方財政支出5.9億元の27%に相当する。省昇格による国家から海

図4-7 融資事業農業4分野資金所要額



南島への財政支出増大は望めない（国家からの貸付は拡大が期待できる）とされており、融資事業の原資は借入金に依存せざるをえないので資金調達努力が求められる。

短期作物栽培および末端灌漑機械整備への融資事業は作付の維持・拡大および生産性向上に資するよう1991年から15年間継続するとしてある。短期作物融資については、全栽培面積目標に対する貸付率を前期50%、後期70%と設定したが、そ菜・瓜類などは収益性が高いので融資対象となる生産者の資本蓄積が順調に行われれば、貸付面積率を下げたり、あるいは利子を高めるなどの調整が求められる。同様に多年性作物や他分野の融資事業についても返済条件や貸付対象面積率等は、事業実施および貸付原資の借入に際し、貸付対象ごとに詳細検討すべきものである。

貸付資金の調達は、農業以外の部門の資金需要も合わせ考えると、国家からの借入や他の国内金融のみでは不足することも予測される。また、需要は大きいが生産量の飛躍的な増大は期待できないカリ肥料の海南島独自の輸入等における外貨需要もあるので、外国の政府機関や国際機関からの資金調達も検討する必要がある。この場合、借入保証は国家が行わねばならない。

融資事業の中では、事業着手の緊急度等を考慮して水産1～3、林業1は1988年より実施するとした。水産2、3の養殖振興プロジェクトは拍車がかかりつつある養殖地造成の拡大ブームを踏まえたものである。水産1の大中型漁船新造推進プロジェクトは沿岸浅水域での資源枯渇が懸念されるため、漁獲量拡大努力を深水域に早く仕向けることを企図したものである。回復が急務とされる森林生態を考慮し、林業1の人工造林推進プロジェクトは早期開始とした。

また、農地拡大の目標を2000年までの達成と定めており、造成費融資（栽培8農地造成プロジェクト）は、目標に沿って2000年まで実施するとした。これにともない多年性作物栽培の生産資融資も2000年まで行うものとしてある。これらは「3-3開発目標と農業の将来像」で示した県別目標を再吟味しつつ、いつ、どこで、どの位の規模で行うかについての詳細計画を練りつつ進めていくべきである。

なお、現在行われている「輸出基地」づくり（6作物と海水エビ）のための融資事業は、積極的に継続していくべきものである。対象6作物については、本計画では1991年から融資事業を実施するとしているが、それまでの期間は、現在の事業を継続していくこと

になる。

4-3-2 その他の事業

安定多収生産に欠かせない優良種苗増殖事業は、設備投資の効率性から水産養殖分野は段階的に拡大する形をとり、それ以外の分野では事業の性格から生産規模の拡大に先んじて着手すべきであり、1988～91年に実施するとした。本計画調査では圃場や施設の整備といった国定資本投資の額とその実施時期を示したが、増殖配布事業は、種苗のニーズがある限り、継続していくことになる。地域に合った優良品種の選定やその普及には試験研究事業と普及事業が必要であり、この点から試験研究普及拡大のための施設の拡充・新設も早期に着手する。また、これまでに行われてこなかった水産資源調査や野生動物資源調査、ポストハーベスト研究などの分野や、既存分野であっても強化すべき必要のあるもの研究およびその成果の普及のための施設拡充も、試験研究普及拡大事業で実施することになる。

家畜飼育パイロット事業は、家畜飼育の経済性という点から現在の条件下では規模の大きい生産事業が望めないため、中小規模のモデルを設置するとした。都市化による畜産物需要の増大とそれにとまなう価格上昇も予期されるので、事業成立の条件が整えばモデル展示の性格をそこなわずに「公司方式」による大規模営利事業として実施することも積極的に検討すべきである。

漁港および関連施設整備プロジェクトは、大中型漁船の新造計画に沿う形で実施されるものであり、新造計画の見直しの必要があれば、それに即して再検討を要するものである。

エビ養殖支援プロジェクトは、生産資材供給、生産物の集荷・輸送といったサービス業務をエビ養殖について専門的に行う事業である。この種の機能は既述したように、他の分野においても必要である。既存の供給・流通組織を拡充していくか、あるいはエビのように専門特化した事業組織を形成するか、効率性を基準にとるべき方向を検討し、必要ならば專業事業を振興していくべきであろう。

5. 計画実施のための提言

海南島を省に昇格し、経済特区以上の特別地域とする方向が打ち出されている。これにより工業、商業の開発は拍車がかかるものと期待される。

工業や都市の開発は海南島の経済発展に欠くことのできない要素であるが、それらに力が注がれる反面、農業に向ける力がそがれるならば遅れた農村と豊かな都市という構造的な格差を生起するのみならず、島全体の経済の発展も限られたものしか望めない。なぜならば、農業は短・中期的に海南島経済の最も基礎的な部分を構成しているからである。

都市化・工業化にともない農村人口の農業離れが予期されるが果たして、減少した人口で現有農地の維持や新規拡大ができるであろうか。人民公社時代に食料増産の旗印のもと大がかりな農地拡大がなされてきたが、その後の経済体制改革の中で不利な農地は放棄され荒地化した。中国における耕地面積減少は深刻な問題となっており、1981～85年の六・五計画期間に年平均 730万ムー（最高は1985年の 1,500万ムー）のペースで減少し、1986年には 986万ムーの減少と報道されている。1979年の耕地面積は約15億ムーであり、1986年の減少はこの 0.7%に当たる。主な原因は工業や商業あるいは住宅への転用であるとされるが、この背景には農民の農業離れが一般風潮化しつつあることを物語っている。政府は耕地減少を年間 500万ムー（1979年の耕地面積の 0.5%）に抑えることを目標として打ち出しているが、この目標と同率で海南島の 1,260万ムーの全農地も減少すると仮定して計算すると2005年までに 100万ムーも減ってしまう。海南島だけは例外と考えられる要素は全くなく、今ここで工業や都市にのみ重点を置いた施策をとると、人民公社時代に拡大されてきた耕地が荒地化したように工業・都市・住宅への転用とともに地力が低く灌漑の無い不利なところの耕地放棄は予想にかたくない。

耕地の減少とともに有利な作物への転作も予期されるので、農業生産額は、現在水準を維持しえても大きな拡大は期待できない。農作物加工も一部業種の振興はあっても全体的な発展は望めない。また、農業生産の拡大なしに農村の購買力増大もないから島内消費型工業の進展も大きくは期待できないことになる。

農業と工業の発展バランスが悪いと上述したような事態が予想される。工業を興して農村を荒廃させ全体の発展を小さいものにとどめるか、あるいは農業にも力を注ぎ農村・都市ともに大きく成長させるかという分岐点に海南島は置かれている。今回の計画の基本方

針は後者にあり、農業にも格段の力を注ぎ耕地の維持・拡大を図るための種々の奨励等を積極的に打ち出していくことが肝要である。政策的支援がなくてもエビ養殖など有利なものは徐々に拡大されるであろうが、造林など収益性の低いものは、いかに社会的要求が大きくても、それを奨励する刺激がない限り生産者の行動に結びつきにくい。指令性の生産は別として指導性の計画生産は年を重ねるごとに達成されにくくなってきたという人民公社解体以降の農民の様変わり傾向は、商品経済がここまで進んできてしまった以上、経済的な奨励措置をとること以外の策はなさそうである。

有利な生産活動の拡大に拍車をかけ、水稻栽培や造林など必要なものの生産も堅持していく措置の一つとして大農業開発金融制度を創設し、種々の融資プロジェクトを提案してきた。また、融資に加え技術の開発、普及も農業発展に欠かすことができない。これらの拡充のための施設建設や人員の増大についても提案した。いずれも多額の資金を要することであり、その必要性を認識して資金手当など適切な措置がとられなければならない。

また、農業各分野間での連絡、調整、総括は研究・普及など色々な局面で求められていることである。研究・普及については協調体制を前提として、プロジェクトを提案した。提案したような形での協調体制がとられることを望むものである。さらに行政機構の体制についても言及すれば、省昇格を機に農墾局を含め農業各分野を総合農業庁といった一つの組織で統合し、その中に4分野（栽培農業、水産業、林業、畜産業）の局を置き、各局間の業務調整を図る機能の新設を提案したい。

計画実現に必要な技術的問題として県あるいは島内の地域別の計画作成についてふれてみたい。日中合作の計画調査では島全体の開発の方向性や目標を定め、その実現に必要な具体的事業を提案してきた。この逆の方法として、まず県や地域レベルの計画を作成し、それらを総合して島の開発計画にするという形もありえよう。しかしながら、島全体を対象とする計画調査と県や地域レベルを対象としたそれとでは視点はおのずと異なるし、計画作成の発想もまた違うものが求められる。県や地域の計画を総合する手法は土地利用などの分野で細かな実態が反映されるという点で優れるが、島の全体像を見失いがちになる。

したがって、農業の部門では合作調査で作成した計画の目標等の数字をそのまま各県に割りふることは賢明でない。計画実施に当たっては、本計画を参考としながら、各部門・各分野を結集し、県や地域レベルの農業総合開発計画を作成すべきである。このレベルで

の計画を総合し、合作計画の農業部門とすり合わせを行い、海南島農業総合開発計画に練り上げていくことを提案したい。この際に合作計画づくりにおいて行った共同作業の手法等がモデルとなることを望むものである。

農業4分野で25の提案プロジェクトを示した。これらは今後実施すべき主なものであり、加工、貯蔵、運搬、情報・通信など業際的なものは取り上げていない。また、本計画調査の性格から、生産資金融資事業以外の提案プロジェクトでは固定資本投資の額と実施時期を示したが、運営・管理にかかる費用は計上していない。したがって、計画実施に当たっては、さらに踏み込んだ形で個々のプロジェクトについて所要費用と便益など経済効率の検討を加えつつ再吟味を進めるとともに、他部門と協調を図りつつ業際的な事業項目についても検討する必要がある。

提案プロジェクトの実施にかかる資金需要は、融資事業が67.0億元、他の事業で2.0億元である。融資事業の資金需要も回収貸付金を再融資に活用することを考慮すると28.3億元となり、この場合、全体所要額30.2億元に占める融資事業所要額は94%となる。このように融資事業の全体事業に占める比重は大きいので、融資事業を包括的に扱う仕組みとして提案した大農業開発金融制度の設立に際しては、以下の諸点を考慮した周到な準備が求められる。

- ① 他に実施例のない大がかりな融資事業であるので、本部機能を海南島に置くべきである。
- ② 貸付条件、貸付規模等は作目等対象ごとに詳細検討を要する。貸付金の返済は、相当額の生産物で行うとの提案をしたが、この点についても検討を要する。
- ③ 生産物の流通・加工を担う需要家のニーズに合わせた規模での実施を基本とし、加えて国内外の新規市場開拓にも取り組む。
- ④ 優良品種や改良技術の普及と抱き合せた形で実施すべきであり、技術開発・普及の拡充努力や肥料、種苗の安定供給努力も並行して求められるので、関連機関の総力をあげて協調が必要となる。

農業の分野でも外国企業による投資導入を積極的に導入する方針が打出されている。資源と開放経済の連結を図る意味で外国企業の資本と技術への期待は大きい。「4. 開発計画を構成する諸事業」で提案したプロジェクトは、政府の立場からみた関与の形を軸に検討したものであるが、栽培農業や養殖などの融資事業の対象となる生産活動は国内資本の

みならず外国資本による投資の対象となりうるものもある。

最後に、農業生産分野での外資導入促進にあたり政策的に考慮すべき点についてふれてみたい。

中国での外国企業の合併方式による農業生産事業は、特に認められるものを除き合併事業体自らが外貨収支のバランスを保つべきと規定されており、投下資金の回収および利潤の本国送金という点から、外貨収入がないと成立しない。海南島の農産物は、コーヒー、コショウ、ヤシ製品、カシューナッツ、ピンロウ、パイン製品、茶、ゴマ、そ菜・瓜類、養殖魚・エビなど輸出実績のある品目は少なくない。これらは投資対象としても有望と思われるが、国際的な品質グレードに合うものを生産する技術体系はおしなべて未確立である。外資による農業生産は、量的に多くあるもののなかから、品質的に優れるもののみを買うという商取引とは異なり、国際的な品質グレードに合う生産物をより安いコストで量産しないと投資メリットはない。品質の向上と安定多収生産の実現は、技術と年月を要するものであり、資金もまた必要となる。海南島が外資を期待するのは、まさにこの点にあると解釈される。投資する企業にとって技術開発の要求度の高いものは、その分だけ投資リスクが大きいということの意味するので、このような分野への投資には経済的な恩典を準備する必要がある。

11億人という市場を抱える中国を背景にもつ海南島の有利点は、既述してきたように、①輸入に依存せざるをえない熱帯農産物を生産できること、②温帯作物の周年栽培が可能であり、新鮮な果実、そ菜・瓜類を大陸では生産できない季節に供給できるという点にある。一方、台風の常襲地であり、干害を受けやすい長い乾期や低温害の発生しやすい冬期があるという点は、他の熱帯農業国に比べ短所であり、外国企業による農業投資が生産物の輸出にしか活路を見出せないとする海南島への農業投資の有利性は極めて低いといわざるをえない。輸入代替生産に対しても外貨の流出削減を評価して外貨を割当てするような措置を講ずるべきであり、さらに、輸入代替とならない農業生産であっても農業開発、経済発展に資するものは、外貨でなされる投資ゆえに、投下資金や利潤の外貨送金を認めるべきである。後者は、投資対象にもよるが多くの国で行われていることであり、この面での改善努力が求められる。省昇格にあたり、海南島独自の外貨管理機能の設置も計画され実現しやすい状況へと近づいているが、投下した外貨の保証は外資導入の前提と考えるべきものである。

中国の経済特区でとられている企業所得税等の減免措置は、農業も工業も共通である。一般に、農業は工業に比べ資本回収の懐妊期間が長く、収益性も低いので、この点を考慮しさらに恩典を加えるなど農業投資促進措置を講じるべきである。

合併企業設立の際に現物出資する土地や建物の曖昧な価格評価、予定された時に入荷しない中国産の資機材、一般水準に比べ数段高く設定される中国人従業員の人件費、合併企業設立後の法改訂により被る費用の支出増など、既存合併事業がもつ不満は少なくない。こうした事情を一つ一つ改善していき、農業生産にかかる費用が他の国より安い状況へと改善する努力も投資奨励策の一つである。

さらに、導入外資と協調しつつ行うべき技術開発の円滑的推進案として、輸出農産物開発センターというような機能を設けることを提案したい。

既述したように試験研究機関の拡充により優良品種の導入や生産技術および収穫後処理技術の開発に取り組みがなされる。開発技術は、拡充される普及機能により生産者に普及拡大されることになる。そして、これらの活動を調整・統括する機能を1カ所に集中させるという形も提案プロジェクトの中で示してきた。上記センター機能は、農業投資に関心ある外国企業の要望をもとに、海外市場で評価されるような品質・規格基準に合ったものが生産できるように、試験研究・普及活動を方向づけるものである。

具体的には、海南島のパインに関心を寄せる外資があり、その企業が現状のサイズ（小さい）を大型化した生産物を期待する場合、上記センターがその要望をもとに、島内の適当な試験・研究機関に当該技術開発を委嘱し、外資と研究機関がともに商品価値の高い生産技術（この場合、海外からの有望品種導入とその品種特性に合った栽培法の開発）の確立に取組み、生産事業に反映することは、外資にとり技術開発の労作を軽減させることになる。また、確立技術を農民等に普及し、外資は生産費を農民に融通し、生産物をもって回収する形をとれば、外資にとっては直接行う栽培事業に比べリスク軽減になり、かつ、提案した生産費融資プロジェクトの部分実施として政府の貸付金需要も軽減しうる。

省昇格にあたり、海南島には内外からの熱い視線が注がれているが、開発の当事者は600万人の人口を抱える海南島自身である。将来、内外の情勢変化があったとしても目標を崩さずに、開発努力が継続されることを望むものである。緑おおう山、牛のいる草原、実り多き里を創り上げ、採る漁業から育てる漁業へとの転換を目指す農業開発には、資金

調達をはじめとする種々の課題も横たわっているが、北限をこえたこの地をゴムの林にしてきた努力をもって道を拓きゆくことを期待するものである。

付 属 資 料

付属資料1-1 民営と農墾の熱帯作物栽培経済性比較表(1980年)

作物	△-産量(斤)		△-産值(元)		△-淨産值(元)		△-成本(元)		△-純利潤(元)		担当たり投資額(元)		投資利潤率(%)	
	民営	農墾	民営	農墾	民営	農墾	民営	農墾	民営	農墾	民営	農墾	民営	農墾
ゴ	70.60	96.00	209.57	345.75	200.11	268.07	35.33	155.10	168.23	180.73	50.04	161.56	476.17	116.52
ココヤシ (個)	27209	18800	9783	58.20	8878	49.15	15.71	30.05	71.36	21.30	5.77	15.93	454.23	70.88
ピンロウ	155.00	-	273.80	-	231.24	-	51.44	-	192.02	-	33.19	-	373.29	-
カシム	2286	-	18288	-	16288	-	53.30	-	129.58	-	233.16	-	243.11	-
コシヨウ	90.76	45.56	637.34	523.94	430.96	377.11	428.38	346.83	138.85	119.48	471.99	751.26	3241	34.45
コーヒ-	4.25	76.00	178.00	305.72	135.44	263.16	72.53	137.06	85.89	168.66	163.91	180.34	118.42	123.06
シトロネラ (精油)	5.59	-	43.31	-	35.31	-	34.64	-	3.91	-	619.68	-	11.29	-

注：△-産量は收穫面積1△-に对する量(斤=0.5kg)

出所：中国科学院技術研究所鄧宏梅「海南島目前農業生産的經濟結構和經濟效果」。

付属資料1-2 海南島産主要海産魚の生産量と価格(1985年)

中国名	日本名	生産量 (トン)	推定卸売 価格(元/kg)
紅魚	アカマツ	656	3.60
鱈魚	マナガツオ	1,025	3.60
鯊魚	サメ	795	1.60
馬鮫	サワラ	3,199	2.20
池魚	マルアジ	4,627	1.20
門鱈	ハモ	101	2.80
海鯰	ハマギギ		1.20
紅三	イトヨリ	6,369	1.60
公魚	カタクチ	987	0.40
石斑魚	ハタ	3,787	4.00
紅線魚	ヒメジ	1,908	1.60
帶魚	タチウオ	2,488	1.40
立魚	タイ	806	3.00
羊魚	ウマヅラ	914	0.30
対蝦	エビ(バナナ)	229	12.00
毛蝦	モエビ	954	0.40
大黃魚	フウセイ	990	3.00
鰻魚	ヒラ	400	1.60

注：生産量は漢区のみ，自治州は含まず。

出所：海南水産局

付属資料1-3 森林の県別分布

	天然林	人工林			森林蓄積 (万m ³)
	(万ムー)	(万ムー)	うち成林	うち未成林	
全島合計	452.31	552.24	346.52	205.72	3,760.42
海口	0	2.64	1.88	0.76	11.47
文昌	0.18	69.09	50.09	19.00	99.87
琼山	0	41.69	26.23	15.46	41.76
定安	0.08	22.51	14.25	8.26	29.57
屯昌	5.62	17.91	10.43	7.48	19.96
澄迈	2.55	43.28	30.54	12.74	51.32
臨高	0.08	27.48	15.64	11.84	44.46
儋县	2.13	41.04	25.68	15.36	54.15
白沙	42.51	2.99	1.81	1.18	325.77
琼海	3.87	42.02	28.11	13.91	65.49
万宁	22.49	39.63	25.55	14.08	126.93
琼中	44.90	7.17	5.17	2.00	376.47
東方	34.68	27.19	16.05	11.14	149.12
昌江	35.38	16.42	10.17	6.25	276.20
陵水	27.53	28.41	15.74	12.67	341.91
三亚	19.40	11.12	4.19	6.93	146.90
保亭	34.03	3.63	2.19	1.44	204.55
乐东	75.71	19.52	8.42	11.10	757.87
农垦海南局	36.69	62.23	40.73	21.50	291.80
农垦通什局	64.48	26.27	13.65	12.62	344.85

出所：海南行政区国民经济・社会统计资料

付属資料 1-4 畜種別農家 1 戸当たり年末飼育頭数

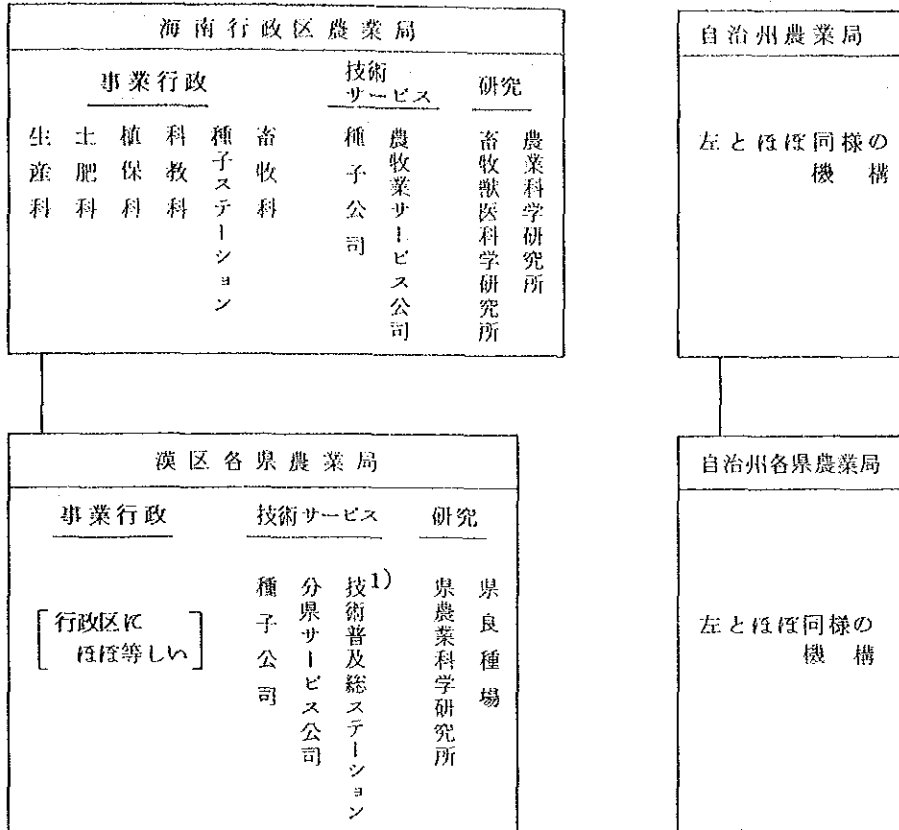
	農村公社 戸数	うち農業戸数	黄牛(頭)	1 戸 当たり	水牛(頭)	1 戸 当たり	豚(頭)	1 戸 当たり	山羊(頭)	1 戸 当たり
1965	609,634	676,886	249,899	0.37	350,622	0.52	1,235,788	1.83	124,224	0.18
1970	733,471	715,697	264,946	0.37	365,879	0.51	1,368,144	1.91	94,187	0.13
1975	767,196	744,916	213,243	0.29	422,398	0.57	1,819,340	2.44	160,960	0.22
1980	811,317	785,663	292,208	0.37	461,948	0.59	1,767,148	2.25	213,756	0.27
1981	801,826	774,734	294,867	0.38	466,245	0.60	1,902,410	2.46	212,344	0.27
1982	787,235	759,932	325,300	0.43	488,900	0.64	2,045,039	2.69	252,700	0.33
1983	798,325	767,808	327,505	0.43	498,889	0.65	2,033,160	2.65	250,600	0.33
1984	811,300	780,032	357,122	0.46	530,289	0.68	2,067,445	2.65	258,600	0.33
1985	820,346	785,549	366,462	0.47	554,305	0.71	2,103,958	2.68	268,759	0.34

注：① 1983年以降農村公社戸数は農村区（鎮）戸数である。

② 各畜種別頭数は、総頭数から国営農場（牧場）での飼養頭数を除いたもの（ただし、年度により不明なものがあり、その場合は除いていない）。

付属資料1-5 農業行政機構図(1)

(耕種業・畜産業)

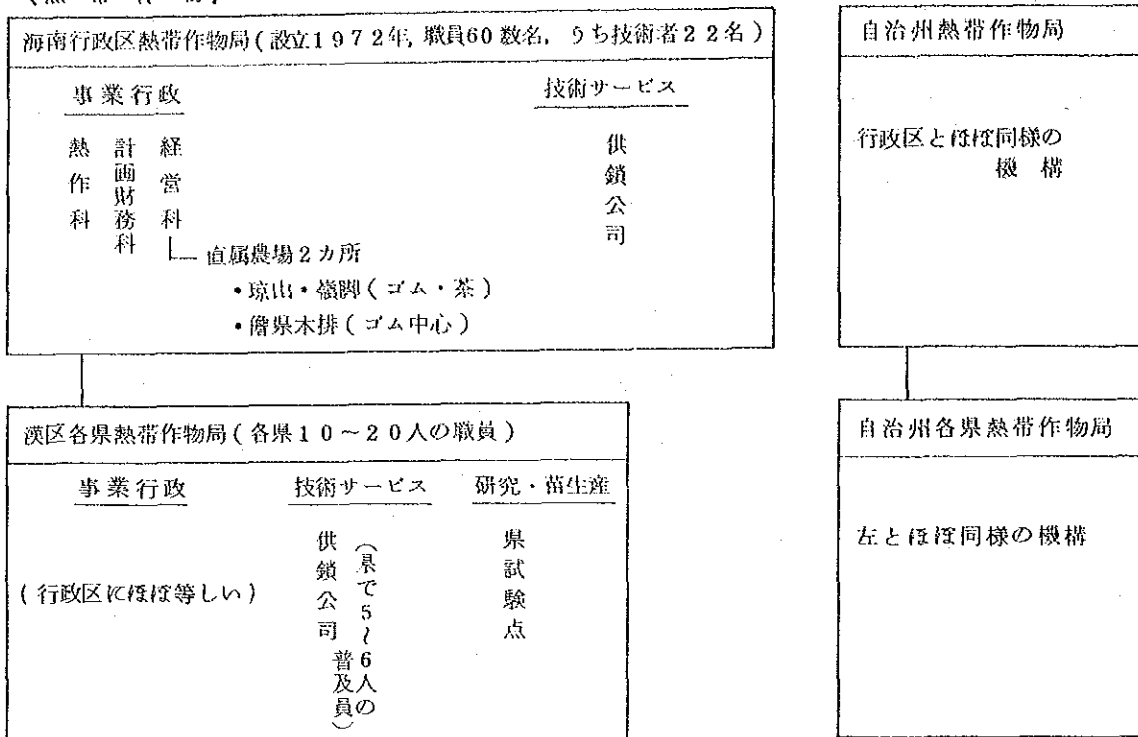


区レベル
 |
 農業技術普及ステーション
 |
 分区
 |
 專業ステーション
 (甘蔗, 土肥, 油料)

1) 県技術普及総ステーションは、区レベル以下の普及ステーションを指導する機能を持ち、広東省予算で琼海、臨高、儋県、琼中、樂東の5県に1986年に新設された。

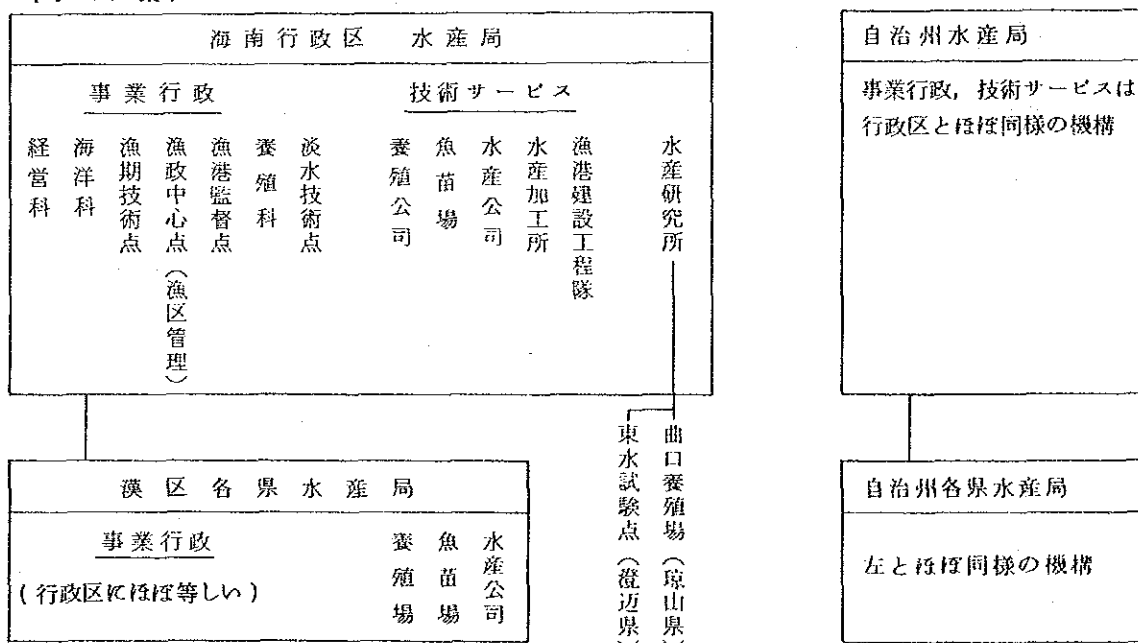
付属資料1-6 農業行政機構図(2)

(熱帯作物)



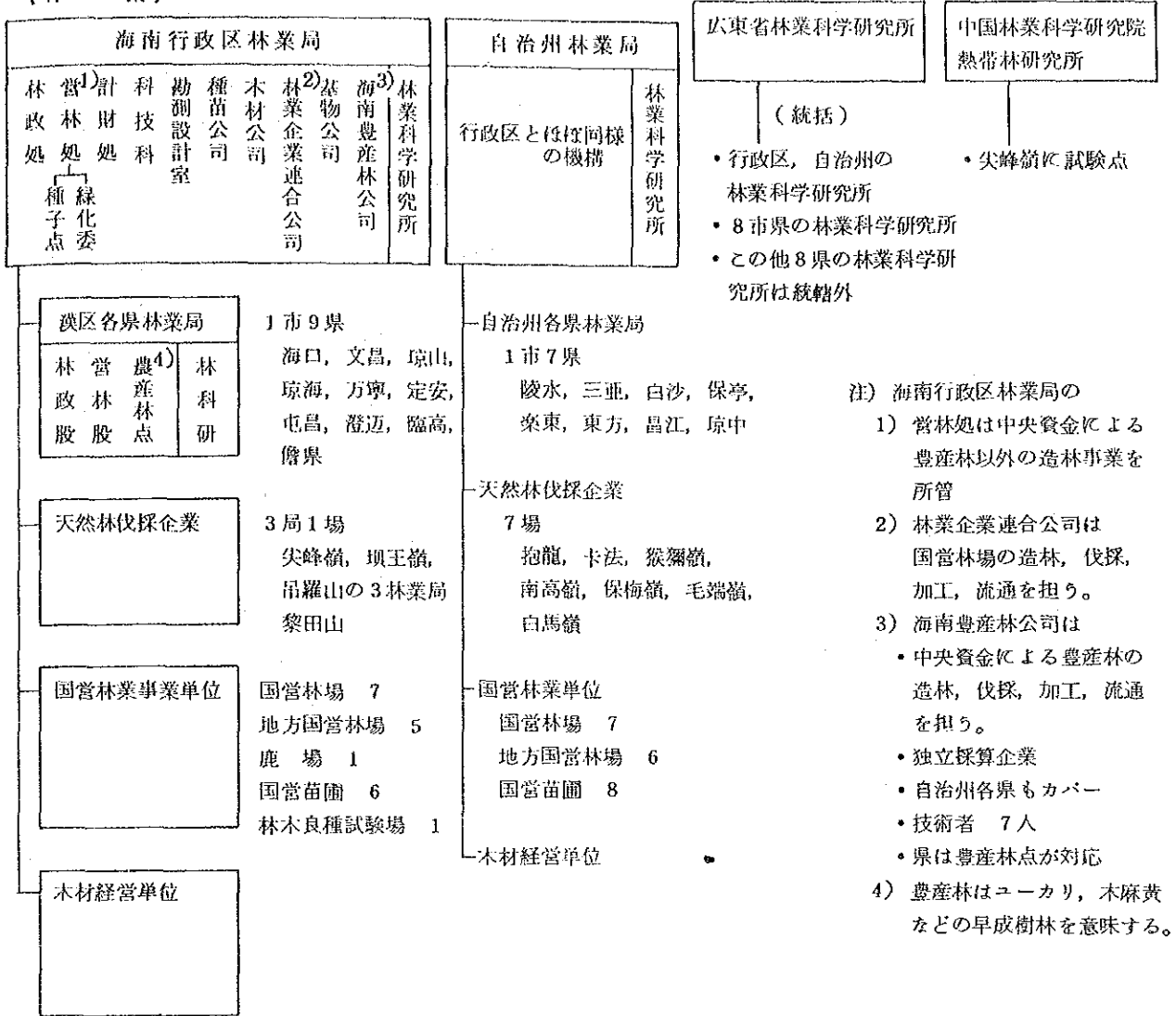
付属資料1-7 農業行政機構図(3)

(水産業)



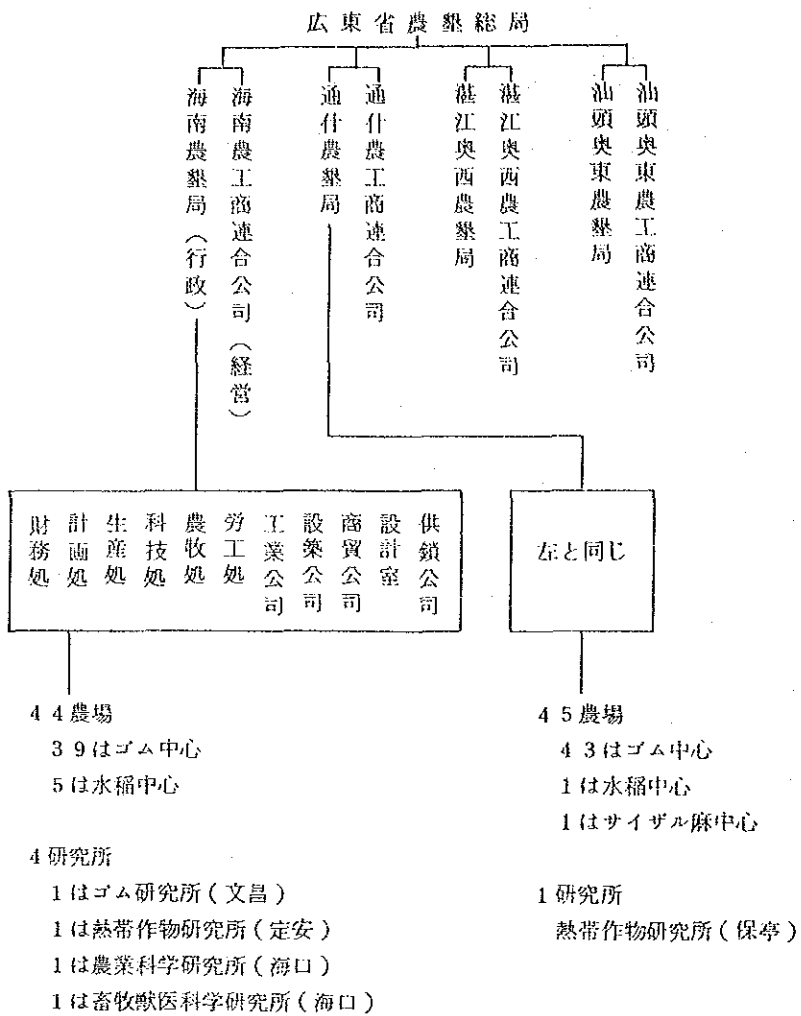
付属資料1-8 農業行政機構図(4)

(林業)



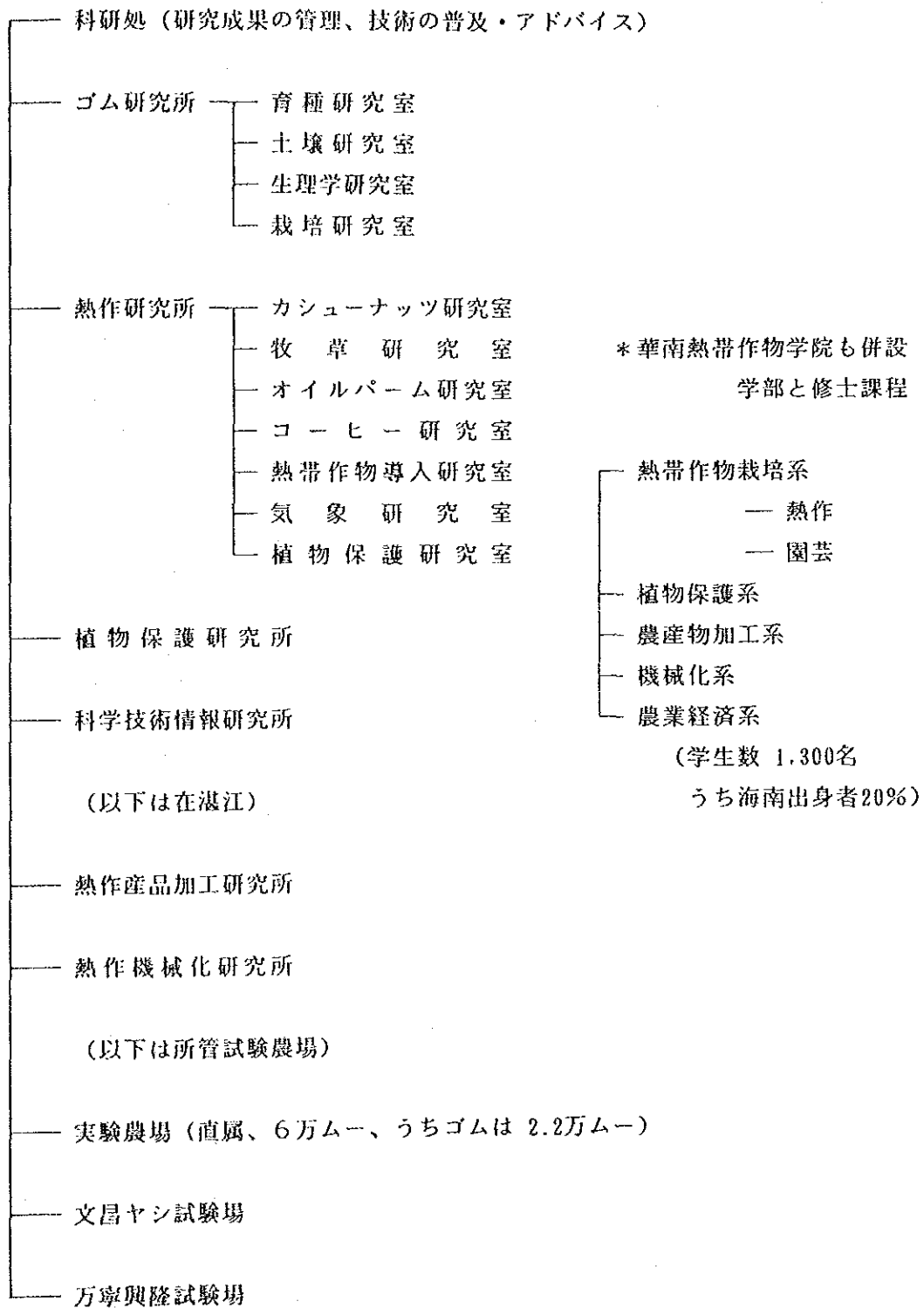
付属資料 1 - 9 農業行政機構図 (5)

(農 墾)



付属資料1-10 華南熱帯作物科学研究院の組織概略

(華南熱帯作物科学研究院=農牧漁業部所管、1953年広州で設立、
1955年現在地(儋県)に移転。
職員 6,500名うち研究員 1,200名)



付属資料2-1 生産性向上のみを考慮した生産額

	1985年 栽培面積 万ムー	目標 生産性 KG / ムー	全生育 期間	収穫 までの 期間	収穫 面積率	生産量 トン	生産物 単価 元 / KG	生産額 10,000元
耕種業								
水稻	592.80	350			1	2,074,800	0.32	66,394
その他食糧作物								
メイズ	9.84	250			1	24,600	0.50	1,230
ソルガム	0.61	200			1	1,220	0.50	61
粟類	0.56	130			1	728	0.50	36
陸稲	9.40	200			1	18,800	0.50	940
紅・緑豆	4.80	50			1	2,400	0.50	120
サツマイモ	142.95	1,600			1	2,287,200	0.30	68,616
大豆	10.38	100			1	10,380	0.75	779
落花生	56.31	130			1	73,203	1.08	7,906
ゴマ	10.59	50			1	5,295	1.63	863
紅黄麻	0.43	300			1	1,290	1.30	168
タバコ	0.32	130			1	416	5.00	208
キャッサバ	16.03	2,000			1	320,600	0.30	9,618
蔬菜・瓜類								
蔬菜	41.02	1,500			1	615,300	0.20	12,306
瓜類	6.21	1,500			1	93,150	0.20	1,863
甘蔗								
果蔗	5.26	4,000			1	210,400	0.066	1,389
糖蔗	173.55	4,000			1	6,942,000	0.066	45,817
果実類								
パイナップル	15.72	1,500	5	3	0.60	141,480	0.30	4,244
バナナ	6.26	1,200	4	3	0.75	56,340	0.60	3,380
レイシ	4.78	400	40	35	0.88	16,826	1.00	1,683
リュウガン	1.66	400	40	35	0.88	5,843	1.30	760
柑橘	2.49	700	30	25	0.83	14,467	0.80	1,157
マンゴ		1,000	40	35	0.88	0	1.30	0
益智	14.43	40	10	8	0.80	4,618	28.00	12,930
砂仁	0.48	20	3	1	0.33	32	28.00	90
パーチ	0.07	60	3	1	0.33	14	5.00	7
茶	10.49	120	40	37	0.93	11,707	5.00	5,854
(小計)	1137					12,933,109		248,419
熱帯作物								
ビンロウ	4.98	300	30	25	0.83	12,400	18.00	22,320
コーヒー	2.49	100	20	17	0.85	2,117	10.00	2,117
オイルパーム	5.18	60	30	26	0.87	2,704	3.00	811
コショウ	6.88	200	20	17	0.85	11,696	16.00	18,714
カシュー	16.07	50	30	27	0.90	7,232	2.40	1,736
シトロネラ	6.07	20	3	3	1.00	1,214	15.00	1,821
サイザル麻	1.40	150	12	10	0.83	1,743	2.00	349
カカオ	0.0204	30	20	17	0.85	5	8.00	4
ココヤシ	25.00	600	60	55	0.92	138,000	0.50	6,900
ゴム	465.31	80	40	33	0.83	308,966	5.898	182,228
(小計)	533					486,077		237,000
合計	1670					13,419,186		485,419

収穫までの期間が1年をこえる多年性作物は、収穫までの期間を全生育期間で除して求めた収穫面積率を考慮した

付属資料2-2 試算した1985年の生産額

	生産量 トン	生産物 単価 元 / KG	生産額 10,000元
耕種業			
水稻	1,070,988	0.32	34,272
その他食糧作物			
メイズ	6,614	0.50	331
ソルガム	301	0.50	15
粟類	235	0.50	12
陸稲	7,706	0.50	386
紅・緑豆	1,764	0.50	89
サツマイモ	645,110	0.30	19,354
大豆	4,465	0.75	335
落花生	34,600	1.08	3,737
ゴマ	2,062	1.63	337
紅黄麻	542	1.30	71
タバコ	144	5.00	72
キャッサバ	103,920	0.30	3,118
蔬菜・瓜類			
蔬菜	245,877	0.20	4,918
瓜類	42,898	0.20	858
甘蔗			
果蔗	141,777	0.066	936
糖蔗	4,057,051	0.066	26,777
果実類			
パイナップル	33,633	0.30	1,009
バナナ	14,205	0.60	853
レイシ	1,445	1.00	145
リュウガン	635	1.30	83
柑橘	2,258	0.80	181
マンゴ		1.30	
益智		28.00	
砂仁		28.00	
パーチ		5.00	
茶	5,147	5.00	2,574
(小計)	6,423,377	85	100,463
熱帯作物			
ビンロウ	2,150	18.00	3,870
コーヒー	180	10.00	180
オイルパーム	1,205	3.00	362
コショウ	2,852	16.00	4,564
カシュー	501	2.40	121
シトロネラ	394	15.00	591
サイザル麻	291	2.00	59
カカオ	1	8.00	1
ココヤシ	45,710	0.50	2,286
ゴム	126,266	5.898	74,472
(小計)	179,550	81	86,506
合計	6,602,927	166	186,969

付属資料 2 - 3 内湾の潮間帯利用可能面積

県	場所	面積(ム)	県	場所	面積(ム)
海口市	海甸	40,000	臨高県	頭咀	3,500
琼山県	鋪前湾	60,000	澄迈県	花吻	3,500
文昌県	東閣	2,000		東水	5,000
	東郊	4,000	陵水県	黎安	3,500
	文教	1,000		山牛	500
	三港羅	6,500		新村	10,000
琼海県	福田	600	三亜市	鉄炉	5,000
	卜散	15,000		左江	300
万寧県	港北	40,000	昌江県	南羅	700
	東沃	8,000			
儋県	新英	5,000	合計		214,100

出所：海南水産局

付属資料 2 - 4 海南島県別養殖用内湾入江面積

県	面積(ム)	県	面積(ム)
海口市	15,000	琼山県	50,000
文昌県	73,000	陵水県	14,000
琼海県	32,000	三亜市	45,000
万寧県	20,000	樂東県	3,000
儋県	40,000	東方県	4,000
臨高県	30,000	昌江県	4,000
澄迈県	28,000	西沙群島	27,000
		合計	385,000

出所：海南水産局

付属資料2-5 造林適地面積

単位：万ムー

	林業適地 A	既存林地 B	造林不適地 C	造林適地 A-B-C
全島合計	1486.18	844.94	2.39	638.85
海口	4.22	2.38	0	1.84
文昌	33.04	27.64	0	5.40
琼山	33.44	31.36	0	2.08
定安	24.08	19.40	0	4.68
屯昌	52.85	47.22	0	5.63
澄迈	53.09	48.09	0	5.00
臨高	20.84	15.84	0	5.00
儋県	49.03	42.36	0.95	5.72
白沙	134.66	53.66	0	81.00
琼海	37.53	31.98	0	5.55
万寧	129.93	120.86	0	9.07
琼中	228.62	97.61	1.44	129.57
東方	100.88	56.94	0	43.94
昌江	112.22	55.31	0	56.91
陵水	53.98	19.53	0	34.45
三亚	121.38	32.56	0	88.82
保亭	117.06	46.53	0	70.53
樂東	179.33	95.67	0	83.66

*造林不適地とは、高山矮林地帯で造林が
技術的、経済的に成立成立しにくいところである
*既存林地には未成林は含んでいない

*調査の初期段階における面積把握によるものであり
その後検討を加えて計画した林業適地とは若干の差が
あるが、ポテンシャル評価には支障はない

付属資料之一 新植面積および人工林面積の計算(試算表)

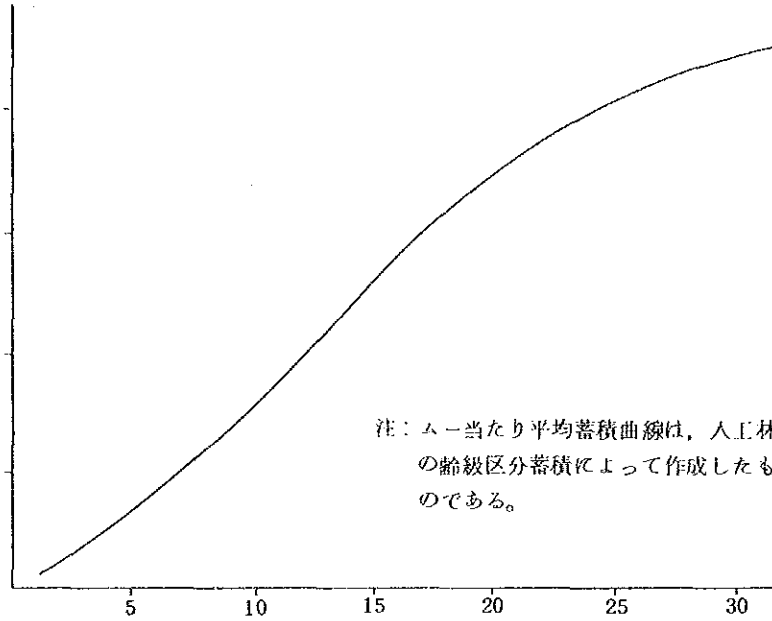
(単位:万ムー)

林齢	1985	1986	1987	1988	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	備考	
1	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	112 新植面積
2	38	38	38	38	38	38	38	38	38	38	38	38	38	38	38	38	38	38	38	38	38	38	
3	177	177	177	177	177	177	177	177	177	177	177	177	177	177	177	177	177	177	177	177	177	177	
4	177	177	177	177	177	177	177	177	177	177	177	177	177	177	177	177	177	177	177	177	177	177	
5	92	92	92	92	92	92	92	92	92	92	92	92	92	92	92	92	92	92	92	92	92	92	
6	177	177	177	177	177	177	177	177	177	177	177	177	177	177	177	177	177	177	177	177	177	177	
7	92	92	92	92	92	92	92	92	92	92	92	92	92	92	92	92	92	92	92	92	92	92	
8	92	92	92	92	92	92	92	92	92	92	92	92	92	92	92	92	92	92	92	92	92	92	
9	92	92	92	92	92	92	92	92	92	92	92	92	92	92	92	92	92	92	92	92	92	92	
10	116	116	116	116	116	116	116	116	116	116	116	116	116	116	116	116	116	116	116	116	116	116	
11	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	
12	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	
13	116	116	116	116	116	116	116	116	116	116	116	116	116	116	116	116	116	116	116	116	116	116	
14	116	116	116	116	116	116	116	116	116	116	116	116	116	116	116	116	116	116	116	116	116	116	
15	116	116	116	116	116	116	116	116	116	116	116	116	116	116	116	116	116	116	116	116	116	116	
16	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	
17	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	
18	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	
19	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	
20	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	
21	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	
22	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	
23	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	
24	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	
25	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	
26	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	
27	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	
28	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	
29	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	
30	伐6	(86) 483	(86) 515	(86) 547	(86) 579	(86) 611	(86) 643	(86) 675	(86) 707	(86) 739	(86) 771	(86) 803	(86) 835	(86) 867	(86) 899	(86) 931	(86) 963	(86) 995	(86) 1027	(86) 1059	(86) 1091	(86) 1123	人工林面積

計算の考え方

- ① 年別別の新植面積増の形をとるようになり、また2005年に齢級配置が法正になるよう、伐採年齢および同面積を調整した。
- ② 伐採跡地面積は翌年度更新(新植)することとし、再造林として計上した。
- ③ 植種別算定が困難なため、平均伐採年齢とした。
- ④ 1985年の面積には、未成林の177万ムーが入っているが、農産は()として計上した。これは農産の齢級配置が把握できず、計算の対象に入られなからである。

付属資料2-7 ムー当たり平均蓄積の推移



林齢	ムー当たり面積
1	0
2	1.2
3	2.0
4	2.8
5	3.6
6	4.4
7	5.3
8	6.2
9	7.0
10	7.9
11	9.0
12	10.1
13	11.0
14	12.1
15	13.2
16	14.3
17	15.2
18	16.0
19	16.8
20	17.6
21	18.2
22	18.9
23	19.6
24	20.2
25	20.8
26	21.2
27	21.6
28	21.9
29	22.2
30	22.4

付属資料2-8 人工林蓄積の計算(試算表)

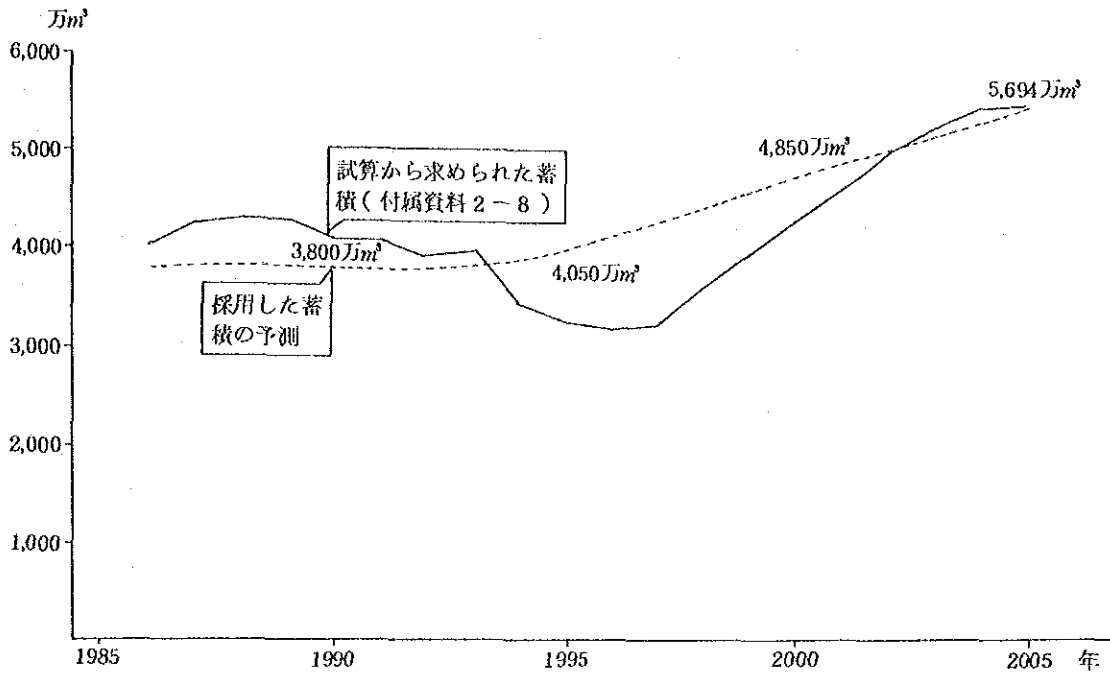
(単位:万㎡)

林齢	1985	1986	1987	1988	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	
1																						
2			46	50	62	70	82	86	98	112	107	131	151	106	89	89	89	98	106	110	122	
3				76	84	104	116	136	164	164	188	176	218	224	180	148	148	164	164	176	184	
4		496			106	118	146	209	202	202	230	263	246	305	314	252	207	207	207	230	246	
5			637			137	151	187	245	245	259	295	338	317	392	403	324	266	266	266	295	
6				779			167	185	255	255	299	317	361	414	387	480	493	396	326	326	326	
7					938			201	226	276	307	360	382	435	498	466	578	594	477	392	392	
8		570				1,097			236	260	322	360	422	446	508	583	546	676	694	558	459	
9			644				1,239			266	294	364	406	476	504	574	658	616	763	784	630	
10				727				1,398			300	424	411	522	537	569	648	743	695	861	885	
11					828				1,593					90	263	396	540	468	846	792	981	
12						855				1,010				伐386	伐216	伐206	伐206	伐270	伐121	伐263	伐242	
13		1,276					1,012			伐707					伐101	伐263	伐444	伐303	伐404	伐687	伐646	
14			1,404					678														
15				1,531				伐435														
16					1,659																	
17						1,155																
18		576				伐608																
19			605			伐800																
20				634																		
21					伐655																	
22																						
23		902																				
24			525																			
25			伐404																			
26				伐541																		
27																						
28			伐219																			
29																						
30	年頭初	4,039	4,265	4,338	4,332	4,144	4,129	3,952	4,005	3,497	3,340	3,278	3,313	3,721	4,098	4,439	4,781	5,104	5,399	5,577	5,694	
																						人工林蓄積

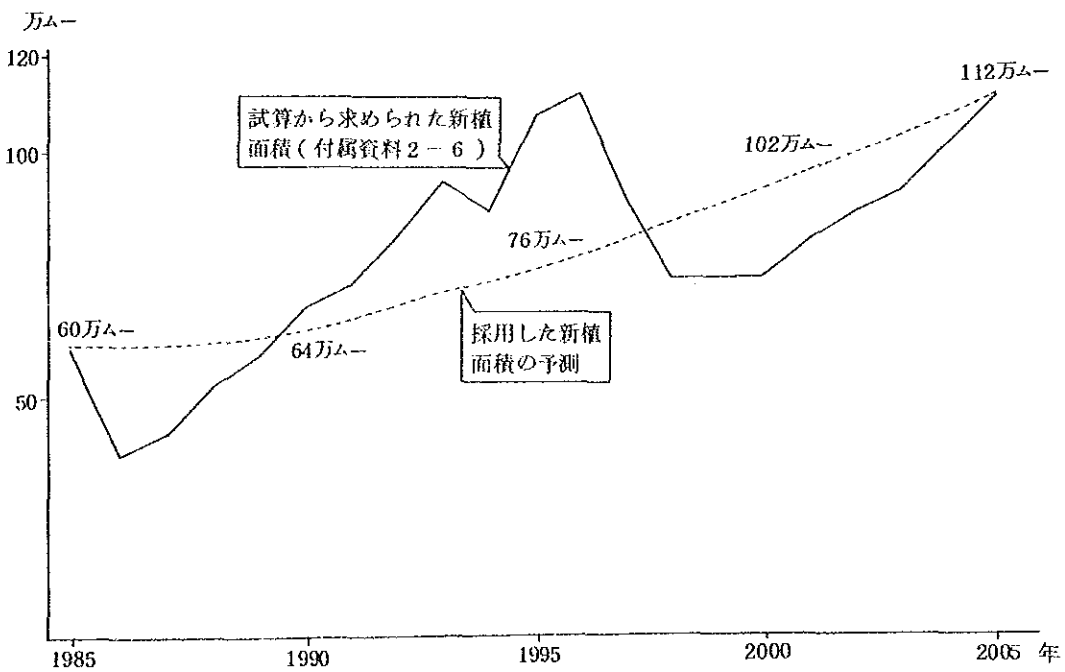
計算の考え方

- ① それぞれの年の蓄積は、面積にμ一当たり平均蓄積を乗じて算出した。
- ② μ一当たりの平均蓄積は付属資料2-7による。

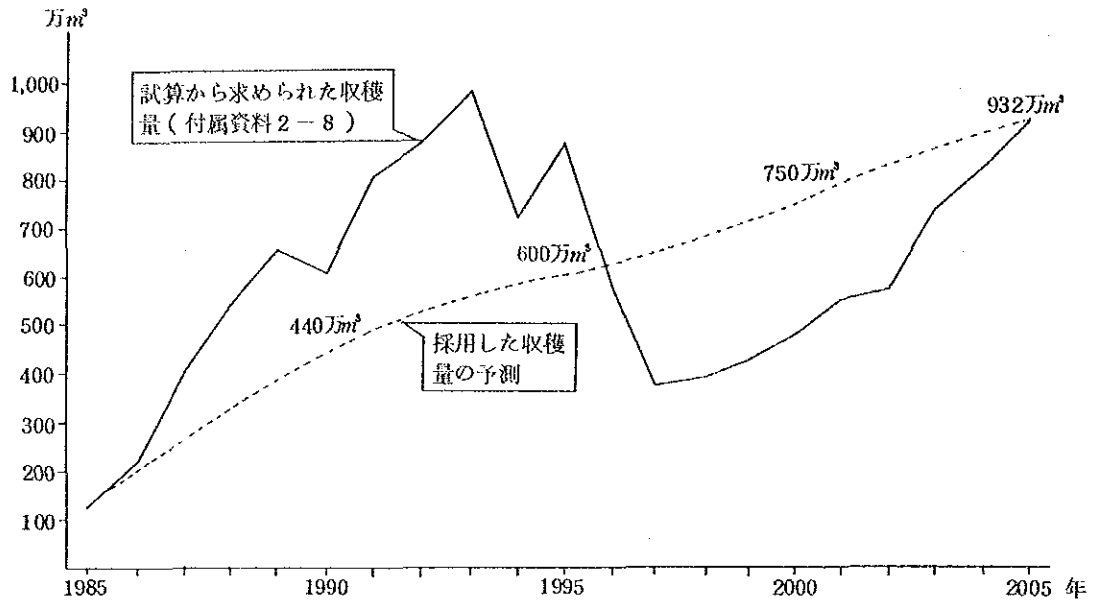
付属資料2-9 人工林蓄積の予測



付属資料2-10 新植面積の予測



付属資料2-11 人工林の収穫量の予測



付属資料3-1 ム-当たり生産額比較

作目		生産期間 (年)	収穫期間 (年)	畝当生産量 KG/ム-	生産物単価 元/KG	1作当生産額 元/ム-	年間生産額 元/ム-	
作物栽培								
水稻	将来	2作/年	0.50	0.50	350	0.32	112	224
	現状	2作/年	0.50	0.50	190	0.32	61	122
サツマイモ	将来	2作/年	0.50	0.50	1,600	0.30	480	960
	現状	2作/年	0.50	0.50	436	0.30	131	262
落花生	将来	2作/年	0.50	0.50	130	1.08	140	280
	現状	2作/年	0.50	0.50	61	1.08	66	132
ゴマ	将来	2作/年	0.50	0.50	50	1.63	82	164
	現状	2作/年	0.50	0.50	18	1.63	29	58
蔬菜	将来	3作/年	0.33	0.33	1,500	0.20	300	909
	現状	3作/年	0.33	0.33	603	0.20	121	367
瓜類	将来	2作/年	0.50	0.50	1,500	0.20	300	600
	現状	2作/年	0.50	0.50	633	0.20	127	254
糖蔗	将来	2	2	4,000	0.066	528	264	
	現状	2	2	2,369	0.066	313	157	
バイン	将来	5	3	1,500	0.30	1,350	270	
	現状	5	3	450	0.30	405	81	
バナナ	将来	4	3	1,200	0.60	2,160	540	
	現状	4	3	491	0.60	884	221	
レイシ	将来	40	35	400	1.00	14,000	350	
	現状	40	35	338	1.00	11,830	296	
柑橘	将来	30	25	700	0.80	14,000	467	
	現状	30	25	109	0.80	2,180	73	
マンゴ	将来	40	35	1,000	1.30	45,500	1,138	
	現状	40	35	219	1.30	9,965	249	
益智	将来	10	8	40	28.00	8,960	896	
	現状	10	8	10	28.00	2,240	224	
茶	将来	40	37	120	5.00	22,200	555	
	現状	40	37	70	5.00	12,950	324	
ビンロウ	将来	30	25	300	18.00	135,000	4,500	
	現状	30	25	254	18.00	114,300	3,810	
コーヒー	将来	20	17	100	10.00	17,000	850	
	現状	20	17	24	10.00	4,080	204	
オイルパーム	将来	30	26	60	3.00	4,680	156	
	現状	30	26	34	3.00	2,652	88	
コショウ	将来	20	17	200	16.00	54,400	2,720	
	現状	20	17	58	16.00	15,776	789	
カシュー	将来	30	27	50	2.40	3,240	108	
	現状	30	27	6	2.40	389	13	
シトロネラ	将来	3	3	20	15.00	900	300	
	現状	3	3	9	15.00	405	135	
サイザル麻	将来	12	10	150	2.00	3,000	250	
	現状	12	10	59	2.00	1,180	98	
カカオ	将来	20	17	30	8.00	4,080	204	
	現状	20	17	7	8.00	952	48	
ココヤシ	将来	60	55	600	0.50	16,500	275	
	現状	60	55	329	0.50	9,048	151	
ゴム	将来	40	33	80	5.898	15,571	389	
	現状	40	33	57	5.898	11,094	277	
肉牛放牧	将来	20				253	13	
人工造林	将来	15		13立方米		1,040	69	

付属資料3-2 土地利用型農業の経済性比較(ム-当たり)

	生産 期間 年	農民労働 収入総額 1作当	年間農民 労働収入 元/年	農民労働 収入総額 /総支出額	総生産額 /総支出額	農民労働 収入総額 /総生産額
作物栽培						
水稻	1	63	126	1.29	2.29	0.56
落花生	1	91	182	1.86	2.86	0.65
ゴマ	1	75	150	10.71	11.71	0.91
蔬菜類	1	246	739	4.56	5.56	0.82
瓜類	1	226	452	3.05	4.05	0.75
糖蔗	2	342	171	1.84	2.84	0.65
パイン	5	790	158	1.41	2.41	0.59
バナナ	4	1,742	436	4.17	5.17	0.81
レイシ	40	12,500	313	8.33	9.33	0.89
柑橘	30	11,950	398	5.83	6.83	0.85
益智	10	8,760	876	43.80	44.80	0.98
ビンロウ	30	126,675	4,223	15.22	16.22	0.94
茶	40	18,683	467	5.31	6.31	0.84
コーヒー	20	14,334	717	5.38	6.38	0.84
コショウ	20	47,886	2,394	7.35	8.35	0.88
カシユー	30	2,668	89	4.66	5.66	0.82
カカオ	20	2,364	118	1.38	2.38	0.58
オイルパーム	30	2,514	84	1.16	2.16	0.54
サイザル	12	2,175	181	2.64	3.64	0.73
シトロネラ	3	701	234	3.52	4.52	0.78
ゴム	40	13,023	326	5.11	6.11	0.84
ヤシ	60	15,460	258	14.87	15.87	0.94
肉牛放牧	20	81	4	0.47	1.47	0.32
人工造林	15	875	58	5.30	6.30	0.84

付属資料3-3 作物栽培のムー当たり収益性比較

単位：元

前受	産出代	置換代	必要労力	労賃	年労働	水料費	加工費	加工費	農業費	農業費	支出	株当	単価	栽培	期間	販売	販売	年収	平均
	元/日	元/日	人/日	1作当	人/年	元/KG	元/KG	元/KG	元/KG	元/KG	1作当	KG/年	元/KG	年	1作当	1作当	年収	年収	
2年作	5	38	22	31	66	44	0	0	0	0	49	350/作	0.32	0.3	1	112	63	0.5	126
2年作	3	15	15	31	45	30	0	0	0	0	23	1,600/作	0.30	0.3	1	480	457	0.5	914
2年作	20	23	15	31	45	30	0	0	0	0	49	130/作	1.08	0.3	1	140	91	0.5	182
2年作	1	5	10	31	30	20	0	0	0	0	7	50/作	1.65	0.3	1	82	75	0.5	150
3年作	15	30	90	31	270	360	0	0	0	0	54	1,500/作	0.20	0.25	1	300	246	0.333	739
2年作	20	40	30	31	90	90	0	0	0	0	74	1,500/作	0.20	0.3	1	300	226	0.5	452
2年作	50	120	40	31	120	20	0	0	0	0	186	4,000/年	0.066	2	2	528	342	2	171
5年作	35	460	75	31	225	15	0	0	0	0	560	1,500/年	0.30	5	3	1,350	790	5	158
4年作	110	300	40	31	120	10	0	0	0	0	418	1,200/年	0.60	4	3	2,160	1,742	4	436
40年作	140	1,200	240	31	720	6	0	0	0	0	1,500	400/年	1.00	40	35	14,000	12,500	40	313
30年作	100	1,800	450	31	1,350	15	0	0	0	0	2,050	700/年	0.80	30	25	14,000	11,950	30	393
40年作	150	1,200	200	31	600	5	0	0	0	0	1,500	1,000/年	1.30	40	35	45,500	44,000	40	1,100
10年作	40	150	10	31	30	1	0	0	0	0	200	40/年	28.00	10	8	8,960	8,760	10	876
30年作	100	750	367	31	1,011	12	0	0.07	0.20	0.92	8,325	330/年	18.00	30	25	135,000	126,675	30	4,223
40年作	60	1,725	2,177	31	6,531	54	0	0.10	0.20	0.44	3,517	120/年	5.00	40	37	22,200	18,653	40	467
20年作	100	1,500	686	31	2,058	34	100	0	0	0	2,666	100/年	10.00	20	17	17,000	14,334	20	717
20年作	200	2,250	934	31	2,802	47	100	0	0	0	6,514	200/年	4.60	20	17	54,400	47,886	20	2,394
30年作	10	300	286	31	858	10	0	0	0	0	572	50/年	2.40	30	27	3,240	2,668	30	89
20年作	60	1,200	369	31	1,107	18	80	0.17	0.37	0.97	1,716	30/年	8.00	20	17	4,080	2,364	20	118
30年作	20	1,500	351	31	1,053	12	0	0.20	0.15	0.32	2,166	60/年	3.00	30	26	4,680	2,514	30	84
12年作	100	450	320	31	960	27	0	0.07	0.10	0.105	825	150/年	2.00	12	10	3,000	2,175	12	181
3年作	20	50	80	31	240	27	0	1.00	1.15	0.60	199	20/年	15.00	3	3	900	701	3	234
40年作	30	1,125	724	31	2,172	18	0	0.23	0.26	0.607	2,548	80/年	5.898	40	33	15,571	13,023	40	324
60年作	30	300	343	31	1,029	6	0	0	0	0	1,040	600/年	0.50	60	55	16,500	15,460	60	238

*** 農地造成は費用(荒地の他に)は含まない
 *** 労働は労働収入と支出合計には500元を加えてある

[肉牛飼育事業モデル]

初年度に雌子牛 100頭、種雄牛 2頭の導入でスタートする肉牛飼育事業の年度別収支を次ページに示した。

予測の前提は、以下のとおりである。

- 雌成牛は68%の繁殖率で子牛を生産（受胎率 80%）
(年間分娩回数0.85回)
- 種雄は配雄率が約 1/50となるように導入し、5年間利用した後、廃牛処分
- 生産子牛の雌雄比率、1 : 1
- 生産子牛の雌は年間飼育頭数が 150頭となるように繁殖牛として活用するか売却処分
- 生産子牛の雄は去勢し、2～3年で肥育し売却処分
- 飼育期間中の死亡率は、年3%（種雄牛は計算簡素化から0%）
- 売却牛一頭当たりの販売収入は 800元（400kg/頭× 0.5× 4元/kg）
- 雌子牛購入単価は 200元
種雄子牛購入単価は 5,000元
- 衛生費は10元/家畜単位
- 家畜単位は0～1才 0.33
1～2 0.66
2～ 1.00
- 人工草地造成費は50元/ムー
- 年間草地管理費は5元/ムー
- 人工草地は7年ごとに更新

なお、人工草地の牧養力を15ムー/家畜単位とすると、2,250ムーの草地が必要となる。

付属資料3-4-② 肉牛飼育事業モデル

単位: 1,000円, 1,000KG	1年度	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20 累計
子牛購入頭数	100	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
種牛購入頭数	2	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
種牛受胎率	0	97	87	40	55	67	68	60	63	66	63	63	65	64	63	64	64	63	64	64
種牛受胎率	0	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
種牛受胎率	0.8																			
種牛受胎率	0.85																			
種牛受胎率	0.97																			
種牛受胎率	0	66	59	27	37	46	46	41	43	45	43	43	44	44	43	44	44	43	44	44
種牛受胎率	0	0	0	64	57	26	36	45	45	40	42	44	42	43	43	42	43	43	42	43
種牛受胎率	0	0	0	0	62	55	25	35	44	39	41	43	41	41	42	42	41	42	42	41
種牛受胎率	0	0	0	0	16	14	7	9	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11
種牛受胎率	0	0	0	0	15	14	6	9	11	11	10	11	10	10	10	10	10	10	10	10
種牛受胎率	0	0	0	0	31	27	12	17	22	19	20	21	20	20	21	21	20	21	21	20
種牛受胎率	0	0	0	7	44	0	0	4	15	6	11	9	7	10	10	8	9	10	8	9
種牛受胎率	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2	0	0	0	0	2	0	0	0	0
種牛受胎率	102	121	151	151	141	133	150	149	150	150	149	150	150	150	150	150	150	150	150	150
種牛受胎率	0	0	7	90	41	20	30	48	39	35	43	41	37	40	41	41	39	41	39	39
種牛受胎率	0	0	0	6	72	33	16	24	38	31	28	34	30	32	33	33	31	33	31	31
種牛受胎率	0	0	0	6	72	33	16	24	38	31	28	34	30	32	33	33	31	33	31	31
種牛受胎率	0.2																			
種牛受胎率	5.0																			
種牛受胎率	0.05																			
種牛受胎率	0.005																			
種牛受胎率	0.01																			
種牛受胎率	1	1	2	2	1	1	1	2	1	2	2	1	2	2	2	2	2	2	2	2
種牛受胎率	106	9	10	10	9	19	10	9	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
種牛受胎率	-106	-9	-4	62	24	-3	14	29	21	18	-52	23	20	22	23	13	21	23	21	21
種牛受胎率	-106	-115	-119	-57	-33	-36	-22	7	28	46	-6	17	37	59	82	95	116	139	160	181

[酪農事業モデル]

初年度に雌子牛 100頭、種雄牛 2頭の導入でスタートすると酪農事業の年度別収支を付属資料3-5-②に示した。

予測の前提は、以下のとおり。

- 雌成牛は68%の繁殖率で子牛を生産（受胎率 80%）
（年間分娩回数 0.85回）
- 種雄は配雄率が約1/50となるように導入し、5年間利用した後、廃牛処分
- 生産子牛の雌雄比率は1:1
- 生産子牛の雌は年間飼育頭数が150頭となるように繁殖牛として活用するか売却処分
- 生産子牛の雄は去勢し、2~3年で肥育し売却処分
- 飼育期間中の死亡率は、年3%（種雄牛は計算簡素化から0%）
- 搾乳量は2,000kg/年/頭
- 生乳販売収入は80元/トン
- 売却牛一頭当たりの販売収入は800元（400kg/頭×0.5×4元/kg）
- 雌子牛購入単価は1,000元
種雄子牛購入単価は5,000元
- 飼料必要量は2,000kg/年/乳（母）牛1頭
- 飼料代は660元/トン
- 衛生費は10元/家畜単位
- 家畜単位は0~1才 0.33
1~2 0.66
2~ 1.00
- 人工草地造成費は50元/ムー
- 年間草地管理費は5元/ムー
- 人工草地は7年ごとに更新

なお、人工草地の利用を10ムー/家畜単位とすると、1,500ムーの草地が必要となる

付属資料 3-5-② 酪農事業モデル

単位: 1,000円, 1,000KG	年度	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
牛乳生産本数(頭)	100	100	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
牛乳生産回數	2	97	87	40	52	62	62	62	62	62	62	62	62	62	62	62	62	62	62	62
飼料消費回數	0.88	0	66	59	27	37	46	46	41	43	45	43	44	44	43	44	44	43	44	44
飼料消費回數(1-3才)	0.97	0	0	64	57	36	35	35	45	40	43	44	42	41	42	42	43	42	42	42
2才以下乳牛回數	(牛)	0	0	0	14	7	7	9	11	11	10	11	11	11	11	11	11	11	11	11
2才以下乳牛回數(1-3才)	(牛)	0	0	0	14	8	12	17	11	11	10	11	11	10	11	11	11	11	11	11
2才以下乳牛回數(3才以上)	(牛)	0	0	0	27	0	0	0	22	19	19	20	20	20	20	20	20	20	20	20
2才以下乳牛回數(4才以上)	(牛)	0	0	0	44	0	0	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
2才以下乳牛回數(5才以上)	(牛)	0	0	0	151	151	141	133	150	148	150	148	150	150	150	150	150	150	150	150
2才以下乳牛回數(6才以上)	(牛)	102	121	151	151	141	133	150	148	150	148	150	150	150	150	150	150	150	150	150
飼料消費回數(7才以上)	0.8	0	0	139	64	88	107	109	96	101	106	101	104	102	101	102	102	101	102	102
飼料消費回數(8才以上)	0.8	0	0	7	90	41	20	30	48	39	35	43	37	40	41	41	39	41	39	39
飼料消費回數(9才以上)	0.8	0	0	6	72	33	18	24	38	31	28	34	30	32	33	33	31	33	31	31
飼料消費回數(10才以上)	0	0	0	145	136	121	123	133	134	132	134	134	134	134	134	134	133	134	133	133
飼料消費回數(11才以上)	0.1	211	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
飼料消費回數(12才以上)	1	110	0	0	0	10	0	0	0	10	0	0	0	0	0	10	0	0	0	0
飼料消費回數(13才以上)	0.05	75	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
飼料消費回數(14才以上)	0.005	0	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8
飼料消費回數(15才以上)	0.01	1	1	2	2	1	1	2	1	2	2	1	2	2	2	2	2	2	2	2
飼料消費回數(16才以上)	2	186	128	115	83	72	88	90	78	83	87	83	86	84	83	84	84	83	84	84
飼料消費回數(17才以上)	0.66	186	137	125	83	82	107	100	88	93	97	83	86	84	83	84	84	83	84	84
飼料消費回數(18才以上)		-186	-137	-203	-73	-191	-178	-142	-96	-57	-20	-34	-41	-38	-68	-104	-84	-83	-84	-84
飼料消費回數(19才以上)		-186	-137	-203	-73	-191	-178	-142	-96	-57	-20	-34	-41	-38	-68	-104	-84	-83	-84	-84
飼料消費回數(20才以上)																				

[養豚事業モデル]

初年度に雌豚10頭、雄豚1頭の導入でスタートする一貫養豚事業（やせ型豚の繁殖・肥育を合わせ行う）の年度別収支を次ページに示した。

予測の前提は、以下のとおり。

受胎率	95%
1腹産子数	9.5匹
年間分娩回数	2回
育成率	84%
と畜用売却豚単価	270元 (90kg × 0.6 × 5元/kg)
繁殖豚一頭当たり豚舎規模	6㎡
肥育豚一頭当たり豚舎規模	2㎡
豚舎建設単価	100元/㎡
雌豚の購入単価	400元
雄豚の購入単価	500元
繁殖雌豚の一頭当たり飼料必要量	1,300kg/年
繁殖雄豚の一頭当たり飼料必要量	1,000kg/年
育成豚一頭当たり飼料必要量	105kg (30kg × 飼料要求率 3.5)
肥育豚一頭当たり飼料必要量	210kg (60kg × 3.5)
飼料単価	660元/トン
繁殖豚一頭当たり衛生費	50元
肥育豚一頭当たり衛生費	10元

付属資料3-6-② 養豚事業モデル

単位: 1,000元	1,000KG	1年度	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	
繁殖豚頭数	10	10																				
繁殖豚頭数	1	1																				
繁殖豚頭数	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	
繁殖豚頭数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
繁殖豚頭数	0.95																					
繁殖豚頭数	9.5																					
繁殖豚頭数	2																					
繁殖豚頭数	0.84																					
繁殖豚頭数	181	181	181	181	181	181	181	181	181	181	181	181	181	181	181	181	181	181	181	181	181	
繁殖豚頭数	152	152	152	152	152	152	152	152	152	152	152	152	152	152	152	152	152	152	152	152	152	
繁殖豚頭数	152	152	152	152	152	152	152	152	152	152	152	152	152	152	152	152	152	152	152	152	152	
繁殖豚頭数	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41	
繁殖豚頭数	(既母豚と相殺)																					
繁殖豚頭数	152	152	152	152	152	152	152	152	152	152	152	152	152	152	152	152	152	152	152	152	152	
繁殖豚頭数	152	152	152	152	152	152	152	152	152	152	152	152	152	152	152	152	152	152	152	152	152	
繁殖豚頭数	0.27																					
繁殖豚頭数	6																					
繁殖豚頭数	2																					
繁殖豚頭数	0.1																					
繁殖豚頭数	22																					
繁殖豚頭数	0.4																					
繁殖豚頭数	0.5																					
繁殖豚頭数	5																					
繁殖豚頭数	1.3																					
繁殖豚頭数	1.0																					
繁殖豚頭数	0.105																					
繁殖豚頭数	0.21																					
繁殖豚頭数	0.60																					
繁殖豚頭数	0.05																					
繁殖豚頭数	0.01																					
繁殖豚頭数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
繁殖豚頭数	66	39	39	39	39	40	39	39	39	39	39	40	39	39	39	39	40	39	39	39	39	
繁殖豚頭数	-25	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
繁殖豚頭数	-25	-23	-21	-19	-17	-16	-14	-12	-10	-8	-7	-5	-3	-1	1	2	4	6	8	10		

付属資料3-7 生産性の地域差

作目	温帯性作物 熱帯性作物	A B	県別格差	
			温帯性作物 A	熱帯性作物 B
水稻		A		
その他食糧作物				
メイズ		A		
ソルガム		A		
粟類		A		
陸稲		A		
紅・緑豆		A		
サツマイモ		A		
大豆		A		
落花生		A		
ゴマ		A		
ジュート		B		
タバコ		A		
キャッサバ		B		
野菜・瓜類				
蔬菜		A		
瓜類		A		
甘蔗				
果蔗		B		
糖蔗		B		
果実類				
パイナップル		B		
バナナ		B		
レイシ		B		
リュウガン		B		
柑橘		B		
マンゴ		B		
その他		B		
益智		B		
砂仁		B		
パーチ		B		
茶		B		
ビンロウ		B		
コーヒー		B		
オイルパーム		B		
コショウ		B		
カシュー		B		
シトロネラ		B		
サイザル麻		B		
カカオ		B		
ココヤシ		B		
ゴム		B		
その他		1.0		
			海口経済ブロック	
			海口	1.0
			文昌	0.9
			琼山	0.9
			定安	0.9
			屯昌	0.9
			澄迈	0.9
			但県経済ブロック	
			臨高	1.0
			儋県	1.1
			白沙	1.0
			京海経済ブロック	
			琼海	1.0
			万寧	1.0
			琼中	1.0
			東方経済ブロック	
			東方	1.0
			昌江	1.0
			三亜経済ブロック	
			陵水	1.0
			三亜	1.0
			保亭	1.0
			樂東	1.1

付属資料3—8 未成樹を考慮した単収予測(1995年)

	単収予測 KG/ムー	経済栽培 期間 係数	未成樹を 考慮した 単収予測
水稲	280	1.00	280
その他食糧作物			
メイズ	160	1.00	160
ソルガム	120	1.00	120
粟類		1.00	
陸稲		1.00	
紅・緑豆	45	1.00	45
サツマイモ	1,067	1.00	1,067
大豆	60	1.00	60
落花生	100	1.00	100
ゴマ	40	1.00	40
ジュート	210	1.00	210
タバコ	80	1.00	80
キャッサバ	1,400	1.00	1,400
野菜・瓜類			
蔬菜	1,100	1.00	1,100
瓜類	1,100	1.00	1,100
甘蔗			
果蔗	3,100	1.00	3,100
糖蔗	3,100	1.00	3,100
果実類			
パイナップル	980	0.60	588
バナナ	850	0.75	638
レイシ	370	0.88	324
リュウガン	330	0.88	289
柑橘	410	0.83	342
マンゴ	610	0.88	534
その他		0.83	
益智	30	0.80	24
砂仁	15	0.33	5
パーチ			
茶	95	0.93	88
ビンロウ	260	0.83	217
コーヒー	60	0.85	51
オイルパーム	45	0.87	39
コショウ	130	0.85	111
カシュー	35	0.90	32
シトロネラ	15	1.00	15
サイザル麻	90	0.83	75
カカオ	20	0.85	17
ココヤシ	480	0.92	440
ゴム	70	0.83	58

実績は海南行政区国民経済・社会統計資料より作成
 オイルパームは果房からの搾油歩留を20%として計算

付属資料3-9 未成樹を考慮した単収予測(2005年)

	単収予測 KG/ムー	経済栽培 期間 係数	未成樹を 考慮した 単収予測
水稻	350	1.00	350
その他食糧作物			
メイズ	250	1.00	250
ソルガム	200	1.00	200
粟類	130	1.00	130
陸稲	200	1.00	200
紅・緑豆	50	1.00	50
サツマイモ	1,600	1.00	1,600
大豆	100	1.00	100
落花生	130	1.00	130
ゴマ	50	1.00	50
ジュート	300	1.00	300
タバコ	130	1.00	130
キャッサバ	2,000	1.00	2,000
野菜・瓜類			
蔬菜	1,500	1.00	1,500
瓜類	1,500	1.00	1,500
甘蔗			
果蔗	4,000	1.00	4,000
糖蔗	4,000	1.00	4,000
果実類			
パイナップル	1,500	0.60	900
バナナ	1,200	0.75	900
レイシ	400	0.88	350
リュウガン	400	0.88	350
柑橘	700	0.83	583
マンゴ	1,000	0.88	875
その他	600	0.83	500
益智	40	0.80	32
砂仁	20	0.33	7
パーチ	60		
茶	120	0.93	111
ビンロウ	300	0.83	250
コーヒー	100	0.85	85
オイルパーム	60	0.87	52
コショウ	200	0.85	170
カシュー	50	0.90	45
シトロネラ	20	1.00	20
サイザル麻	150	0.83	125
カカオ	30	0.85	26
ココヤシ	600	0.92	550
ゴム	80	0.83	66

実績は海南行政区国民経済・社会統計資料より作成
 オイルパームは果房からの搾油歩留を20%として計算

付属資料3-10-① 2005年の県別作物別栽培面積

(10,000a)	海口経済ブロック							儋県経済ブロック			
	海口	文昌	琼山	定安	屯昌	澄迈	臨高	儋県	白沙		
水稻	144.0	0.0	26.0	46.0	24.0	16.0	32.0	144.0	60.0	76.0	8.0
その他食糧作物											
メイズ	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	2.0	0.0	0.7	1.3
ソルガム	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.8	1.7	0.0	1.7	0.0
粟類	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
陸稻	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
紅・緑豆	4.0	0.0	0.0	0.3	1.9	0.8	1.0	2.9	0.8	2.1	0.0
サツマイモ	83.8	1.5	22.3	25.4	12.4	6.7	15.5	38.4	19.1	15.9	3.4
大豆	45.9	0.0	1.9	15.1	14.7	7.4	6.8	5.3	0.3	4.6	0.4
落花生	83.8	0.8	41.2	10.1	15.1	7.7	8.9	19.4	5.1	14.0	0.3
ゴマ	14.8	1.1	0.1	8.7	1.7	0.1	3.1	4.8	2.9	1.7	0.2
ジュート	0.6	0.0	0.0	0.3	0.0	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0
タバコ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
キャッサバ	11.8	0.0	1.1	4.3	3.4	0.5	2.5	3.5	0.2	1.1	2.2
野菜・瓜類											
蔬菜	59.9	5.1	12.9	17.5	9.3	8.0	7.1	20.7	10.9	8.7	1.1
瓜類	13.5	0.4	3.9	1.8	0.8	0.7	5.9	3.9	3.6	0.3	0.0
甘蔗											
果蔗	3.1	0.1	0.8	0.3	0.2	0.8	0.9	0.5	0.4	0.1	0.0
糖蔗	45.3	0.8	3.2	13.2	8.4	4.9	14.8	51.3	20.4	24.0	6.9
果実類											
パイナップル	39.9	0.1	20.0	9.5	4.9	2.3	3.1	1.2	0.4	0.6	0.2
バナナ	7.3	0.0	2.4	0.8	1.2	1.7	1.2	5.7	1.7	2.4	1.6
レイシ	18.9	0.0	2.3	13.2	1.1	1.7	0.6	1.8	0.8	0.4	0.6
リュウガン	8.0	0.0	2.2	3.9	1.1	0.2	0.6	0.5	0.4	0.1	0.0
柑橘	4.1	0.0	0.1	3.6	0.1	0.1	0.2	0.5	0.0	0.1	0.4
マンゴ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.9	0.0	0.4	0.5
その他											
益智	8.5	0.0	0.8	0.7	1.0	2.0	4.0	2.8	0.5	1.3	1.0
砂仁	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
パーチ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
茶	14.1	0.0	1.1	2.5	6.6	2.3	1.6	1.4	0.2	0.0	1.2
ビンロウ	2.8	0.0	0.1	0.2	1.1	1.0	0.4	0.4	0.1	0.1	0.2
コーヒー	28.4	0.0	9.9	3.9	2.2	1.0	11.4	8.7	3.2	4.2	1.3
オイルパーム	4.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.0	0.0	0.0	0.0	0.0
コショウ	7.2	0.0	4.3	0.8	1.0	0.5	0.6	1.0	0.5	0.3	0.2
カシユー	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
シトロネラ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
サイザル麻	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
カカオ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ココヤシ	39.5	0.5	30.0	2.0	2.0	2.0	3.0	7.0	3.0	4.0	0.0
ゴム	130.0	0.0	17.0	18.0	20.0	32.0	43.0	139.0	18.0	75.0	46.0
その他	36.5	0.5	9.2	10.1	6.2	3.4	7.1	13.5	5.2	6.3	2.0

付属資料3-10-② 2005年の県別作物別栽培面積

(10,000ha)	琼海経済 ブロック				東方経済 ブロック			三亚経済 ブロック				合計	
	琼海	万寧	琼中		東方	昌江		陵水	三亚	保亭	樂東		
水稻	104.0	54.0	34.0	16.0	76.0	42.0	34.0	98.0	22.0	16.0	14.0	46.0	566.0
その他食糧作物													
メイズ	0.6	0.1	0.2	0.3	3.4	3.0	0.4	8.3	2.6	2.6	0.4	2.7	14.4
ソルガム	0.1	0.1	0.0	0.0	0.5	0.5	0.0	0.5	0.0	0.4	0.0	0.1	3.6
粟類	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
陸稲	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
紅・緑豆	0.1	0.0	0.1	0.0	0.4	0.4	0.0	3.5	0.2	0.9	0.0	2.4	10.9
サツマイモ	12.2	6.5	5.3	0.4	9.6	7.2	2.4	12.5	8.5	2.0	1.2	0.8	156.4
大豆	2.9	1.5	1.0	0.4	1.3	1.3	0.0	4.7	1.1	0.3	0.1	3.2	60.2
落花生	6.4	3.7	2.4	0.3	12.1	10.8	1.3	9.0	2.7	0.4	0.2	5.7	130.9
ゴマ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	0.4	0.1	0.2	0.0	0.1	0.0	0.1	20.3
ジュート	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.6
タバコ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.0	0.2	0.1	0.0	0.0	0.1	0.3
キャッサバ	3.0	1.5	0.7	0.8	0.4	0.3	0.1	4.2	2.3	0.5	0.8	0.6	23.1
野菜・瓜類													
蔬菜	8.1	4.7	2.5	0.9	8.9	7.7	1.2	14.1	3.9	5.8	0.3	4.1	111.6
瓜類	1.1	0.5	0.6	0.0	1.8	1.8	0.0	2.8	0.3	1.5	0.0	1.0	23.1
甘蔗													
果蔗	0.8	0.3	0.5	0.0	0.1	0.1	0.0	1.4	0.7	0.5	0.0	0.2	60.0
糖蔗	4.5	2.8	1.7	0.0	12.4	8.6	3.8	17.1	3.9	6.4	0.1	6.7	130.5
果実類													
バイン	10.3	4.7	4.5	1.1	0.2	0.1	0.1	2.1	0.9	0.8	0.1	0.3	53.8
バナナ	2.8	1.3	0.8	0.7	1.0	0.5	0.5	4.3	2.0	1.4	0.3	0.6	20.9
レイシ	0.7	0.4	0.1	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	21.4
リュウガン	0.2	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.6
柑橘	0.5	0.1	0.1	0.3	0.0	0.0	0.0	0.4	0.0	0.1	0.1	0.2	5.6
マンゴ	0.0	0.0	0.0	0.0	12.9	6.5	6.4	5.2	0.0	1.0	0.0	4.2	19.1
その他													
益智	18.0	4.0	6.0	8.0	0.0	0.0	0.0	16.5	2.0	1.5	8.0	5.0	45.8
砂仁	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.8	0.0	0.1	0.0	0.7	0.8
パーチ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
茶	5.4	1.5	2.2	1.7	0.0	0.0	0.0	1.2	0.0	0.0	1.2	0.0	22.1
ビンロウ	3.8	1.4	1.5	0.9	0.2	0.1	0.1	5.5	1.7	0.4	1.7	1.7	12.5
コーヒー	21.2	6.1	13.1	2.0	0.0	0.0	0.0	2.9	0.0	1.2	1.7	0.0	61.1
オイルパーム	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0	1.0	0.0	0.0	5.0
コショウ	8.2	5.0	3.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.7	0.3	0.1	0.2	0.1	17.1
カシュー	0.0	0.0	0.0	0.0	4.6	3.7	0.9	16.8	5.2	1.0	0.0	10.6	21.4
シトロネラ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
サイザル麻	0.0	0.0	0.0	0.0	1.9	1.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.9
カカオ	2.2	0.0	2.2	0.0	0.0	0.0	0.0	3.0	0.5	0.0	2.0	0.5	5.2
ココヤシ	19.5	19.5	15.0	0.0	13.0	8.0	5.0	46.0	15.0	15.0	1.0	15.0	140.0
ゴム	147.0	47.0	50.0	50.0	31.0	15.0	16.0	133.0	17.0	32.0	46.0	38.0	580.0
その他	8.1	3.5	3.7	0.9	5.7	4.1	1.6	10.0	2.9	2.2	1.0	3.9	73.7

付属資料3-11-① 1995年の県別作物別栽培面積

(10,000ha)	海口経済							儋県経済			
	ブロック	海口	文昌	琼山	定安	屯昌	澄迈	ブロック	臨高	儋県	白沙
水稻	177.6	1.7	41.0	52.1	28.0	18.3	36.5	127.9	53.1	66.8	8.0
その他食糧作物											
メイズ	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	1.7	0.0	0.6	1.1
ソルガム	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	1.3	0.0	1.3	0.0
粟類	0.2	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
陸稻	0.2	0.0	0.0	0.1	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.1
紅・緑豆	3.0	0.0	0.0	0.2	1.4	0.6	0.8	2.3	0.6	1.7	0.0
サツマイモ	74.8	1.9	19.2	23.9	10.8	5.9	13.1	34.4	15.8	14.9	3.7
大豆	32.7	0.0	1.3	10.9	10.4	5.3	4.8	3.8	0.2	3.3	0.3
落花生	64.9	0.8	31.5	8.1	11.7	6.0	6.8	15.3	3.8	11.2	0.3
ゴマ	12.7	1.2	0.1	7.4	1.4	0.1	2.5	4.0	2.3	1.5	0.2
ジュート	0.6	0.0	0.0	0.3	0.0	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0
タバコ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
キャッサバ	9.1	0.0	0.8	3.4	2.6	0.4	1.9	2.8	0.1	0.9	1.8
野菜・瓜類											
蔬菜	45.4	4.5	9.5	13.4	6.9	5.9	5.2	15.5	7.9	6.7	0.9
瓜類	10.0	0.4	2.8	1.4	0.6	0.5	4.3	2.8	2.6	0.2	0.0
甘蔗											
果蔗	2.8	0.1	0.7	0.3	0.2	0.7	0.8	0.4	0.3	0.1	0.0
糖蔗	45.4	1.3	3.0	14.2	8.2	4.9	13.8	53.3	18.5	25.8	9.0
果実類											
パイナップル	29.9	0.1	14.8	7.3	3.7	1.8	2.2	1.0	0.3	0.5	0.2
バナナ	5.2	0.0	1.7	0.6	0.9	1.2	0.8	4.2	1.2	1.8	1.2
レイシ	13.9	0.0	1.6	9.8	0.8	1.2	0.5	1.4	0.6	0.3	0.5
リュウガン	5.9	0.0	1.6	2.9	0.8	0.1	0.5	0.4	0.3	0.1	0.0
柑橘	3.1	0.0	0.1	2.6	0.1	0.1	0.2	0.4	0.0	0.1	0.3
マンゴ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7	0.0	0.3	0.4
その他											
益智	6.3	0.0	0.5	0.5	0.7	1.5	3.1	2.1	0.4	0.9	0.8
砂仁	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
パーチ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
茶	11.1	0.0	0.9	2.0	5.2	1.8	1.2	1.1	0.1	0.0	1.0
ピンロウ	2.2	0.0	0.1	0.1	0.8	0.9	0.3	0.2	0.1	0.0	0.1
コーヒー	19.2	0.0	6.7	2.6	1.5	0.7	7.7	5.8	2.1	2.8	0.9
オイルパーム	3.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.9	0.0	0.0	0.0	0.0
コショウ	5.6	0.0	3.4	0.6	0.7	0.4	0.5	0.9	0.4	0.3	0.2
カシュー	1.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	0.0	0.0	0.0	0.0
シトロネラ	0.8	0.0	0.0	0.7	0.0	0.0	0.1	1.0	0.8	0.2	0.0
サイザル麻	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
カカオ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ココヤシ	30.8	0.4	23.5	1.9	1.5	1.4	2.1	4.7	2.0	2.7	0.0
ゴム	130.0	0.0	17.0	18.0	20.0	32.0	43.0	139.0	18.0	75.0	46.0
その他	24.8	0.3	6.2	7.1	4.2	2.3	4.7	9.1	3.5	4.2	1.4

付属資料3-11-② 1995年の県別作物別栽培面積

(10,000ha)	琼海経済 ブロック				東方経済 ブロック			三亚経済 ブロック				合計	
	琼海	万寧	琼中		東方	昌江		陵水	三亚	保亭	樂東		
水稻	104.0	54.0	34.0	16.0	64.7	37.0	27.7	97.4	23.6	16.0	14.0	43.8	571.4
その他食糧作物													
メイズ	0.8	0.1	0.2	0.5	3.0	2.5	0.5	7.3	2.1	2.1	0.6	2.5	12.8
ソルガム	0.1	0.1	0.0	0.0	0.4	0.4	0.0	0.4	0.0	0.3	0.0	0.1	2.6
粟類	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2
陸稻	0.3	0.1	0.2	0.0	0.9	0.7	0.2	1.1	0.1	0.3	0.2	0.5	2.8
紅・緑豆	0.1	0.0	0.1	0.0	0.4	0.4	0.0	3.2	0.2	0.8	0.0	2.2	8.9
サツマイモ	13.9	7.7	5.4	0.8	11.6	7.2	4.4	13.8	8.4	1.9	2.6	0.9	148.7
大豆	2.2	1.1	0.7	0.4	1.0	1.0	0.0	3.6	0.8	0.2	0.1	2.5	43.3
落花生	5.9	3.4	2.1	0.4	10.6	9.0	1.6	8.1	2.3	0.3	0.3	5.2	104.8
ゴマ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	0.3	0.1	0.2	0.0	0.1	0.0	0.1	17.0
ジュート	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.6
タバコ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.0	0.2	0.1	0.0	0.0	0.1	0.3
キャッサバ	2.8	1.3	0.5	1.0	0.3	0.2	0.1	3.7	1.8	0.4	1.0	0.5	18.8
野菜・瓜類													
蔬菜	6.9	4.0	1.9	1.0	7.3	6.0	1.3	11.4	3.1	4.4	0.4	3.5	86.5
瓜類	1.0	0.5	0.5	0.0	1.4	1.4	0.0	2.1	0.2	1.1	0.0	0.8	17.4
甘蔗													
果蔗	0.8	0.3	0.5	0.0	0.1	0.1	0.0	1.4	0.7	0.4	0.1	0.2	5.4
糖蔗	6.0	3.9	2.1	0.0	19.0	10.0	9.0	21.0	4.4	7.0	0.3	9.3	144.7
果実類													
バイン	8.5	3.7	3.6	1.2	0.2	0.1	0.1	1.8	0.7	0.6	0.2	0.3	41.1
バナナ	2.3	1.0	0.6	0.7	0.8	0.3	0.5	3.3	1.5	1.0	0.3	0.5	15.7
レイシ	0.6	0.3	0.1	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	15.8
リュウガン	0.2	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.3
柑橘	0.5	0.1	0.1	0.3	0.0	0.0	0.0	0.4	0.0	0.1	0.1	0.2	4.3
マンゴ	0.0	0.0	0.0	0.0	8.6	4.3	4.3	3.4	0.0	0.6	0.0	2.8	12.7
その他													
益智	13.9	2.8	4.6	6.5	0.0	0.0	0.0	12.5	1.3	1.0	6.4	3.8	34.7
砂仁	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7	0.0	0.1	0.0	0.6	0.7
パーチ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
茶	5.2	1.4	1.8	2.0	0.0	0.0	0.0	1.1	0.0	0.0	1.1	0.0	18.4
ピンロウ	3.2	1.2	1.3	0.7	0.1	0.0	0.1	4.1	1.3	0.3	1.3	1.2	9.8
コーヒー	14.4	4.1	9.0	1.3	0.0	0.0	0.0	1.9	0.0	0.8	1.1	0.0	41.4
オイルパーム	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.2	0.0	0.9	0.0	0.9	0.0	0.0	5.0
コショウ	6.8	4.1	2.6	0.1	0.0	0.0	0.0	0.6	0.2	0.1	0.2	0.1	13.7
カシユー	0.2	0.0	0.2	0.0	3.5	2.7	0.8	16.0	5.1	0.8	0.0	10.1	20.7
シトロネラ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0
サイザル麻	0.0	0.0	0.0	0.0	1.7	1.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.7
カカオ	1.5	0.0	1.5	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	0.3	0.0	1.3	0.4	3.5
ココヤシ	25.3	14.7	10.6	0.0	8.9	5.5	3.4	31.8	10.5	10.3	0.8	10.2	101.6
ゴム	147.0	47.0	50.0	50.0	31.0	15.0	16.0	133.0	17.0	32.0	46.0	38.0	580.0
その他	5.5	2.4	2.5	0.6	4.0	2.8	1.2	6.7	1.9	1.5	0.7	2.6	50.1

付属資料3-12-① 作物別栽培面積の拡大（海口経済ブロック）

(10,000a-)	1985年 栽培面積	1995年 栽培面積	2005年 栽培面積	85-95年 拡大面積	95-05年 拡大面積
水稻	244.4	177.6	144.0	-66.8	-33.6
その他食糧作物					
メイズ	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0
ソルガム	0.1	0.5	0.8	0.4	0.3
粟類	0.5	0.2	0.0	-0.3	-0.2
陸稲	1.0	0.2	0.0	-0.8	-0.2
紅・緑豆	1.3	3.0	4.0	1.7	1.0
サツマイモ	57.2	74.8	83.8	17.6	9.0
大豆	6.3	32.7	45.9	26.4	13.2
落花生	26.7	64.9	83.8	38.2	18.9
ゴマ	8.1	12.7	14.8	4.6	2.1
ジュート	0.4	0.6	0.6	0.2	0.0
タバコ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
キャッサバ	3.2	9.1	11.8	5.9	2.7
野菜・瓜類					
蔬菜	16.6	45.4	59.9	28.8	14.5
瓜類	3.1	10.0	13.5	6.9	3.5
甘蔗					
果蔗	1.7	2.8	3.1	1.1	0.3
糖蔗	45.5	45.4	45.3	-0.1	-0.1
果実類					
パイナップル	9.4	29.9	39.9	20.5	10.0
バナナ	1.1	5.2	7.3	4.1	2.1
レイシ	3.8	13.9	18.9	10.1	5.0
リュウガン	1.5	5.9	8.0	4.4	2.1
柑橘	0.9	3.1	4.1	2.2	1.0
マンゴ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他					
益智	1.9	6.3	8.5	4.4	2.2
砂仁	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
パーチ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
茶	4.7	11.1	14.1	6.4	3.0
ビンロウ	1.0	2.2	2.8	1.2	0.6
コーヒー	0.8	19.2	28.4	18.4	9.2
オイルパーム	3.8	3.9	4.0	0.1	0.1
コショウ	2.4	5.6	7.2	3.2	1.6
カシュー	3.2	1.1	0.0	-2.1	-1.1
シトロネラ	2.8	0.8	0.0	-2.0	-0.8
サイザル麻	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
カカオ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ココヤシ	13.2	30.8	39.5	17.6	8.7
ゴム	101.2	130.0	130.0	28.8	0.0
その他	1.4	24.8	36.5	23.4	11.7

付属資料3-12-② 作物別栽培面積の拡大（僑県経済ブロック）

(10,000ha)	1985年 栽培面積	1995年 栽培面積	2005年 栽培面積	85-95年 拡大面積	95-05年 拡大面積
水稲	99.9	127.9	144.0	28.0	16.1
その他食糧作物					
メイズ	1.1	1.7	2.0	0.6	0.3
ソルガム	0.3	1.3	1.7	1.0	0.4
粟類	0.1	0.0	0.0	-0.1	0.0
陸稻	0.6	0.1	0.0	-0.5	-0.1
紅・緑豆	1.0	2.3	2.9	1.3	0.6
サツマイモ	26.8	34.4	38.4	7.6	4.0
大豆	0.9	3.8	5.3	2.9	1.5
落花生	7.2	15.3	19.4	8.1	4.1
ゴマ	2.0	4.0	4.8	2.0	0.8
ジュート	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
タバコ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
キャッサバ	1.5	2.8	3.5	1.3	0.7
野菜・瓜類	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
蔬菜	5.0	15.5	20.7	10.5	5.2
瓜類	0.7	2.8	3.9	2.1	1.1
甘蔗	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
果蔗	0.2	0.4	0.5	0.2	0.1
糖蔗	57.1	53.3	51.3	-3.8	-2.0
果実類		0.0	0.0	0.0	0.0
パイナップル	0.3	1.0	1.2	0.7	0.2
バナナ	1.2	4.2	5.7	3.0	1.5
レイシ	0.4	1.4	1.8	1.0	0.4
リュウガン	0.1	0.4	0.5	0.3	0.1
柑橘	0.1	0.4	0.5	0.3	0.1
マンゴ	0.0	0.7	0.9	0.7	0.2
その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
益智	0.4	2.1	2.8	1.7	0.7
砂仁	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
パーチ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
茶	0.7	1.1	1.4	0.4	0.3
ビンロウ	0.1	0.2	0.4	0.1	0.2
コーヒー	0.3	5.8	8.7	5.5	2.9
オイルパーム	0.1	0.0	0.0	-0.1	0.0
コショウ	0.3	0.9	1.0	0.6	0.1
カシュー	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
シトロネラ	3.1	1.0	0.0	-2.1	-1.0
サイザル麻	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
カカオ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ココヤシ	0.3	4.7	7.0	4.4	2.3
ゴム	108.2	139.0	139.0	30.8	0.0
その他	0.2	9.1	13.5	8.9	4.4

付属資料3—12—③ 作物別栽培面積の拡大（琼海経済ブロック）

(10,000ha)	1985年 栽培面積	1995年 栽培面積	2005年 栽培面積	85-95年 拡大面積	95-05年 拡大面積
水稲	106.4	104.0	104.0	-2.4	0.0
その他食糧作物					
メイズ	0.9	0.8	0.6	-0.1	-0.2
ソルガム	0.0	0.1	0.1	0.1	0.0
粟類	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
陸稲	1.5	0.3	0.0	-1.2	-0.3
紅・緑豆	0.0	0.1	0.1	0.1	0.0
サツマイモ	17.2	13.9	12.2	-3.3	-1.7
大豆	1.0	2.2	2.9	1.2	0.7
落花生	4.7	5.9	6.4	1.2	0.5
ゴマ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ジュート	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
タバコ	0.1	0.0	0.0	-0.1	0.0
キャッサバ	2.5	2.8	3.0	0.3	0.2
野菜・瓜類	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
蔬菜	4.7	6.9	8.1	2.2	1.2
瓜類	0.5	1.0	1.1	0.5	0.1
甘蔗	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
果蔗	1.4	0.8	0.8	-0.6	0.0
糖蔗	10.4	6.0	4.5	-4.4	-1.5
果実類		0.0	0.0	0.0	0.0
パイナップル	4.9	8.5	10.3	3.6	1.8
バナナ	1.3	2.3	2.8	1.0	0.5
レイシ	0.3	0.6	0.7	0.3	0.1
リュウガン	0.1	0.2	0.2	0.1	0.0
柑橘	0.4	0.5	0.5	0.1	0.0
マンゴ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
益智	5.5	13.9	18.0	8.4	4.1
砂仁	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
パーチ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
茶	4.3	5.2	5.4	0.9	0.2
ビンロウ	1.8	3.2	3.8	1.4	0.6
コーヒー	1.3	14.4	21.2	13.1	6.8
オイルパーム	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
コショウ	3.9	6.8	8.2	2.9	1.4
カシュー	0.7	0.2	0.0	-0.5	-0.2
シトロネラ	0.2	0.0	0.0	-0.2	0.0
サイザル麻	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
カカオ	0.0	1.5	2.2	1.5	0.7
ココヤシ	7.3	25.3	19.5	18.0	-5.8
ゴム	129.3	147.0	147.0	17.7	0.0
その他	0.3	5.5	8.1	5.2	2.6

付属資料3-12-④ 作物別栽培面積の拡大 (東方経済ブロック)

(10,000ha)	1985年 栽培面積	1995年 栽培面積	2005年 栽培面積	85-95年 拡大面積	95-05年 拡大面積
水稲	42.2	64.7	76.0	22.5	11.3
その他食糧作物					
メイズ	2.2	3.0	3.4	0.8	0.4
ソルガム	0.1	0.4	0.5	0.3	0.1
粟類	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
陸稲	2.7	0.9	0.0	-1.8	-0.9
紅・緑豆	0.2	0.4	0.4	0.2	0.0
サツマイモ	15.5	11.6	9.6	-3.9	-2.0
大豆	0.3	1.0	1.3	0.7	0.3
落花生	7.7	10.6	12.1	2.9	1.5
ゴマ	0.4	0.4	0.5	0.0	0.1
ジュート	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
タバコ	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0
キャッサバ	0.2	0.3	0.4	0.1	0.1
野菜・瓜類	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
蔬菜	4.2	7.3	8.9	3.1	1.6
瓜類	0.6	1.4	1.8	0.8	0.4
甘蔗	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
果蔗	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0
糖蔗	32.3	19.0	12.4	-13.3	-6.6
果実類		0.0	0.0	0.0	0.0
パイン	0.1	0.2	0.2	0.1	0.0
バナナ	0.6	0.8	1.0	0.2	0.2
レイシ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
リュウガン	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
柑橘	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
マンゴ	0.0	8.6	12.9	8.6	4.3
その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
益智	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
砂仁	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
パーチ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
茶	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ビンロウ	0.0	0.1	0.2	0.1	0.1
コーヒー	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
オイルパーム	0.5	0.2	0.0	-0.3	-0.2
コショウ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
カシュー	1.2	3.5	4.6	2.3	1.1
シトロネラ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
サイザル麻	1.4	1.7	1.9	0.3	0.2
カカオ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ココヤシ	0.7	8.9	13.0	8.2	4.1
ゴム	15.1	31.0	31.0	15.9	0.0
その他	0.5	4.0	5.7	3.5	1.7

付属資料3-1 2-⑤ 作物別栽培面積の拡大(三重経済ブロック)

(10,000a-)	1985年 栽培面積	1995年 栽培面積	2005年 栽培面積	85-95年 拡大面積	95-05年 拡大面積
水稲	100.0	97.4	98.0	-2.6	0.6
その他食糧作物					
メイズ	5.3	7.3	8.3	2.0	1.0
ソルガム	0.1	0.4	0.5	0.3	0.1
粟類	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
陸稲	3.3	1.1	0.0	-2.2	-1.1
紅・緑豆	2.2	3.2	3.5	1.0	0.3
サツマイモ	16.5	13.8	12.5	-2.7	-1.3
大豆	1.3	3.6	4.7	2.3	1.1
落花生	6.3	8.1	9.0	1.8	0.9
ゴマ	0.1	0.2	0.2	0.1	0.0
ジュート	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
タバコ	0.2	0.2	0.2	0.0	0.0
キャッサバ	2.8	3.7	4.2	0.9	0.5
野菜・瓜類	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
蔬菜	5.9	11.4	14.1	5.5	2.7
瓜類	1.1	2.1	2.8	1.0	0.7
甘蔗	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
果蔗	1.4	1.4	1.4	0.0	0.0
糖蔗	29.0	21.0	17.1	-8.0	-3.9
果実類		0.0	0.0	0.0	0.0
パイナップル	1.0	1.8	2.1	0.8	0.3
バナナ	1.3	3.3	4.3	2.0	1.0
レイシ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
リュウガン	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
柑橘	0.2	0.4	0.4	0.2	0.0
マンゴ	0.0	3.4	5.2	3.4	1.8
その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
益智	4.7	12.5	16.5	7.8	4.0
砂仁	0.4	0.7	0.8	0.3	0.1
パーチ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
茶	0.8	1.1	1.2	0.3	0.1
ビンロウ	1.6	4.1	5.5	2.5	1.4
コーヒー	0.0	1.9	2.9	1.9	1.0
オイルパーム	0.8	0.9	1.0	0.1	0.1
コショウ	0.2	0.6	0.7	0.4	0.1
カシュー	14.1	16.0	16.8	1.9	0.8
シトロネラ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
サイザル麻	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
カカオ	0.0	2.0	3.0	2.0	1.0
ココヤシ	3.6	31.8	46.0	28.2	14.2
ゴム	107.3	133.0	133.0	25.7	0.0
その他	0.3	6.7	10.0	6.4	3.3

付属資料3-12-⑥ 作物別栽培面積の拡大(全島合計)

(10,000a-)	1985年 栽培面積	1995年 栽培面積	2005年 栽培面積	85-95年 拡大面積	95-05年 拡大面積
水稻	592.8	571.4	566.0	-21.4	-5.4
その他食糧作物					
メイズ	9.5	12.8	14.4	3.3	1.6
ソルガム	0.6	2.6	3.6	2.0	1.0
粟類	0.6	0.2	0.0	-0.4	-0.2
陸稲	9.2	2.8	0.0	-6.4	-2.8
紅・緑豆	4.8	8.9	10.9	4.1	2.0
サツマイモ	133.2	148.7	156.4	15.5	7.7
大豆	9.7	43.3	60.2	33.6	16.9
落花生	52.5	104.8	130.9	52.3	26.1
ゴマ	10.5	17.0	20.3	6.5	3.3
ジュート	0.4	0.6	0.6	0.2	0.0
タバコ	0.3	0.3	0.3	0.0	0.0
キャッサバ	10.2	18.8	23.1	8.6	4.3
野菜・瓜類	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
蔬菜	36.2	86.5	111.6	50.3	25.1
瓜類	6.0	17.4	23.1	11.4	5.7
甘蔗	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
果蔗	4.6	5.4	60.0	0.8	54.6
糖蔗	174.2	144.7	130.5	-29.5	-14.2
果実類		0.0	0.0	0.0	0.0
パイン	15.8	41.1	53.8	25.3	12.7
バナナ	5.4	15.7	20.9	10.3	5.2
レイシ	4.6	15.8	21.4	11.2	5.6
リュウガン	1.7	6.3	8.6	4.6	2.3
柑橘	1.7	4.3	5.6	2.6	1.3
マンゴ	0.0	12.7	19.1	12.7	6.4
その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
益智	12.5	34.7	45.8	22.2	11.1
砂仁	0.4	0.7	0.8	0.3	0.1
パーチ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
茶	10.5	18.4	22.1	7.9	3.7
ビンロウ	4.4	9.8	12.5	5.4	2.7
コーヒー	2.5	41.4	61.1	38.9	19.7
オイルパーム	5.2	5.0	5.0	-0.2	0.0
コショウ	6.9	13.7	17.1	6.8	3.4
カシュー	19.2	20.7	21.4	1.5	0.7
シトロネラ	6.1	2.0	0.0	-4.1	-2.0
サイザル麻	1.4	1.7	1.9	0.3	0.2
カカオ	0.0	3.5	5.2	3.5	1.7
ココヤシ	25.1	101.6	140.0	76.5	38.4
ゴム	461.2	580.0	580.0	118.8	0.0
その他	2.7	50.1	73.7	47.4	23.6

付属資料3-12-①～3-12-⑥の1985年の栽培面積は、作物ごとに県別面積を積上げたものである。県別面積は、地方は海南行政区国民経済・社会統計資料、農墾団営は同資料に全島合計面積しか示されていないため農墾局提供資料による。農墾団営の畑作物などは県別数字が得られず、また他の作物でも全島合計数字は海南行政区資料とは異なる作物もある。したがって、上記表中の数字は本文中の表や他の付属資料で用いている全島合計面積(海南行政区資料による)とは若干異なる作物がある。

付属資料3--13(1) 経済地区別農業土地利用計画(浄面積)単位:万ムー

全地区合計	1985	1995	2005	85-05 純増加	85-05 増加倍数
栽培農業用地	1259.3	1595.7	1740.4	481.1	1.4
A耕地	694.8	681.1	709.9	15.1	1.0
1水田	272.6	285.7	283.0	10.4	1.0
2野菜畑作物栽培地	422.2	395.4	426.9	4.7	1.0
a野菜栽培地	15.1	37.5	48.8	33.7	3.2
b甘蔗栽培地	178.8	150.0	136.5	-42.3	0.8
cその他	228.3	207.9	241.6	13.3	1.1
B熱帯作物栽培地	532.0	797.3	870.8	338.8	1.6
1ゴム栽培地	461.2	580.0	580.0	118.8	1.3
2ココヤシ栽培地	25.1	101.6	140.0	114.9	5.6
3茶栽培地	10.5	18.4	22.1	11.6	2.1
4その他	35.2	97.3	128.7	93.5	3.7
C薬用作物栽培地	4.4	9.8	12.5	8.1	2.8
D果樹栽培地	28.1	107.5	147.2	119.1	5.2
1パイン栽培地	14.3	37.4	49.0	34.7	3.4
2その他	13.8	70.1	98.2	84.4	7.1

付属資料3—13(2) 経済地区別農業土地利用計画(浄面積) 単位:万ムー

海口地区	1985	1995	2005	85-05 純増加	85-05 増加倍数
栽培農業用地	426.6	540.5	605.9	179.3	1.4
A耕地	279.9	268.1	285.0	5.1	1.0
1 水田	109.1	88.7	72.0	-37.1	0.7
2 野菜畑作物栽培地	170.8	179.4	213.0	42.2	1.2
a 野菜栽培地	7.1	20.2	26.8	19.7	3.8
b 甘蔗栽培地	47.2	47.9	48.3	1.1	1.0
c その他	116.5	111.3	137.9	21.4	1.2
B 熱帯作物栽培地	129.5	207.5	232.2	102.7	1.8
1 ゴム栽培地	101.2	130.0	130.0	28.8	1.3
2 ココヤシ栽培地	13.2	30.7	39.5	26.3	3.0
3 茶栽培地	4.7	11.0	14.2	9.5	3.0
4 その他	10.4	35.8	48.5	38.1	4.7
C 薬用作物栽培地	1.0	2.2	2.8	1.8	2.8
D 果樹栽培地	16.2	62.7	85.9	69.7	5.3
1 パイン栽培地	8.6	27.1	36.3	27.7	4.2
2 その他	7.6	35.6	49.6	42.0	6.5

付属資料3—13(3) 経済地区別農業土地利用計画(浄面積) 単位:万ムー

儋県地区	1985	1995	2005	85-05 純増加	85-05 増加倍数
栽培農業用地	256.9	326.9	352.7	95.8	1.4
A耕地	144.8	162.3	177.4	32.6	1.2
1水田	44.4	63.9	72.0	27.6	1.6
2野菜畑作物栽培地	100.4	98.4	105.4	5.0	1.0
a野菜栽培地	2.0	6.6	8.9	6.9	4.5
b甘蔗栽培地	57.3	53.6	51.7	-5.6	0.9
cその他	41.1	38.2	44.8	3.7	1.1
B熱帯作物栽培地	109.9	154.0	160.5	50.6	1.5
1ゴム栽培地	108.2	139.0	139.0	30.8	1.3
2ココヤシ栽培地	0.3	4.8	7.0	6.7	23.3
3茶栽培地	0.7	1.1	1.3	0.6	1.9
4その他	0.7	9.1	13.2	12.5	18.9
C薬用作物栽培地	0.1	0.2	0.3	0.2	3.0
D果樹栽培地	2.1	10.4	14.5	12.4	6.9
1パイン栽培地	0.3	0.9	1.1	0.8	3.7
2その他	1.8	9.5	13.4	11.6	7.4

付属資料3—13(4) 経済地区別農業土地利用計画(浄面積)単位:万ムー

琼海地区	1985	1995	2005	85-05 純増加	85-05 増加倍数
栽培農業用地	253.0	294.1	314.6	61.6	1.2
A耕地	98.0	77.9	76.6	-21.4	0.8
1水田	51.1	52.0	52.0	0.9	1.0
2野菜畑作物栽培地	46.9	25.9	24.6	-22.3	0.5
a野菜栽培地	1.8	2.8	3.2	1.4	1.8
b甘蔗栽培地	11.7	6.9	5.4	-6.3	0.5
cその他	33.4	16.2	16.0	-17.4	0.5
B熱帯作物栽培地	146.5	200.2	218.3	71.8	1.5
1ゴム栽培地	129.3	147.0	147.0	17.7	1.1
2ココヤシ栽培地	7.3	25.4	34.5	27.2	4.7
3茶栽培地	4.3	5.2	5.4	1.1	1.3
4その他	5.6	22.6	31.4	25.8	5.6
C薬用作物栽培地	1.8	3.1	3.7	1.9	2.1
D果樹栽培地	6.7	12.9	16.0	9.3	2.4
1パイン栽培地	4.5	7.7	9.3	4.8	2.1
2その他	2.2	5.2	6.7	4.5	3.0

付属資料3-13(5) 経済地区別農業土地利用計画(浄面積) 単位:万ムー

東方地区	1985	1995	2005	85-05 純増加	85-05 増加倍数
栽培農業用地	77.3	128.1	139.0	61.7	1.8
A耕地	57.4	70.5	70.6	13.2	1.2
1水田	19.4	32.4	38.0	18.6	2.0
2野菜畑作物栽培地	38.0	38.1	32.6	-5.4	0.9
a野菜栽培地	1.7	3.1	3.8	2.1	2.2
b甘蔗栽培地	32.3	19.2	12.6	-19.7	0.4
cその他	4.0	15.8	16.2	12.2	4.1
B熱帯作物栽培地	19.1	46.6	52.4	33.3	2.7
1ゴム栽培地	15.1	31.0	31.0	15.9	2.1
2ココヤシ栽培地	0.7	8.9	13.0	12.3	18.6
3茶栽培地	0.0	0.0	0.0	0.0	
4その他	3.3	6.7	8.4	5.1	2.5
C薬用作物栽培地	0.0	0.1	0.1	0.1	
D果樹栽培地	0.8	10.9	15.9	15.1	19.9
1パイン栽培地	0.1	0.2	0.2	0.1	2.0
2その他	0.7	10.7	15.7	15.0	22.4

付属資料3—13(6) 経済地区別農業土地利用計画（浄面積）単位：万ム

三耶地区	1985	1995	2005	85-05 純増加	85-05 増加倍数
栽培農業用地	245.7	306.4	328.0	82.3	1.3
A耕地	114.7	102.4	100.4	-14.3	0.9
1水田	48.6	48.7	49.0	0.4	1.0
2野菜畑作物栽培地	66.1	53.7	51.4	-14.7	0.8
a野菜栽培地	2.5	4.9	6.1	3.6	2.4
b甘蔗栽培地	30.3	22.4	18.5	-11.8	0.6
cその他	33.3	26.4	26.8	-6.5	0.8
B熱帯作物栽培地	127.0	189.2	207.3	80.3	1.6
1ゴム栽培地	107.3	133.0	133.0	25.7	1.2
2ココヤシ栽培地	3.6	31.9	46.0	42.4	12.8
3茶栽培地	0.8	1.1	1.2	0.4	1.5
4その他	15.3	23.2	27.1	11.8	1.8
C薬用作物栽培地	1.6	4.1	5.4	3.8	3.4
D果樹栽培地	2.4	10.7	14.9	12.5	6.2
1パイン栽培地	0.9	1.6	2.0	1.1	2.2
2その他	1.5	9.1	12.9	11.4	8.6

付属資料3-14-① 2005年の県別作物別生産量

(10,000KG)	海口経済 ブロック	海口	文昌	琼山	定安	屯昌	澄迈
水稻	45,360	0	8,190	14,490	7,560	5,040	10,080
その他食糧作物							
メイズ	31	0	0	0	0	31	0
ソルガム	137	0	0	0	0	0	137
粟類	0	0	0	0	0	0	0
陸稻	0	0	0	0	0	0	0
紅・緑豆	180	0	0	12	84	38	46
サツマイモ	120,719	2,336	32,100	36,515	17,791	9,618	22,359
大豆	4,137	0	171	1,355	1,326	670	615
落花生	9,824	100	4,820	1,185	1,768	904	1,047
ゴマ	672	54	4	393	77	3	141
ジュート	201	0	0	97	0	0	104
タバコ	0	0	0	0	0	0	0
キャッサバ	24,197	0	2,043	8,655	6,885	1,044	5,570
野菜・瓜類							
蔬菜	81,663	7,671	17,450	23,659	12,528	10,743	9,612
瓜類	18,392	648	5,225	2,410	1,130	969	8,010
甘蔗							
果蔗	12,668	346	2,972	1,298	744	3,131	4,177
糖蔗	185,028	2,766	11,517	52,793	33,492	19,482	64,978
果実類							
パイナップル	34,434	78	16,217	8,568	4,430	2,113	3,028
バナナ	6,329	0	1,923	682	1,088	1,487	1,149
レイシ	6,547	0	715	4,619	391	578	244
リュウガン	2,742	0	683	1,363	391	61	244
柑橘	2,376	0	54	2,082	54	51	135
マンゴ	0	0	0	0	0	0	0
その他							
益智	282	0	23	22	32	64	141
砂仁	0	0	0	0	0	0	0
パーチ	0	0	0	0	0	0	0
茶	1,576	0	113	276	733	261	193
ビンロウ	718	0	19	43	279	261	116
コーヒー	2,433	0	758	331	190	89	1,065
オイルパーム	229	0	0	0	0	0	229
コショウ	1,151	0	663	129	166	83	110
カシユー	0	0	0	0	0	0	0
シトロネラ	0	0	0	0	0	0	0
サイザル麻	0	0	0	0	0	0	0
カカオ	0	0	0	0	0	0	0
ココヤシ	20,213	248	14,850	1,100	1,100	1,100	1,815
ゴム	8,752	0	1,010	1,188	1,320	2,112	3,122

付属資料3-14-② 2005年の県別作物生産量

(10,000KG)	儋県経済 ブロック	臨高	儋県	白沙
水稻	53,060	21,000	29,260	2,800
その他食糧作物				
メイズ	506	0	191	315
ソルガム	383	0	383	0
粟類	0	0	0	0
陸稲	0	0	0	0
紅・緑豆	154	39	115	0
サツマイモ	63,983	30,551	27,919	5,513
大豆	575	28	505	42
落花生	2,701	657	2,000	44
ゴマ	251	147	96	8
ジュート	0	0	0	0
タバコ	0	0	0	0
キャッサバ	7,250	351	2,487	4,412
野菜・瓜類				
蔬菜	32,463	16,387	14,421	1,655
瓜類	5,860	5,430	430	0
甘蔗				
果蔗	1,787	1,404	383	0
糖蔗	214,780	81,432	105,614	27,734
果実類				
パイナップル	1,187	395	603	189
バナナ	5,330	1,501	2,411	1,418
レイシ	664	276	167	221
リュウガン	156	123	33	0
柑橘	301	0	56	245
マンゴ	879	0	419	460
その他				
益智	94	16	46	32
砂仁	0	0	0	0
パーチ	0	0	0	0
茶	147	19	0	128
ビンロウ	79	18	19	42
コーヒー	766	269	390	107
オイルパーム	0	0	0	0
コショウ	179	84	57	38
カシュー	0	0	0	0
シトロネラ	0	0	0	0
サイザル麻	0	0	0	0
カカオ	0	0	0	0
ココヤシ	4,070	1,650	2,420	0
ゴム	9,669	1,188	5,445	3,036

付属資料3-14-③ 2005年の県別作物別生産量

(10,000KG)	琼海経済 ブロック	琼海	万寧	琼中	東方経済 ブロック	東方	昌江
水稻	36,400	18,900	11,900	5,600	26,600	14,700	11,900
その他食糧作物							
メイズ	148	20	44	84	853	761	92
ソルガム	16	16	0	0	104	104	0
粟類	0	0	0	0	0	0	0
陸稻	0	0	0	0	0	0	0
紅・緑豆	4	0	4	0	22	22	0
サツマイモ	19,613	10,437	8,530	646	15,393	11,524	3,869
大豆	283	147	96	40	134	134	0
落花生	839	477	318	44	1,580	1,409	171
ゴマ	0	0	0	0	23	19	4
ジュート	0	0	0	0	0	0	0
タバコ	0	0	0	0	12	12	0
キャッサバ	5,745	2,752	1,311	1,682	703	501	202
野菜・瓜類							
蔬菜	12,005	6,994	3,687	1,324	13,238	11,486	1,752
瓜類	1,663	803	860	0	2,715	2,715	0
甘蔗							
果蔗	3,286	1,101	2,185	0	334	334	0
糖蔗	16,899	9,907	6,992	0	48,001	31,074	16,927
果実類							
バイン	8,813	3,798	4,031	984	166	75	91
バナナ	1,294	1	688	605	920	376	544
レイシ	225	128	38	59	0	0	0
リュウガン	64	64	0	0	0	0	0
柑橘	314	54	64	196	0	0	0
マンゴ	0	0	0	0	11,287	5,116	6,171
その他							
益智	563	115	192	256	0	0	0
砂仁	0	0	0	0	0	0	0
パーチ	0	0	0	0	0	0	0
茶	583	153	243	187	0	0	0
ビンロウ	902	312	371	219	37	17	20
コーヒー	1,754	468	1,114	172	0	0	0
オイルパーム	0	0	0	0	0	0	0
コショウ	1,304	764	520	20	0	0	0
カシュー	0	0	0	0	195	150	45
シトロネラ	0	0	0	0	0	0	0
サイザル麻	0	0	0	0	209	209	0
カカオ	56	0	56	0	0	0	0
ココヤシ	17,903	9,653	8,250	0	6,985	3,960	3,025
ゴム	9,392	2,792	3,300	3,300	2,053	891	1,162

付属資料3-14-④ 2005年の県別作物別生産量

(10,000KG)	三亜経済 ブロック	陵水	三亜	保亭	楽東	全島 合計
水稻	35,910	7,700	5,600	4,900	17,710	197,330
その他食糧作物						
メイズ	2,144	645	641	111	747	3,682
ソルガム	97	0	78	0	19	736
粟類	0	0	0	0	0	0
陸稲	0	0	0	0	0	0
紅・緑豆	189	12	47	0	130	548
サツマイモ	20,110	13,585	3,230	1,951	1,344	239,819
大豆	505	108	31	11	355	5,635
落花生	1,249	357	50	29	813	16,192
ゴマ	9	0	4	0	5	954
ジュート	0	0	0	0	0	202
タバコ	29	14	0	0	15	41
キャッサバ						
野菜・瓜類	0	0	0	0	0	0
蔬菜	21,773	5,853	8,626	468	6,826	161,143
瓜類	4,227	468	2,184	0	1,575	32,857
甘蔗						
果蔗	5,982	2,914	2,135	0	933	24,057
糖蔗	73,544	15,400	28,186	554	29,404	538,252
果実類						
パイナップル	2,052	843	769	125	315	46,659
バナナ	4,003	1,779	1,345	249	630	18,949
レイシ	0	0	0	0	0	7,437
リュウガン	0	0	0	0	0	2,962
柑橘	279	0	62	81	136	3,271
マンゴ	5,018	0	934	0	4,084	17,184
その他						
益智	549	64	53	256	176	1,488
砂仁	6	0	1	0	5	6
パーチ	0	0	0	0	0	0
茶	133	0	0	133	0	2,440
ビンロウ	1,406	416	107	416	467	3,141
コーヒー	250	0	109	141	0	5,203
オイルパーム	56	0	56	0	0	285
コショウ	136	50	25	33	28	2,769
カシユー	807	234	48	0	525	1,003
シトロネラ	0	0	0	0	0	0
サイザル麻	0	0	0	0	0	209
カカオ	79	13	0	51	15	135
ココヤシ	26,950	8,250	9,075	550	9,075	76,120
ゴム	9,240	1,122	2,323	3,036	2,759	39,105

付属資料3—15—① 1995年の県別作物別生産量

(10,000KG)	海口経済 ブロック	海口	文昌	琼山	定安	屯昌	澄迈
水稻	44,765	465	10,334	13,117	7,043	4,615	9,191
その他食糧作物							
メイズ	16	0	0	0	0	16	0
ソルガム	58	0	0	0	0	0	58
粟類	0	0	0	0	0	0	0
陸稻	0	0	0	0	0	0	0
紅・緑豆	123	0	0	8	58	26	31
サツマイモ	72,053	2,002	18,420	22,930	10,390	5,705	12,606
大豆	1,768	0	72	587	564	286	259
落花生	5,839	76	2,832	733	1,049	541	608
ゴマ	456	46	2	268	50	2	88
ジュート	121	0	0	62	0	0	59
タバコ	0	0	0	0	0	0	0
キャッサバ	12,816	0	1,067	4,697	3,614	557	2,881
野菜・瓜類							
蔬菜	45,478	4,997	9,416	13,226	6,808	5,883	5,148
瓜類	10,018	416	2,818	1,350	615	530	4,289
甘蔗							
果蔗	8,244	337	1,908	857	478	2,062	2,602
糖蔗	143,317	3,503	8,508	43,913	25,354	15,088	46,951
果実類							
パイナップル	14,707	34	6,849	3,764	1,887	905	1,268
バナナ	3,006	0	909	329	518	710	540
レイシ	2,873	0	307	2,042	169	251	104
リュウガン	1,041	0	255	525	147	23	91
柑橘	716	0	16	629	16	15	40
マンゴ	0	0	0	0	0	0	0
その他							
益智	137	0	10	10	15	31	71
砂仁	0	0	0	0	0	0	0
パーチ	0	0	0	0	0	0	0
茶	846	0	59	150	400	138	99
ビンロウ	354	0	9	20	126	145	54
コーヒー	708	0	221	96	55	26	310
オイルパーム	169	0	0	0	0	0	169
コショウ	495	0	291	57	64	34	49
カシュー	36	0	0	0	0	0	36
シトロネラ	14	0	0	11	0	1	2
サイザル麻	0	0	0	0	0	0	0
カカオ	0	0	0	0	0	0	0
ココヤシ	7,827	93	5,807	527	399	381	620
ゴム	6,479	0	757	890	909	1,583	2,340

付属資料3-15-② 1995年の県別作物生産量

(10,000KG)	儋県経済 ブロック	臨高	儋県	白沙
水稻	37,674	14,872	20,562	2,240
その他食糧作物				
メイズ	275	0	99	176
ソルガム	166	0	166	0
粟類	0	0	0	0
陸稻	0	0	0	0
紅・緑豆	109	26	83	0
サツマイモ	38,419	16,906	17,520	3,993
大豆	250	12	219	19
落花生	1,644	378	1,237	29
ゴマ	162	91	65	6
ジュート	0	0	0	0
タバコ	1	0	0	1
キャッサバ	4,092	178	1,346	2,568
野菜・瓜類				
蔬菜	17,784	8,708	8,087	989
瓜類	3,130	2,885	243	2
甘蔗				
果蔗	1,136	860	266	10
糖蔗	172,970	57,325	87,872	27,773
果実類				
パイナップル	511	163	264	84
バナナ	2,596	702	1,171	723
レイシ	293	117	74	102
リュウガン	59	46	12	1
柑橘	93	0	16	77
マンゴ	178	0	85	93
その他				
益智	44	7	21	16
砂仁	0	0	0	0
パーチ	0	0	0	0
茶	85	10	0	75
ビンロウ	37	8	8	21
コーヒー	224	77	115	32
オイルパーム	1	0	1	0
コショウ	77	34	27	16
カシュー	0	0	0	0
シトロネラ	15	12	3	0
サイザル麻	0	0	0	0
カカオ	0	0	0	0
ココヤシ	1,380	549	828	3
ゴム	7,246	890	4,081	2,275

付属資料3—15—③ 1995年の県別作物別生産量

(10,000KG)	琼海経済 ブロック	琼海	万寧	琼中	東方経済 ブロック	東方	昌江
水稻	29,120	15,120	9,520	4,480	18,128	10,360	7,768
その他食糧作物							
メイズ	109	11	25	73	480	406	74
ソルガム	7	7	0	0	46	46	0
粟類	0	0	0	0	0	0	0
陸稻	0	0	0	0	0	0	0
紅・緑豆	3	0	3	0	17	17	0
サツマイモ	14,825	8,169	5,797	859	12,349	7,689	4,660
大豆	133	68	43	22	59	59	0
落花生	586	337	206	43	1,066	904	162
ゴマ	0	0	0	0	17	13	4
ジュート	1	1	0	0	1	0	1
タバコ	1	0	0	1	7	6	1
キャッサバ	3,800	1,666	752	1,382	409	284	125
野菜・瓜類							
蔬菜	7,579	4,347	2,144	1,088	8,001	6,620	1,381
瓜類	1,000	495	505	0	1,562	1,562	0
甘蔗							
果蔗	2,537	922	1,615	0	221	210	11
糖蔗	17,495	10,968	6,527	0	58,846	28,015	30,831
果実類							
パイナップル	4,180	1,702	1,838	640	89	32	57
バナナ	1,296	559	343	394	528	187	341
レイシ	113	61	17	35	1	0	1
リュウガン	28	26	0	2	0	0	0
柑橘	120	17	20	83	1	1	0
マンゴ	0	0	0	0	2,295	1,040	1,255
その他							
益智	284	53	96	135	0	0	0
砂仁	0	0	0	0	0	0	0
パーチ	0	0	0	0	0	0	0
茶	386	95	137	154	0	0	0
ビンロウ	466	163	196	107	16	7	9
コーヒー	512	136	328	48	0	0	0
オイルパーム	0	0	0	0	6	6	0
コショウ	597	347	242	8	0	0	0
カシュー	7	0	7	0	102	75	27
シトロネラ	1	0	0	1	0	0	0
サイザル麻	0	0	0	0	111	108	3
カカオ	17	0	17	0	0	0	0
ココヤシ	6,555	3,636	2,919	0	2,386	1,350	1,036
ゴム	7,038	2,092	2,473	2,473	1,539	668	871

付属資料3-15-④ 1995年の県別作物別生産量

(10,000KG)	三重経済 ブロック	三重 陵水	三重 保亭	三重 楽東	全島 合計	
水稻	28,473	6,594	4,480	3,920	13,479	158,160
その他食糧作物						
メイズ	1,209	344	331	96	438	2,087
ソルガム	43	0	34	0	9	320
粟類	0	0	0	0	0	0
陸稻	0	0	0	0	0	0
紅・緑豆	150	9	34	0	107	403
サツマイモ	14,854	8,993	2,044	2,801	1,016	152,501
大豆	229	47	13	6	163	2,439
落花生	864	228	32	34	570	10,001
ゴマ	5	0	2	0	3	642
ジュート	0	0	0	0	0	122
タバコ	17	7	0	1	9	26
キャッサバ	5,408	2,552	575	1,448	833	26,525
野菜・瓜類	0	0	0	0	0	0
蔬菜	12,869	3,364	4,859	430	4,216	91,749
瓜類	2,471	273	1,225	1	972	18,182
甘蔗						
果蔗	4,570	2,094	1,467	186	823	16,707
糖蔗	70,276	13,702	23,793	1,051	1,730	462,902
果実類						
パイナップル	954	380	341	79	154	20,441
バナナ	2,028	883	655	164	326	9,454
レイシ	2	0	0	1	1	3,281
リュウガン	0	0	0	0	0	1,126
柑橘	96	0	18	32	46	1,026
マンゴ	1,020	0	190	0	830	3,494
その他						
益智	273	28	24	133	88	738
砂仁	3	0	0	0	3	3
パーチ	0	0	0	0	0	0
茶	82	0	0	81	1	1,399
ビンロウ	673	204	59	208	202	1,544
コーヒー	72	0	31	41	0	1,517
オイルパーム	40	0	40	0	0	215
コショウ	58	20	10	16	12	1,225
カシュー	523	156	26	0	341	668
シトロネラ	0	0	0	0	0	31
サイザル麻	1	0	1	0	0	112
カカオ	25	4	0	16	5	42
ココヤシ	9,296	2,879	3,120	230	3,067	27,445
ゴム	6,925	841	1,741	2,275	2,068	29,309

付属資料3-16-① 2005年の県別作物別生産額

(10,000円)	海口経済 ブロック	海口	文昌	琼山	定安	屯昌	澄迈
水稻	14,651	0	2,645	4,680	2,442	1,628	3,256
その他食糧作物							
メイズ	16	0	0	0	0	16	0
ソルガム	68	0	0	0	0	0	68
粟類	0	0	0	0	0	0	0
陸稻	0	0	0	0	0	0	0
紅・緑豆	90	0	0	6	42	19	23
サツマイモ	36,217	701	9,630	10,955	5,337	2,886	6,708
大豆	3,103	0	128	1,016	995	503	461
落花生	10,608	108	5,206	1,279	1,909	976	1,130
ゴマ	1,095	88	6	641	126	5	229
ジュート	263	0	0	127	0	0	136
タバコ	0	0	0	0	0	0	0
キャッサバ	7,258	0	613	2,596	2,065	313	1,671
野菜・瓜類							
蔬菜	16,333	1,534	3,490	4,732	2,506	2,149	1,922
瓜類	3,679	130	1,045	482	226	194	1,602
甘蔗							
果蔗	837	23	196	86	49	207	276
糖蔗	12,212	183	760	3,484	2,210	1,286	4,289
果実類							
パイナップル	10,332	23	4,865	2,570	1,331	634	909
バナナ	3,797	0	1,154	409	653	892	689
レイシ	6,547	0	715	4,619	391	578	244
リュウガン	3,563	0	887	1,772	508	79	317
柑橘	1,901	0	43	1,666	43	41	108
マンゴ	0	0	0	0	0	0	0
その他							
益智	7,902	0	645	627	896	1,792	3,942
砂仁	0	0	0	0	0	0	0
パーチ	0	0	0	0	0	0	0
茶	7,883	0	567	1,381	3,666	1,303	966
ピンロウ	12,922	0	334	779	5,024	4,696	2,089
コーヒー	24,318	0	7,579	3,310	1,890	887	10,652
オイルパーム	688	0	0	0	0	0	688
コショウ	18,420	0	10,611	2,060	2,657	1,325	1,767
カシユー	0	0	0	0	0	0	0
シトロネラ	0	0	0	0	0	0	0
サイザル麻	0	0	0	0	0	0	0
カカオ	0	0	0	0	0	0	0
ココヤシ	10,107	124	7,425	550	550	550	908
ゴム	51,617	0	5,956	7,007	7,785	12,457	18,412
その他	14,578	200	3,680	4,040	2,480	1,357	2,821
合計	281,012	3,112	68,182	60,875	45,790	36,771	66,282

*1985年価格

付属資料3-16-② 2005年の県別作物生産額

(10,000円)	儋県経済 ブロック	臨高	儋県	白沙
水稻	17,138	6,783	9,451	904
その他食糧作物				
メイズ	254	0	96	158
ソルガム	191	0	191	0
粟類	0	0	0	0
陸稲	0	0	0	0
紅・緑豆	76	19	57	0
サツマイモ	19,195	9,165	8,376	1,654
大豆	432	21	379	32
落花生	2,917	710	2,160	47
ゴマ	410	240	156	14
ジュート	0	0	0	0
タバコ	0	0	0	0
キャッサバ	2,175	105	746	1,324
野菜・瓜類				
蔬菜	6,492	3,277	2,884	331
瓜類	1,172	1,086	86	0
甘蔗				
果蔗	118	93	25	0
糖蔗	14,175	5,374	6,971	1,830
果実類				
パイン	348	110	181	57
バナナ	3,197	900	1,446	851
レイシ	664	276	167	221
リュウガン	204	160	44	0
柑橘	241	0	45	196
マンゴ	1,141	0	544	597
その他				
益智	2,625	448	1,281	896
砂仁	0	0	0	0
パーチ	0	0	0	0
茶	738	97	0	641
ビンロウ	1,416	316	344	756
コーヒー	7,660	2,685	3,903	1,072
オイルパーム	0	0	0	0
コショウ	2,848	1,337	911	600
カシュー	0	0	0	0
シトロネラ	0	0	0	0
サイザル麻	0	0	0	0
カカオ	0	0	0	0
ココヤシ	2,035	825	1,210	0
ゴム	57,028	7,007	32,115	17,906
その他	5,393	2,080	2,513	800
合計	150,293	43,124	76,282	30,887

*1985年価格

付属資料3-16-③ 2005年の県別作物別生産額

(10,000円)	琼海経済 ブロック	琼海	万寧	琼中	東方経済 ブロック	東方	昌江
水稻	11,758	6,105	3,844	1,809	8,592	4,748	3,844
その他食糧作物							
メイズ	74	10	22	42	427	381	46
ソルガム	8	8	0	0	52	52	0
粟類	0	0	0	0	0	0	0
陸稻	0	0	0	0	0	0	0
紅・緑豆	2	0	2	0	11	11	0
サツマイモ	5,884	3,131	2,559	194	4,618	3,457	1,161
大豆	212	110	72	30	100	100	0
落花生	906	515	344	47	1,707	1,522	185
ゴマ	0	0	0	0	36	30	6
ジュート	0	0	0	0	0	0	0
タバコ	0	0	0	0	60	60	0
キャッサバ	1,724	826	393	505	210	150	60
野菜・瓜類							
蔬菜	2,401	1,399	737	265	2,647	2,297	350
瓜類	333	161	172	0	543	543	0
甘蔗							
果蔗	217	73	144	0	22	22	0
糖蔗	1,115	654	461	0	3,168	2,051	1,117
果実類							
パイナップル	2,643	1,139	1,209	295	50	23	27
バナナ	1,420	644	413	363	552	226	326
レイシ	225	128	38	59	0	0	0
リュウガン	83	83	0	0	0	0	0
柑橘	251	43	51	157	0	0	0
マンゴ	0	0	0	0	14,674	6,651	8,023
その他							
益智	15,770	3,226	5,376	7,168	0	0	0
砂仁	0	0	0	0	0	0	0
パーチ	0	0	0	0	0	0	0
茶	2,910	764	1,213	933	0	0	0
ピンロウ	16,235	5,614	6,686	3,935	664	301	363
コーヒー	17,537	4,678	11,144	1,715	0	0	0
オイルパーム	0	0	0	0	0	0	0
コショウ	20,867	12,226	8,321	320	0	0	0
カシュー	0	0	0	0	470	361	109
シトロネラ	0	0	0	0	0	0	0
サイザル麻	0	0	0	0	418	418	0
カカオ	446	0	446	0	0	0	0
ココヤシ	8,951	4,826	4,125	0	3,493	1,980	1,513
ゴム	55,392	16,466	19,463	19,463	12,106	5,255	6,851
その他	3,245	1,388	1,489	368	2,281	1,641	640
合計	170,610	64,216	68,725	37,669	56,901	32,280	24,621

* 1985年価格

付属資料3-16-④ 2005年の県別作物別生産額

(10,000円)	三亜経済 ブロック	陵水	三亜	保亭	樂東	全島 合計
水稻	11,599	2,487	1,809	1,583	5,720	63,738
その他食糧作物						
メイズ	1,071	323	320	55	373	1,841
ソルガム	48	0	39	0	9	368
粟類	0	0	0	0	0	0
陸稲	0	0	0	0	0	0
紅・緑豆	94	6	23	0	65	274
サツマイモ	6,033	4,076	969	585	403	71,946
大豆	378	81	23	8	266	4,226
落花生	1,350	386	55	31	878	17,488
ゴマ	14	0	6	0	8	1,555
ジュート	0	0	0	0	0	262
タバコ	144	68	0	0	76	204
キャッサバ	2,613	1,374	320	499	420	13,981
野菜・瓜類	0	0	0	0	0	0
蔬菜	4,355	1,171	1,725	94	1,365	32,229
瓜類	846	94	437	0	315	7
甘蔗						
果蔗	395	192	141	0	62	1,588
糖蔗	4,854	1,016	1,860	37	1,941	35,525
果実類						
パイナップル	616	253	231	37	95	13,998
バナナ	2,403	1,068	807	150	378	11,370
レイシ	0	0	0	0	0	7,437
リュウガン	0	0	0	0	0	3,850
柑橘	224	0	50	65	109	2,617
マンゴ	6,523	0	1,214	0	5,309	22,339
その他						
益智	15,366	1,792	1,478	7,168	4,928	41,664
砂仁	165	0	21	0	144	164
パーチ	0	0	0	0	0	0
茶	666	0	0	666	0	12,198
ビンロウ	25,299	7,492	1,922	7,484	8,401	56,537
コーヒー	2,503	0	1,089	1,414	0	52,026
オイルパーム	167	0	167	0	0	854
コショウ	2,171	792	407	528	444	44,305
カシュー	1,937	562	115	0	1,260	2,407
シトロネラ	0	0	0	0	0	0
サイザル麻	0	0	0	0	0	418
カカオ	633	106	0	408	119	1,079
ココヤシ	13,476	4,125	4,538	275	4,538	38,060
ゴム	54,497	6,618	13,702	17,906	16,271	230,641
その他	3,995	1,164	880	391	1,560	29,493
合計	164,433	35,244	34,348	39,384	55,457	823,250

* 1985年価格

付属資料3—17—① 1995年の県別作物別生産額

(10,000元)	海口経済 ブロック	海口	文昌	琼山	定安	屯昌	澄迈
水稻	14,460	150	3,338	4,237	2,275	1,491	2,969
その他食糧作物							
メイズ	8	0	0	0	0	8	0
ソルガム	29	0	0	0	0	0	29
粟類	0	0	0	0	0	0	0
陸稻	0	0	0	0	0	0	0
紅・緑豆	61	0	0	4	29	13	15
サツマイモ	21,616	600	5,526	6,879	3,117	1,712	3,782
大豆	1,326	0	54	440	423	215	194
落花生	6,307	82	3,059	792	1,133	584	657
ゴマ	744	76	4	436	81	3	144
ジュート	157	0	0	81	0	0	76
タバコ	0	0	0	0	0	0	0
キャッサバ	3,844	0	320	1,409	1,084	167	864
野菜・瓜類							
蔬菜	9,104	999	1,883	2,653	1,362	1,177	1,030
瓜類	2,004	83	564	270	123	106	858
甘蔗							
果蔗	545	22	126	57	32	136	172
糖蔗	9,459	231	562	2,898	1,673	996	3,099
果実類							
パイン	4,411	10	2,055	1,129	566	271	380
バナナ	1,804	0	546	197	311	426	324
レイシ	2,873	0	307	2,042	169	251	104
リュウガン	1,351	0	331	682	190	30	118
柑橘	573	0	13	503	13	12	32
マンゴ	0	0	0	0	0	0	0
その他							
益智	3,843	11	281	275	418	875	1,983
砂仁	0	0	0	0	0	0	0
パーチ	0	0	0	0	0	0	0
茶	4,230	0	294	750	1,999	690	497
ビンロウ	6,364	3	157	354	2,274	2,608	968
コーヒー	7,084	1	2,212	963	549	255	3,104
オイルパーム	506	0	0	0	0	0	506
コショウ	7,914	2	4,651	905	1,030	548	778
カシユー	87	0	0	0	0	0	87
シトロネラ	212	0	6	163	0	10	33
サイザル麻	0	0	0	0	0	0	0
カカオ	0	0	0	0	0	0	0
ココヤシ	3,915	46	2,904	264	200	191	310
ゴム	38,687	0	4,464	5,252	5,835	9,336	13,800
その他	4,956	68	1,233	1,427	830	456	942
合計	158,474	2,386	34,889	35,062	25,715	22,566	37,856

*1985年価格

付属資料3—17—② 1995年の県別作物生産額

(10,000円)	儋県経済 ブロック	臨高	儋県	白沙
水稻	12,170	4,804	6,642	724
その他食糧作物				
メイズ	137	0	49	88
ソルガム	83	0	83	0
粟類	0	0	0	0
陸稲	0	0	0	0
紅・緑豆	54	13	41	0
サツマイモ	11,526	5,072	5,256	1,198
大豆	187	9	164	14
落花生	1,776	408	1,336	32
ゴマ	265	149	106	10
ジュート	0	0	0	0
タバコ	4	0	0	4
キャッサバ	1,227	53	404	770
野菜・瓜類				
蔬菜	3,557	1,742	1,617	198
瓜類	626	577	49	0
甘蔗				
果蔗	76	57	18	1
糖蔗	11,416	3,783	5,800	1,833
果実類				
パイナップル	153	49	79	25
バナナ	1,558	421	703	434
レイシ	293	117	74	102
リュウガン	76	59	16	1
柑橘	75	0	13	62
マンゴ	232	0	111	121
その他				
益智	1,224	205	578	441
砂仁	0	0	0	0
パーチ	0	0	0	0
茶	424	49	1	374
ビンロウ	662	142	147	373
コーヒー	2,243	775	1,148	320
オイルパーム	3	0	3	0
コショウ	1,224	538	435	251
カシュー	0	0	0	0
シトロネラ	237	183	48	6
サイザル麻	0	0	0	0
カカオ	0	0	0	0
ココヤシ	690	275	414	1
ゴム	42,743	5,252	24,070	13,421
その他	1,813	694	844	275
合計	96,752	25,425	50,247	21,080

* 1985年価格

付属資料3-17-③ 1995年の県別作物別生産額

(10,000元)	琼海経済 ブロック	琼海	万寧	琼中	東方経済 ブロック	東方	昌江
水稻	9,406	4,884	3,075	1,447	5,855	3,346	2,509
その他食糧作物							
メイズ	54	5	12	37	240	203	37
ソルガム	4	4	0	0	23	23	0
粟類	0	0	0	0	0	0	0
陸稻	0	0	0	0	0	0	0
紅・緑豆	2	0	2	0	8	8	0
サツマイモ	4,448	2,451	1,739	258	3,705	2,307	1,398
大豆	99	51	32	16	44	44	0
落花生	634	364	223	47	1,152	977	175
ゴマ	0	0	0	0	28	22	6
ジュート	1	1	0	0	1	0	1
タバコ	7	0	0	7	36	31	5
キャッサバ	1,141	500	226	415	122	85	37
野菜・瓜類							
蔬菜	1,516	869	429	218	1,600	1,324	276
瓜類	200	99	101	0	312	312	0
甘蔗							
果蔗	168	61	107	0	15	14	1
糖蔗	1,155	724	431	0	3,884	1,849	2,035
果実類							
パイナップル	1,254	511	551	192	27	10	17
バナナ	779	336	206	237	316	112	204
レイシ	113	61	17	35	1	0	1
リュウガン	36	34	0	2	0	0	0
柑橘	96	14	16	66	1	1	0
マンゴ	0	0	0	0	2,983	1,352	1,631
その他							
益智	7,936	1,480	2,676	3,780	0	0	0
砂仁	1	0	0	1	0	0	0
パーチ	0	0	0	0	0	0	0
茶	1,930	473	686	771	0	0	0
ビンロウ	8,384	2,928	3,535	1,921	286	126	160
コーヒー	5,116	1,361	3,279	476	0	0	0
オイルパーム	0	0	0	0	18	18	0
コショウ	9,541	5,544	3,864	133	2	1	1
カシュー	17	0	17	0	244	180	64
シトロネラ	14	3	0	11	0	0	0
サイザル麻	0	0	0	0	222	216	6
カカオ	139	0	139	0	0	0	0
ココヤシ	3,277	1,818	1,459	0	1,193	675	518
ゴム	41,517	12,341	14,588	14,588	9,074	3,939	5,135
その他	1,100	473	498	129	795	564	231
合計	100,081	37,390	37,906	24,785	32,189	17,739	14,450

* 1985年価格

付属資料3-17-④ 1995年の県別作物別生産額

(10,000円)	三重経済 ブロック	陵水	三重	保亭	樂東	全島 合計
水稲	9,197	2,130	1,447	1,266	4,354	51,086
その他食糧作物						
メイズ	604	172	165	48	219	1,044
ソルガム	21	0	17	0	4	160
粟類	0	0	0	0	0	0
陸稲	0	0	0	0	0	0
紅・緑豆	75	5	17	0	53	201
サツマイモ	4,456	2,698	613	840	305	45,750
大豆	173	36	10	5	122	1,829
落花生	931	246	34	36	615	10,801
ゴマ	9	0	4	0	5	1,046
ジュート	0	0	0	0	0	159
タバコ	81	33	1	3	44	129
キャッサバ	1,623	766	173	434	250	7,958
野菜・瓜類						
蔬菜	2,574	673	972	86	843	18,350
瓜類	494	55	245	0	194	3,636
甘蔗						
果蔗	301	138	97	12	54	1,103
糖蔗	4,637	904	1,570	69	2,094	30,552
果実類						
パイナップル	286	114	102	24	46	6,132
バナナ	1,217	530	393	98	196	5,672
レイシ	2	0	0	1	1	3,281
リュウガン	0	0	0	0	0	1,464
柑橘	76	0	14	25	37	821
マンゴ	1,327	0	247	0	1,080	4,542
その他						
益智	7,653	781	666	3,737	2,469	20,659
砂仁	92	0	10	0	82	94
パーチ	0	0	0	0	0	0
茶	412	1	0	407	4	6,996
ビンロウ	12,094	3,665	1,054	3,743	3,632	27,790
コーヒー	725	0	313	409	3	15,168
オイルパーム	119	0	119	0	0	646
コショウ	924	327	161	250	186	19,606
カシユー	1,255	374	62	0	819	1,603
シトロネラ	2	0	0	2	0	464
サイザル麻	1	0	1	0	0	224
カカオ	197	33	0	127	37	336
ココヤシ	4,648	1,440	1,560	115	1,533	13,723
ゴム	40,846	4,960	10,270	13,421	12,195	172,866
その他	1,352	389	300	136	527	10,014
合計	98,407	20,469	20,638	25,296	32,004	485,903

* 1985年価格

付属資料3-18 海面漁撈の生産拡大

	1995年		2005年	
	生産量(トン)	生産額(万元)	生産量(トン)	生産額(万元)
全島	127,000	20,320	179,000	28,640
海口経済ブロック	19,000	3,040	29,000	4,640
海口	5,000	800	8,000	1,280
文昌	9,000	1,440	14,000	2,240
琼山	2,000	320	3,000	480
定安	0	0	0	0
屯昌	0	0	0	0
澄迈	3,000	480	4,000	640
儋県経済ブロック	48,000	7,680	69,000	11,040
臨高	25,000	4,000	37,000	5,920
儋県	23,000	3,680	32,000	5,120
白沙	0	0	0	0
琼海経済ブロック	12,000	1,920	14,000	2,240
琼海	7,000	1,120	8,000	1,280
万寧	5,000	800	6,000	960
琼中	0	0	0	0
東方経済ブロック	7,000	1,120	9,000	1,440
東方	2,000	320	3,000	480
昌江	5,000	800	6,000	960
三亜経済ブロック	41,000	6,560	58,000	9,280
陵水	16,000	2,560	23,000	3,680
三亜	17,000	2,720	25,000	4,000
保亭	0	0	0	0
楽東	8,000	1,280	10,000	1,600

* 1985年価格

付属資料3-19 海水養殖エビの生産拡大

	1995年			2005年		
	面積 (ムー)	生産量 (ton)	生産額 (10000元)	面積 (ムー)	生産量 (ton)	生産額 (10000元)
全島	120,000	24,000	57,600	150,000	52,500	126,000
海口経済ブロック	22,400	4,480	10,752	27,900	9,765	23,436
海口	1,300	260	624	1,600	560	1,344
文昌	13,200	2,640	6,336	16,500	5,775	13,860
琼山	1,300	260	624	1,600	560	1,344
定安	0	0	0	0	0	0
屯昌	0	0	0	0	0	0
澄迈	6,600	1,320	3,168	8,200	2,870	6,888
儋県経済ブロック	66,000	13,200	31,680	82,600	28,910	69,384
臨高	39,600	7,920	19,008	49,600	17,360	41,664
儋県	26,400	5,280	12,672	33,000	11,550	27,720
白沙	0	0	0	0	0	0
琼海経済ブロック	10,500	2,100	5,040	13,200	4,620	11,088
琼海	2,600	520	1,248	3,300	1,155	2,772
万寧	7,900	1,580	3,792	9,900	3,465	8,316
琼中	0	0	0	0	0	0
東方経済ブロック	9,200	1,840	4,416	11,500	4,025	9,660
東方	6,600	1,320	3,168	8,200	2,870	6,888
昌江	2,600	520	1,248	3,300	1,155	2,772
三亜経済ブロック	11,900	2,380	5,712	14,800	5,180	12,432
陵水	4,000	800	1,920	4,900	1,715	4,116
三亜	5,300	1,060	2,544	6,600	2,310	5,544
保亭	0	0	0	0	0	0
樂東	2,600	520	1,248	3,300	1,155	2,772

* 1985年価格

付属資料3-20 養殖カニの生産拡大

	1995年			2005年		
	面積 (ムー)	生産量 (ton)	生産額 (10000元)	面積 (ムー)	生産量 (ton)	生産額 (10000元)
全島	30,000	6,000	9,600	30,000	6,000	9,600
海口経済ブロック	9,000	1,800	2,880	9,000	1,800	2,880
海口	1,200	240	384	1,200	240	384
文昌	3,000	600	960	3,000	600	960
琼山	2,400	480	768	2,400	480	768
定安	0	0	0	0	0	0
屯昌	0	0	0	0	0	0
澄迈	2,400	480	768	2,400	480	768
儋県経済ブロック	6,240	1,248	1,997	6,240	1,248	1,997
臨高	2,640	528	845	2,640	528	845
儋県	3,600	720	1,152	3,600	720	1,152
白沙	0	0	0	0	0	0
琼海経済ブロック	3,960	792	1,267	3,960	792	1,267
琼海	1,800	360	576	1,800	360	576
万寧	2,160	432	691	2,160	432	691
琼中	0	0	0	0	0	0
東方経済ブロック	4,680	936	1,498	4,680	936	1,498
東方	3,360	672	1,075	3,360	672	1,075
昌江	1,320	264	423	1,320	264	423
三亜経済ブロック	6,120	1,224	1,958	6,120	1,224	1,958
陵水	2,040	408	653	2,040	408	653
三亜	2,760	552	883	2,760	552	883
保亭	0	0	0	0	0	0
樂東	1,320	264	422	1,320	264	422

* 1985年価格

付属資料3—21 養殖貝類の生産拡大(合計)

	1995年			2005年		
	面積 (ムー)	生産量 (ton)	生産額 (10000円)	面積 (ムー)	生産量 (ton)	生産額 (10000円)
全島	35,000	9,000	5,700	35,000	16,000	10,800
海口経済ブロック	29,925	7,635	4,871	29,925	13,620	9,246
海口	850	270	141	850	440	252
文昌	7,825	1,815	1,265	7,825	3,380	2,454
琼山	18,250	4,950	2,985	18,250	8,600	5,580
定安	0	0	0	0	0	0
屯昌	0	0	0	0	0	0
澄迈	3,000	600	480	3,000	1,200	960
儋県経済ブロック	3,375	825	547	3,375	1,500	1,050
臨高	1,200	240	192	1,200	480	384
儋県	2,175	585	355	2,175	1,020	666
白沙	0	0	0	0	0	0
琼海経済ブロック	0	0	0	0	0	0
琼海	0	0	0	0	0	0
万寧	0	0	0	0	0	0
琼中	0	0	0	0	0	0
東方経済ブロック	850	270	141	850	440	252
東方	850	270	141	850	440	252
昌江	0	0	0	0	0	0
三亜経済ブロック	850	270	141	850	440	252
陵水	850	270	141	850	440	252
三亜	0	0	0	0	0	0
保亭	0	0	0	0	0	0
樂東	0	0	0	0	0	0

* 1985年価格

付属資料3—22 養殖目類（サルボウ）の生産拡大

	1995年			2005年		
	面積 (ムー)	生産量 (ton)	生産額 (10000元)	面積 (ムー)	生産量 (ton)	生産額 (10000元)
全島	5,000	3,000	900	5,000	4,000	1,200
海口経済ブロック	4,125	2,475	743	4,125	3,300	990
海口	250	150	45	250	200	60
文昌	625	375	113	625	500	150
琼山	3,250	1,950	585	3,250	2,600	780
定安	0	0	0	0	0	0
屯昌	0	0	0	0	0	0
澄迈	0	0	0	0	0	0
儋県経済ブロック	375	225	67	375	300	90
臨高	0	0	0	0	0	0
儋県	375	225	67	375	300	90
白沙	0	0	0	0	0	0
琼海経済ブロック	0	0	0	0	0	0
琼海	0	0	0	0	0	0
万寧	0	0	0	0	0	0
琼中	0	0	0	0	0	0
東方経済ブロック	250	150	45	250	200	60
東方	250	150	45	250	200	60
昌江	0	0	0	0	0	0
三亜経済ブロック	250	150	45	250	200	60
陵水	250	150	45	250	200	60
三亜	0	0	0	0	0	0
保亭	0	0	0	0	0	0
樂東	0	0	0	0	0	0

* 1985年価格

付属資料3-23 養殖貝類(カキ)の生産拡大

	1995年			2005年		
	面積 ムー	生産量 トン	生産額 10000元	面積 ムー	生産量 トン	生産額 10000元
全島	30,000	6,000	4,800	30,000	12,000	9,600
海口経済ブロック	25,800	5,160	4,128	25,800	10,320	8,256
海口	600	120	96	600	240	192
文昌	7,200	1,440	1,152	7,200	2,880	2,304
琼山	15,000	3,000	2,400	15,000	6,000	4,800
定安	0	0	0	0	0	0
屯昌	0	0	0	0	0	0
澄迈	3,000	600	480	3,000	1,200	960
儋県経済ブロック	3,000	600	480	3,000	1,200	960
臨高	1,200	240	192	1,200	480	384
儋県	1,800	360	288	1,800	720	576
白沙	0	0	0	0	0	0
琼海経済ブロック	0	0	0	0	0	0
琼海	0	0	0	0	0	0
万寧	0	0	0	0	0	0
琼中	0	0	0	0	0	0
東方経済ブロック	600	120	96	600	240	192
東方	600	120	96	600	240	192
昌江	0	0	0	0	0	0
三亜経済ブロック	600	120	96	600	240	192
陵水	600	120	96	600	240	192
三亜	0	0	0	0	0	0
保亭	0	0	0	0	0	0
樂東	0	0	0	0	0	0

* 1985年価格

付属資料3-24 養殖海草の生産拡大(合計)

	1995年			2005年		
	面積 (ムー)	生産量 (ton)	生産額 (10000元)	面積 (ムー)	生産量 (ton)	生産額 (10000元)
全島	58,000	19,960	5,056	70,000	29,000	8,100
海口経済ブロック	16,140	5,108	1,305	19,165	7,445	2,137
海口	1,680	672	94	1,680	840	118
文昌	6,260	1,356	416	7,285	2,105	765
琼山	1,680	672	94	1,680	840	118
定安	0	0	0	0	0	0
屯昌	0	0	0	0	0	0
澄迈	6,520	2,408	701	8,520	3,660	1,136
儋県経済ブロック	9,080	3,472	777	10,680	4,860	1,180
臨高	2,480	952	206	2,880	1,320	310
儋県	6,600	2,520	571	7,800	3,540	870
白沙	0	0	0	0	0	0
琼海経済ブロック	13,020	3,996	993	15,195	5,775	1,632
琼海	7,980	1,980	711	10,155	3,255	1,279
万寧	5,040	2,016	282	5,040	2,520	353
琼中	0	0	0	0	0	0
東方経済ブロック	5,320	1,928	635	7,320	3,060	1,052
東方	3,240	1,176	383	4,440	1,860	635
昌江	2,080	752	252	2,880	1,200	417
三亚経済ブロック	14,440	5,456	1,346	17,640	7,860	2,099
陵水	4,040	1,456	495	5,640	2,340	827
三亚	5,440	2,096	439	6,240	2,880	653
保亭	0	0	0	0	0	0
樂東	4,960	1,904	412	5,760	2,640	619

* 1985年価格

付属資料3—25 養殖海草（オゴノリ）の生産拡大

	1995年			2005年		
	面積 ムー	生産量 トン	生産額 10000元	面積 ムー	生産量 トン	生産額 10000元
全島	30,000	12,000	1,680	30,000	15,000	2,100
海口経済ブロック	8,040	3,216	450	8,040	4,020	562
海口	1,680	672	94	1,680	840	118
文昌	2,160	864	121	2,160	1,080	150
琼山	1,680	672	94	1,680	840	118
定安	0	0	0	0	0	0
屯昌	0	0	0	0	0	0
澄迈	2,520	1,008	141	2,520	1,260	176
儋県経済ブロック	5,880	2,352	329	5,880	2,940	412
臨高	1,680	672	94	1,680	840	118
儋県	4,200	1,680	235	4,200	2,100	294
白沙	0	0	0	0	0	0
琼海経済ブロック	6,720	2,688	376	6,720	3,360	471
琼海	1,680	672	94	1,680	840	118
万寧	5,040	2,016	282	5,040	2,520	353
琼中	0	0	0	0	0	0
東方経済ブロック	1,320	528	75	1,320	660	92
東方	840	336	47	840	420	59
昌江	480	192	28	480	240	33
三亜経済ブロック	8,040	3,216	450	8,040	4,020	563
陵水	840	336	47	840	420	59
三亜	3,840	1,536	215	3,840	1,920	269
保亭	0	0	0	0	0	0
樂東	3,360	1,344	188	3,360	1,680	235

* 1985年価格

付属資料3-26 養殖海草(キリンサイ)の生産拡大

	1995年 面積 ムー	生産量 トン	生産額 10000円	2005年 面積 ムー	生産量 トン	生産額 10000円
全島	8,000	960	576	10,000	2,000	1,200
海口経済ブロック	4,100	492	295	5,125	1,025	615
海口	0	0	0	0	0	0
文昌	4,100	492	295	5,125	1,025	615
琼山	0	0	0	0	0	0
定安	0	0	0	0	0	0
屯昌	0	0	0	0	0	0
澄迈	0	0	0	0	0	0
儋県経済ブロック	0	0	0	0	0	0
臨高	0	0	0	0	0	0
儋県	0	0	0	0	0	0
白沙	0	0	0	0	0	0
琼海経済ブロック	3,900	468	281	4,875	975	585
琼海	3,900	468	281	4,875	975	585
万寧	0	0	0	0	0	0
琼中	0	0	0	0	0	0
東方経済ブロック	0	0	0	0	0	0
東方	0	0	0	0	0	0
昌江	0	0	0	0	0	0
三亚経済ブロック	0	0	0	0	0	0
陵水	0	0	0	0	0	0
三亚	0	0	0	0	0	0
保亭	0	0	0	0	0	0
樂東	0	0	0	0	0	0

*1985年価格

付属資料3-27 養殖海草(異枝キリンサイ)の生産拡大

	1995年		2005年			
	面積 ムー	生産量 トン	生産額 10000元	面積 ムー	生産量 トン	生産額 10000元
全島	20,000	7,000	2,800	30,000	12,000	4,800
海口経済ブロック	4,000	1,400	560	6,000	2,400	960
海口	0	0	0	0	0	0
文昌	0	0	0	0	0	0
琼山	0	0	0	0	0	0
定安	0	0	0	0	0	0
屯昌	0	0	0	0	0	0
澄迈	4,000	1,400	560	6,000	2,400	960
儋県経済ブロック	3,200	1,120	448	4,800	1,920	768
臨高	800	280	112	1,200	480	192
儋県	2,400	840	336	3,600	1,440	576
白沙	0	0	0	0	0	0
琼海経済ブロック	2,400	840	336	3,600	1,440	576
琼海	2,400	840	336	3,600	1,440	576
万寧	0	0	0	0	0	0
琼中	0	0	0	0	0	0
東方経済ブロック	4,000	1,400	560	6,000	2,400	960
東方	2,400	840	336	3,600	1,440	576
昌江	1,600	560	224	2,400	960	384
三亜経済ブロック	6,400	2,240	896	9,600	3,840	1,536
陵水	3,200	1,120	448	4,800	1,920	768
三亜	1,600	560	224	2,400	960	384
保亭	0	0	0	0	0	0
樂東	1,600	560	224	2,400	960	384

* 1985年価格

付属資料3-28 養殖ハタの生産拡大

	1995年 面積 ムー	生産量 トン	生産額 10000元	2005年 面積 ムー	生産量 トン	生産額 10000元
全島	1,000	1,300	5,200	1,500	1,950	7,800
海口経済ブロック	66	86	344	99	129	516
海口	0	0	0	0	0	0
文昌	66	86	344	99	129	516
琼山	0	0	0	0	0	0
定安	0	0	0	0	0	0
屯昌	0	0	0	0	0	0
澄迈	0	0	0	0	0	0
儋県経済ブロック	66	86	344	99	129	516
臨高	0	0	0	0	0	0
儋県	66	86	344	99	129	516
白沙	0	0	0	0	0	0
琼海経済ブロック	0	0	0	0	0	0
琼海	0	0	0	0	0	0
万寧	0	0	0	0	0	0
琼中	0	0	0	0	0	0
東方経済ブロック	0	0	0	0	0	0
東方	0	0	0	0	0	0
昌江	0	0	0	0	0	0
三亜経済ブロック	868	1,128	4,512	1,302	1,692	6,768
陵水	668	868	3,472	1,002	1,302	5,208
三亜	200	260	1,040	300	390	1,560
保亭	0	0	0	0	0	0
樂東	0	0	0	0	0	0

* 1985年価格

付属資料3-29 淡水養殖面積の拡大

	1995年				2005年				計
	湖沼	養殖池	田網 (湖沼)	沼エビ (養殖池)	湖沼	養殖池	田網 (湖沼)	沼エビ (養殖池)	
全島	500,000	110,000	3,000	10,000	623,000	550,000	10,000	30,000	710,000
海口経済ブロック	150,800	50,400	906	4,587	206,693	166,100	3,020	13,759	237,979
海口	2,800	4,500	17	413	7,730	3,100	57	1,240	9,397
文昌	44,900	4,700	269	429	50,298	49,400	898	1,287	56,685
琼山	45,600	9,600	274	874	56,348	50,200	912	2,621	64,233
定安	34,600	9,400	208	858	45,066	38,100	693	2,574	51,667
屯昌	8,800	9,600	53	874	19,327	9,700	177	2,621	22,998
澄迈	14,100	12,600	85	1,139	27,924	15,600	283	3,416	32,999
儋県経済ブロック	189,800	31,700	1,137	2,882	225,519	208,600	3,792	8,649	255,541
陵水	13,100	3,900	78	359	17,457	14,400	262	1,076	20,038
儋県	141,900	23,300	851	2,105	168,156	155,900	2,884	6,319	190,253
白沙	34,800	4,500	208	418	39,926	38,300	696	1,254	45,250
琼海経済ブロック	58,000	11,700	348	1,064	71,112	63,800	1,150	3,190	80,849
琼海	21,200	4,300	127	390	26,017	23,300	424	1,170	29,594
万寧	26,500	3,900	159	359	30,918	29,200	530	1,076	35,106
琼中	10,300	3,500	62	315	14,177	11,300	205	944	16,149
東方経済ブロック	45,600	5,500	273	499	51,872	50,100	912	1,498	58,510
東方	32,400	2,800	194	257	35,651	35,600	648	772	40,120
昌江	13,200	2,700	79	242	16,221	14,500	264	726	18,390
三亚経済ブロック	55,800	10,700	336	968	67,804	61,400	1,117	2,904	77,121
陵水	12,500	2,200	75	198	14,973	13,700	249	594	16,943
三亚	11,000	2,200	66	198	13,464	12,100	220	594	15,314
保亭	2,900	3,500	18	315	6,733	3,200	59	944	8,003
乐東	29,400	2,800	177	257	32,634	32,400	589	772	36,861

付属資料 3-30 淡水養殖・漁撈生産量の拡大

	1995年					2005年					計
	湖沼	養殖池	囲網 (湖沼)	沼エビ (養殖池)	漁撈	湖沼	養殖池	囲網 (湖沼)	沼エビ (養殖池)	漁撈	
全島	7,504	33,000	2,102	100	1,184	11,000	72,000	8,000	600	1,184	92,784
海口経済ブロック	2,263	15,120	635	45	504	3,322	33,060	2,416	274	504	39,576
海口	42	1,350	12	4	84	62	3,000	46	25	84	3,217
文昌	674	1,410	188	4	84	988	3,060	718	26	84	4,876
琼山	684	2,880	192	8	84	1,004	6,300	730	52	84	8,170
定安	519	2,820	146	9	84	762	6,180	554	51	84	7,631
屯昌	132	2,880	37	9	84	194	6,300	142	52	84	6,772
澄迈	212	3,780	60	11	84	312	8,220	226	68	84	8,910
儋県経済ブロック	2,848	9,510	797	20	211	4,172	20,700	3,034	173	211	28,200
臨高	197	1,170	55	4	84	288	2,580	210	22	84	3,184
儋県	2,129	6,990	596	21	84	3,118	15,120	2,267	126	84	20,715
白沙	522	1,350	146	4	43	766	3,000	557	25	43	4,391
琼海経済ブロック	871	3,510	243	11	211	1,276	7,620	927	65	211	10,099
琼海	318	1,200	89	4	84	466	2,820	339	23	84	3,732
万寧	398	1,170	111	4	84	584	2,580	424	22	84	3,694
琼中	155	1,050	43	3	43	226	2,220	164	20	43	2,673
東方経済ブロック	684	1,650	191	5	86	1,002	3,600	730	30	86	5,448
東方	486	840	136	3	43	712	1,860	518	15	43	3,148
昌江	198	810	55	2	43	290	1,740	212	15	43	2,300
三亜経済ブロック	838	3,210	236	10	172	1,228	7,020	893	58	172	9,371
陵水	188	660	53	2	43	274	1,440	199	12	43	1,968
三亜	165	660	46	2	43	242	1,440	176	12	43	1,913
保亭	44	1,050	13	3	43	64	2,280	47	19	43	2,453
樂東	441	840	124	3	43	648	1,860	471	15	43	3,037

付属資料3-31 淡水養殖・漁撈生産額の拡大

	1995年					2005年					計	
	湖沼	養殖池	囲網 (湖沼)	沼エビ (養殖池)	漁撈	計	湖沼	養殖池	囲網 (湖沼)	沼エビ (養殖池)		漁撈
全島	1,501	6,600	633	178	242	9,154	2,200	14,400	2,400	1,082	242	20,324
海口経済ブロック	452	3,024	191	80	102	3,849	664	6,612	725	494	102	8,597
海口	8	270	4	7	17	306	12	600	14	45	17	688
文昌	135	282	56	7	17	497	198	612	215	47	17	1,089
琼山	137	576	58	14	17	802	201	1,260	219	94	17	1,791
定安	104	564	44	16	17	745	152	1,236	166	92	17	1,663
屯昌	26	576	11	16	17	646	39	1,260	43	94	17	1,453
澄迈	42	756	18	20	17	853	62	1,644	68	122	17	1,913
儋県経済ブロック	569	1,902	240	52	43	2,806	835	4,140	910	312	43	6,240
臨高	39	234	17	7	17	314	58	516	63	40	17	694
儋県	426	1,398	179	38*	17	2,058	624	3,024	680	227	17	4,572
白沙	104	270	44	7	0	434	153	600	167	45	9	974
琼海経済ブロック	175	702	73	19	43	1,012	255	1,524	278	117	43	2,217
琼海	64	258	27	7	17	373	93	564	102	41	17	817
万寧	80	234	33	7	17	371	117	516	127	40	17	817
琼中	31	210	13	5	9	268	45	444	49	36	9	583
東方経済ブロック	137	330	58	0	18	552	200	720	219	54	18	1,211
東方	97	168	41	5	0	320	142	372	155	27	0	705
昌江	40	162	17	4	0	232	58	348	64	27	9	506
三亜経済ブロック	168	642	71	18	36	935	246	1,404	268	105	36	2,059
陵水	38	132	16	4	9	199	55	288	60	22	9	434
三亜	33	132	14	4	9	192	48	288	53	22	9	420
保亭	0	210	4	5	0	237	13	456	14	34	9	526
樂東	88	168	37	5	9	307	130	372	141	27	0	679

* 1985年価格

付属資料3-32 水産業県別生産量（2005年） 単位：トン

	海面漁撈	海水養殖	淡水漁業	淡水養殖	合計
全島	179,000	105,450	1,184	91,564	377,198
海口経済ブロック	29,000	32,759	504	39,072	101,335
海口	8,000	2,080	84	3,133	13,297
文昌	14,000	11,989	84	4,792	30,865
琼山	3,000	10,480	84	8,086	21,650
定安	0	0	84	7,547	7,631
屯昌	0	0	84	6,688	6,772
澄迈	4,000	8,210	84	8,826	21,120
儋県経済ブロック	69,000	36,647	211	28,043	133,901
臨高	37,000	19,688	84	3,064	59,836
儋県	32,000	16,959	84	20,631	69,674
白沙	0	0	43	4,348	4,391
琼海経済ブロック	14,000	11,187	211	9,888	35,286
琼海	8,000	4,770	84	3,648	16,502
万寧	6,000	6,417	84	3,610	16,111
琼中	0	0	43	2,630	2,673
東方経済ブロック	9,000	8,461	86	5,362	22,909
東方	3,000	5,842	43	3,105	11,990
昌江	6,000	2,619	43	2,257	10,919
三亜経済ブロック	58,000	16,396	172	9,199	83,767
陵水	23,000	6,205	43	1,925	31,173
三亜	25,000	6,132	43	1,870	33,045
保亭	0	0	43	2,410	2,453
樂東	10,000	4,059	43	2,994	17,096

付属資料3-33 水産業県別生産額（2005年） 単位：万元

	海面漁撈	海水養殖	淡水漁撈	淡水養殖	合計
全島	28,640	162,300	242	20,082	211,264
海口経済ブロック	4,640	38,215	102	8,495	51,452
海口	1,280	2,098	17	671	4,066
文昌	2,240	18,555	17	1,072	21,884
琼山	480	7,810	17	1,774	10,081
定安	0	0	17	1,646	1,663
屯昌	0	0	17	1,436	1,453
澄迈	640	9,752	17	1,896	12,305
儋県経済ブロック	11,040	74,127	43	6,197	91,407
臨高	5,920	43,203	17	677	49,817
儋県	5,120	30,924	17	4,555	40,616
白沙	0	0	9	965	974
琼海経済ブロック	2,240	13,987	43	2174	18,444
琼海	1,280	4,627	17	800	6,724
万寧	960	9,360	17	800	11,137
琼中	0	0	9	574	583
東方経済ブロック	1440	12,462	18	1193	15,113
東方	480	8,850	9	696	10,035
昌江	960	3,612	9	497	5,078
三亜経済ブロック	9,280	23,509	36	2023	34,848
陵水	3,680	11,056	9	425	15,170
三亜	4,000	8,640	9	411	13,060
保亭	0	0	9	517	526
樂東	1,600	3,813	9	670	6,092

* 1985年価格

付属資料3-34 水産業別生産量(1995年) 単位:トン

	海面漁撈	海水養殖	淡水漁撈	淡水養殖	合計
全島	127,000	60,260	1,184	42,706	231,150
海口経済ブロック	19,000	19,109	504	18,063	56,676
海口	5,000	1,442	84	1,408	7,934
文昌	9,000	6,497	84	2,276	17,857
琼山	2,000	6,362	84	3,764	12,210
定安	0	0	84	3,494	3,578
屯昌	0	0	84	3,058	3,142
澄迈	3,000	4,808	84	4,063	11,955
儋県経済ブロック	48,000	18,831	211	13,184	80,226
臨高	25,000	9,640	84	1,426	36,150
儋県	23,000	9,191	84	9,736	42,011
白沙	0	0	43	2,022	2,065
琼海経済ブロック	12,000	6,888	211	4,635	23,734
琼海	7,000	2,860	84	1,701	11,645
万寧	5,000	4,028	84	1,683	10,795
琼中	0	0	43	1,251	1,294
東方経済ブロック	7,000	4,974	86	2,530	14,590
東方	2,000	3,438	43	1,465	6,946
昌江	5,000	1,536	43	1,065	7,644
三亜経済ブロック	41,000	10,458	172	4,294	55,924
陵水	16,000	3,802	43	903	20,748
三亜	17,000	3,968	43	873	21,884
保亭	0	0	43	1,110	1,153
樂東	8,000	2,688	43	1,408	12,139

付属資料3—35 水産業県別生産額（1995年） 単位：万元

	海面漁撈	海水養殖	淡水漁撈	淡水養殖	合計
全島	20,320	83,156	242	8,912	112,630
海口経済ブロック	3,040	20,152	102	3747	27,041
海口	800	1,243	17	289	2,349
文昌	1,440	9,321	17	480	11,258
琼山	320	4,471	17	785	5,593
定安	0	0	17	728	745
屯昌	0	0	17	629	646
澄迈	480	5,117	17	836	6,450
儋県経済ブロック	7,680	35,345	43	2,763	45,831
臨高	4,000	20,251	17	297	24,565
儋県	3,680	15,094	17	2,041	20,832
白沙	0	0	9	425	434
琼海経済ブロック	1,920	7,300	43	969	10,232
琼海	1,120	2,535	17	356	4,028
万寧	800	4,765	17	354	5,936
琼中	0	0	9	259	268
東方経済ブロック	1120	6,690	18	534	8,362
東方	320	4,767	9	311	5,407
昌江	800	1,923	9	223	2,955
三亜経済ブロック	6,560	13,669	36	899	21,164
陵水	2,560	6,681	9	190	9,440
三亜	2,720	4,906	9	183	7,818
保亭	0	0	9	228	237
樂東	1,280	2,082	9	298	3,669

* 1985年価格

付属資料3-36 天然林施業による木材生産(1995年、2005年)

	天然林 施業 対象地	天然林 生産量 (万立方米)	天然林 生産額 (10,000元)
全島	316.7	12.0	1,451
海口経済ブロック	16.5	0.6	75
海口	0.0	0.00	0
文昌	0.0	0.00	0
琼山	0.0	0.00	0
定安	0.2	0.01	1
屯昌	11.2	0.42	51
澄迈	5.1	0.19	23
儋県経済ブロック	27.0	1.0	124
臨高	0.2	0.01	1
儋県	0.0	0.00	0
白沙	26.8	1.02	123
琼海経済ブロック	38.9	1.5	179
琼海	0.0	0.00	0
万寧	12.8	0.49	59
琼中	26.1	0.99	120
東方経済ブロック	78.4	3.0	359
東方	39.5	1.50	181
昌江	38.9	1.48	178
三亜経済ブロック	155.9	5.9	713
陵水	26.7	1.01	122
三亜	15.4	0.58	70
保亭	31.7	1.20	145
樂東	82.1	3.11	376

* 1985年価格

* 天然林施業対象地については、付属資料3-37参照

付属資料3—37 天然林施業対象地の県別分布

	天然林 地方(1)	天然林 農墾(2) 地方分布で 配分	天然林 合計(3)	天然林 うち 保護区(4)	天然林 施業 対象地(5)
全島	351.1	101.2	452.3	140.8	316.7
海口経済ブロック	8.5	8.4	16.9	1.5	16.5
海口	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
文昌	0.2	0.2	0.4	1.5	0.0
琼山	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
定安	0.1	0.1	0.2	0.0	0.2
屯昌	5.6	5.6	11.2	0.0	11.2
澄迈	2.6	2.5	5.1	0.0	5.1
儋州経済ブロック	44.7	10.9	55.6	32.4	27.0
臨高	0.1	0.1	0.2	0.0	0.2
儋州	2.1	2.1	4.2	8.0	0.0
白沙	42.5	8.7	51.2	24.4	26.8
琼海経済ブロック	71.3	35.3	106.6	68.0	38.9
琼海	3.9	3.8	7.7	8.0	0.0
万寧	22.5	22.3	44.8	32.0	12.8
琼中	44.9	9.2	54.1	28.0	26.1
東方経済ブロック	70.1	14.4	84.4	6.0	78.4
東方	34.7	7.1	41.8	2.3	39.5
昌江	35.4	7.3	42.6	3.7	38.9
三亜経済ブロック	156.6	32.2	188.9	33.0	155.0
陵水	27.5	5.7	33.2	6.5	26.7
三亜	19.4	4.0	23.4	8.0	15.4
保亭	34.0	7.0	41.0	9.3	31.7
樂東	75.7	15.5	91.3	9.2	82.1

* (2)で示した数字は農墾国营農場の島一本の数字を地方(民営部門)の管理下にある天然林地方(1)の県別分布比率で配分した。

*天然林施業対象地(5)は、天然林のうち自然保護区を除外したものであるが、自然保護区(4)が天然林となっていないところ、即ち、(3)-(4)がマイナスになる県があり、このような県は(5)をゼロとした。このため小計や全区の(3)-(4)は(5)とならない。

*本表で示した自然保護区は合作弁公室より提示された資料(全島で33の自然保護区があるとするもの)から非林地(水面、石頭地など)を除いた26の自然林を有する保護区である。この保護区も表中の天然林に計上されているため、天然林施業対象地より除外した。なお、海岸のマングローブ林は県別分布を示したデータがない。自然保護区に含まれているものと解釈される。

付属資料3—38 林業適地の県別分布

	林業適地 (10,000ムー)	天然林 施業 対象地 (10,000ムー)	人工造林 対象地 (10,000ムー)
全島	1,357.4	316.7	1,040.8
海口経済ブロック	181.2	16.5	164.7
海口	3.4	0.0	3.4
文昌	48.7	0.0	48.7
琼山	16.8	0.0	16.8
定安	5.8	0.2	5.6
屯昌	47.8	11.2	36.6
澄迈	58.7	5.1	53.6
儋県経済ブロック	193.3	27.0	166.3
臨高	6.7	0.2	6.5
儋県	69.6	0.0	69.6
白沙	117.0	26.8	90.2
琼海経済ブロック	275.6	38.9	236.7
琼海	19.3	0.0	19.3
万寧	65.3	12.8	52.5
琼中	191.0	26.1	164.9
東方経済ブロック	253.5	78.4	175.1
東方	137.1	39.5	97.6
昌江	116.4	38.9	77.5
三亜経済ブロック	453.8	155.9	298.2
陵水	29.3	26.7	2.7
三亜	111.3	15.4	96.0
保亭	140.9	31.7	109.2
樂東	172.3	82.1	90.3

* ここでいう林業適地とは林業に仕向ける土地のことである(狭義の林業適地)。「土地利用計画」部門の報告では、ココヤシ適地を含んだ広義の意味でも用いられており、同部門ではココヤシ適地125万畝(淨面積)を広義の林業適地から差し引いた面積を狭義のそれとしている。「農業」部門では各県のココヤシ栽培適地性を再評価し140万畝としたので、狭義の林業適地も「土地利用計画」部門とは若干の差異がある。

付属資料3-39 造林地の県別分布(除天然林)

	人工造林 対象地 (林業適地)	農地防風林 ・防護林 対象面積	農地防風林 ・防護林 経済評価面積	造林地合計
全島	1,040.8	683.0	512.3	1,553.0
海口経済ブロック	164.7	199.0	148.6	313.9
海口	3.4	2.0	1.5	4.9
文昌	48.7	41.0	30.0	79.4
琼山	16.8	52.0	39.0	55.8
定安	5.6	29.0	21.8	27.4
屯昌	36.6	25.0	18.8	55.3
澄迈	53.6	50.0	37.5	91.1
儋県経済ブロック	166.3	165.0	123.9	289.2
臨高	6.5	35.0	26.3	32.8
儋県	69.6	91.0	68.3	137.0
白沙	90.2	39.0	29.3	119.4
琼海経済ブロック	236.7	119.0	89.4	326.0
琼海	19.3	39.0	29.3	48.6
万寧	52.5	35.0	26.3	78.8
琼中	164.9	45.0	33.8	198.6
東方経済ブロック	175.1	67.0	50.3	225.4
東方	97.6	40.0	30.0	127.6
昌江	77.5	27.0	20.3	97.8
三亜経済ブロック	298.2	133.0	99.8	397.9
陵水	2.7	22.0	16.5	19.2
三亜	96.0	32.0	24.0	120.0
保亭	109.2	25.0	18.8	127.9
樂東	90.3	54.0	40.5	130.8

付属資料3-40 人工造林による木材生産

	造林地合計		1120万㎡の人工造林の木材生産は1995年で600万立方メートル		1120万㎡の人工造林の木材生産は2005年で930万立方メートル		1995年	2005年	1995年	2005年
	1995年	2005年	1995年	2005年	1995年	2005年	人工造林生産量	人工造林生産額	人工造林生産量	人工造林生産額
	万立方メートル	万立方メートル	万立方メートル	万立方メートル	万立方メートル	万立方メートル	10000円	10000円	10000円	10000円
全島	1,553.0	1,290	832	1,290	832	1,290	66,558	103,164	66,558	103,164
海口経済ブロック	313.9	261	170	261	170	261	13,454	20,854	13,454	20,854
海口	4.9	4	3	4	3	4	212	328	212	328
文昌	79.4	66	43	66	43	66	3,404	5,276	3,404	5,276
琼山	55.8	46	30	46	30	46	2,590	3,705	2,590	3,705
定安	27.4	23	15	23	15	23	1,173	1,818	1,173	1,818
屯昌	55.3	46	30	46	30	46	2,371	3,676	2,371	3,676
澄迈	91.1	76	49	76	49	76	3,904	6,051	3,904	6,051
儋県経済ブロック	290.0	240	156	240	156	240	12,420	19,263	12,420	19,263
臨高	32.8	27	18	27	18	27	1,404	2,176	1,404	2,176
儋県	137.8	114	74	114	74	114	5,906	9,154	5,906	9,154
白沙	119.4	99	64	99	64	99	5,110	7,933	5,110	7,933
琼海経済ブロック	326.0	270	174	270	174	270	13,970	21,653	13,970	21,653
琼海	48.6	40	26	40	26	40	2,082	3,227	2,082	3,227
万寧	78.8	65	42	65	42	65	3,375	5,231	3,375	5,231
琼中	198.6	165	106	165	106	165	8,513	13,195	8,513	13,195
東方経済ブロック	225.4	187	120	187	120	187	9,656	14,968	9,656	14,968
東方	127.6	106	68	106	68	106	5,467	8,474	5,467	8,474
昌江	97.8	81	52	81	52	81	4,189	6,494	4,189	6,494
三亚経済ブロック	397.9	331	213	331	213	331	17,049	26,418	17,049	26,418
陵水	19.2	16	10	16	10	16	821	1,272	821	1,272
三亚	120.0	100	64	100	64	100	5,141	7,968	5,141	7,968
保亭	127.9	106	69	106	69	106	5,482	8,490	5,482	8,490
樂東	130.8	109	70	109	70	109	5,605	8,688	5,605	8,688

* 1985年価格

付属資料3-41 ゴム樹更新による木材生産

	1985年 ゴム栽培面積 10000ムー	1995年 ゴム更新面積 生産量	2005年 ゴム更新廃木 生産量	1995年 ゴム更新廃木 生産額 72元/立方米	2005年 ゴム更新廃木 生産額 72元/立方米
全島	461	20	30	1,440	2,160
海口経済ブロック	101	5	7	317	474
海口	0	0	0	1	1
文昌	15	1	1	46	70
琼山	16	1	1	50	75
定安	13	1	1	41	61
屯昌	29	1	2	90	134
澄迈	28	1	2	89	133
儋県経済ブロック	108	4	7	338	507
臨高	11	0	1	34	50
儋県	68	3	4	213	320
白沙	29	1	2	91	137
琼海経済ブロック	129	6	9	404	606
琼海	43	2	3	135	203
万寧	43	2	3	134	200
琼中	43	2	3	135	203
東方経済ブロック	15	0	1	47	71
東方	9	0	1	27	41
昌江	6	0	0	20	30
三亜経済ブロック	106	5	8	335	503
陵水	12	1	1	39	58
三亜	26	1	2	82	124
保亭	41	2	3	129	194
樂東	27	1	2	85	127

* 1985年価格

付属資料3—42 1995年木材生産量

	1995年 天然林 生産量	1995年 人工造林 生産量	1995年 ゴム更新廃木 生産量	1995年 合計 木材生産量
全島	12	832	20	864
海口経済ブロック	0	170	5	173
海口	0	3	0	3
文昌	0	43	1	43
琼山	0	30	1	31
定安	0	15	1	15
屯昌	0	30	1	31
澄迈	0	49	1	50
儋県経済ブロック	1	156	4	161
臨高	0	18	0	18
儋県	0	74	3	77
白沙	1	64	1	66
琼海経済ブロック	1	174	6	182
琼海	0	26	2	28
万寧	0	42	2	45
琼中	1	106	2	109
東方経済ブロック	2	120	0	124
東方	1	68	0	70
昌江	1	52	0	54
三亜経済ブロック	6	213	5	213
陵水	1	10	1	1
三亜	1	64	1	66
保亭	1	69	2	72
樂東	3	70	1	74

付属資料3—43 2005年木材生産量

	2005年 天然林 生産量	2005年 人工造林 生産量	2005年 ゴム更新廃木 生産量	2005年 合計 木材生産量
全島	12	1,290	30	1,332
海口経済ブロック	0	261	7	268
海口	0	4	0	4
文昌	0	66	1	67
琼山	0	46	1	47
定安	0	23	1	24
屯昌	0	46	2	48
澄迈	0	76	2	78
儋県経済ブロック	1	240	7	249
臨高	0	27	1	28
儋県	0	114	4	119
白沙	1	99	2	102
琼海経済ブロック	1	270	9	281
琼海	0	40	3	43
万寧	0	65	3	69
琼中	1	165	3	169
東方経済ブロック	2	187	1	191
東方	1	106	1	108
昌江	1	81	0	83
三亜経済ブロック	6	331	8	343
陵水	1	16	1	18
三亜	1	100	2	102
保亭	1	106	3	110
樂東	3	109	2	113

付属資料3-44 1995年木材生産額

	1995年 天然林 生産額	1995年 人工造林 生産額	1995年 ゴム更新廃木 生産額	1995年 合計 木材生産額
全島	1,451	66,558	1,440	69,448
海口経済ブロック	75	13,454	316	13,845
海口	0	212	0	213
文昌	0	3,404	46	3,450
琼山	0	2,390	50	2,440
定安	1	1,173	41	1,214
屯昌	51	2,371	90	2,512
澄迈	23	3,904	89	4,016
儋県経済ブロック	124	12,428	338	12,889
臨高	1	1,404	34	1,438
儋県	0	5,906	213	6,119
白沙	123	5,118	91	5,332
琼海経済ブロック	179	13,970	404	14,553
琼海	0	2,082	135	2,217
万寧	59	3,375	134	3,568
琼中	120	8,513	135	8,768
東方経済ブロック	359	9,656	47	10,064
東方	181	5,467	27	5,676
昌江	178	4,189	20	4,388
三亜経済ブロック	713	17,049	335	18,099
陵水	122	821	39	982
三亜	70	5,141	82	5,294
保亭	145	5,482	129	5,757
樂東	376	5,605	85	6,066

* 1985年価格

付属資料3—45 2005年木材生産額

	2005年 天然林 生産額	2005年 人工造林 生産額	2005年 ゴム更新廃木 生産額	2005年 合計 木材生産額
全島	1,451	103,164	2,160	106,775
海口経済ブロック	75	20,854	474	21,403
海口	0	328	1	330
文昌	0	5,276	70	5,345
琼山	0	3,705	75	3,780
定安	1	1,818	61	1,880
屯昌	51	3,676	134	3,861
澄迈	23	6,051	133	6,207
儋県経済ブロック	124	19,263	507	19,893
臨高	1	2,176	50	2,227
儋県	0	9,154	320	9,474
白沙	123	7,933	137	8,192
琼海経済ブロック	179	21,653	606	22,438
琼海	0	3,227	203	3,430
万寧	59	5,231	200	5,491
琼中	120	13,195	203	13,517
東方経済ブロック	359	14,968	71	15,398
東方	181	8,474	41	8,696
昌江	178	6,494	30	6,702
三亚経済ブロック	713	26,426	503	27,642
陵水	122	1,272	58	1,452
三亚	70	7,968	124	8,162
保亭	145	8,498	194	8,837
樂東	376	8,688	127	9,191

* 1985年価格

付属資料3-46 牛肉生産の拡大(2005年)

	草地適地 (10000ヘー) A	放牧利用 (10000ヘー) A×0.9	年間牛頭数 7.0ヘー/頭	出荷頭数 出荷率を 0.27 として	2005年 牛肉生産量 (ton)	2005年 牛肉生産額 (万円) 4元/KG
全島	187	168	240,429	64,916	12,983	5,193
海口経済ブロック	27	20	34,714	9,373	1,875	751
海口	0	0	0	0	0	0
文昌	15	10	19,286	5,207	1,041	417
琼山	6	5	7,714	2,083	417	167
定安	0	0	0	0	0	0
屯昌	0	0	0	0	0	0
澄迈	6	5	7,714	2,083	417	167
儋県経済ブロック	70	63	90,000	24,300	4,860	1,944
臨高	1	1	1,286	347	69	28
儋県	39	35	50,143	13,539	2,708	1,083
白沙	30	27	38,571	10,414	2,083	833
琼海経済ブロック	50	45	64,286	17,357	3,471	1,389
琼海	0	0	0	0	0	0
万寧	0	0	0	0	0	0
琼中	50	45	64,286	17,357	3,471	1,389
東方経済ブロック	17	16	21,857	5,901	1,180	472
東方	14	13	18,000	4,860	972	389
昌江	3	3	3,857	1,041	208	83
三亞経済ブロック	23	21	29,572	7,985	1,597	539
陵水	0	0	0	0	0	0
三亜	5	5	6,429	1,736	347	139
保亭	6	5	7,714	2,083	417	167
樂東	12	11	15,429	4,166	833	333

*1985年価格